

ES/1 NEO

MFシリーズ

MF-SCOPE for XSP
使用者の手引き

第14版 2024年2月

©版權所有者 株式会社 アイ・アイ・エム 2024年

© COPYRIGHT IIM CORPORATION, 2024.

ALL RIGHT RESERVED. NO PART OF THIS PUBLICATION MAY
REPRODUCED OR TRANSMITTED IN ANY FORM BY ANY MEANS,
ELECTRONIC OR MECHANICAL, INCLUDING PHOTOCOPY RECORDING,
OR ANY INFORMATION STORAGE AND RETRIEVAL SYSTEM WITHOUT
PERMISSION IN WRITING FROM THE PUBLISHER.

“RESTRICTED MATERIAL OF IIM “LICENSED MATERIALS – PROPERTY OF IIM

目次

MF- SCOPE for XSP プロセジャー一覧	1
第1章 JOBEXE00 の使用方法	2
1.1 実行パラメータ	3
1.1.1. セレクション・スイッチ	4
1.1.2. コントロール・スイッチ	5
1.1.3. その他のコントロール・スイッチ	6
1.2 ジョブステップ・サマリー・レポート(SW1)	7
1.3 ジョブステップ追跡レポート(SW2)	9
1.4 入出力状況レポート(SW3)	13
1.5 ジョブコード割当レポート(SW4)	15
1.6 チューニング・ヒント	17
第2章 JOBTRC00 の使用方法	19
2.1 実行パラメータ	20
2.1.1. セレクション・スイッチ	21
2.1.2. コントロールスイッチ	22
2.1.3. その他のコントロール・スイッチ	24
2.2 追跡レポート(SW1)	26
2.3 ファイル状況レポート(SW2)	30
2.4 ジョブステップ・サマリー・レポート(SW3, SELSTEP)	32
2.5 AIM タスク・サマリー・レポート(SW4)	34
2.6 AIM タスク状況レポート(SW4)	36
2.7 AIM データベース使用状況レポート(SW4, SW41, SW42)	48
2.8 データベーススペース状況レポート(SW4, SW43)	58
2.9 RDB 名前一覧レポート(SW4, SELRDB2)	60
2.10 RDB 名前一覧詳細レポート(SW4, SELRDB2)	62
2.11 チューニング・ヒント	64
第3章 JOBGRPO0 の使用方法	66
3.1 実行パラメータ	67
3.1.1. セレクション・スイッチ	69
3.1.2. コントロール・スイッチ	70
3.1.3. その他のコントロール・スイッチ	74
3.2 業務グループ・サマリー・レポート(SW1)	75
3.2.1. 実行ジョブ単位 (GRPSW=0)	75
3.2.2. ジョブグループ単位 (GRPSW=1)	77
3.2.3. ジョブ名によるグループ単位 (GRPSW=2)	79
3.2.4. 業務プログラム単位 (GRPSW=3)	81
3.2.5. 業務グループ・サマリー・レポート(SW1OPT=1 指定時) 時間項目詳細表示	83
3.3 処理経過時間の解析プロット(SW2)	85
3.4 ターンアラウンド時間の解析プロット(SW3)	86

3.5	追跡レポート(SW4)	87
3.6	資源使用状況レポート(SW5, SW51)	91
3.6.1.	資源使用状況レポート(SW5)	91
3.6.2.	業務グループの特性レポート(SW51)	93
3.7	業務プログラム使用頻度レポート(SW6)	95
3.8	ジョブ/グループ・スケジュール・マップ(SW7, SW71)	97
3.8.1.	グループ・スケジュール・マップ(SW7, SW71)	97
3.8.2.	ジョブ・スケジュール・マップ(SW7, SW71)	99
3.9	チューニング・ヒント	101
第4章	JOBXSPMO の使用方法	103
4.1	実行パラメータ	104
4.1.1.	セレクションスイッチ	107
4.1.2.	コントロールスイッチ	108
4.1.3.	その他のコントロール・スイッチ	111
4.2	ジョブグループ・サマリー・レポート(SW10)	112
4.3	業務グループ・サマリー・レポート(SW10, SW11, GRPSW)	114
4.3.1.	業務グループ・サマリー・レポート(GRPSW=0)	114
4.3.2.	業務グループ・サマリー・レポート(GRPSW=1)	116
4.3.3.	業務グループ・サマリー・レポート(GRPSW=2)	118
4.4	業務グループ・サマリー・レポート(日付単位)(SW10, SW12, GRPSW)	120
4.5	最大資源使用レポート(日付単位)(SW10, SW12, SW121, GRPSW)	122
4.6	最大資源使用ジョブ・サマリー・レポート(SW10, SW12, SW121, GRPSW)	124
4.7	業務プログラム解析レポート(SW20, SW21~29)	126
4.8	イニシエータ待ち時間解析レポート(SW30)	128
4.9	イニシエータ・スケジュール・マップ(SW30, SW31)	130
4.10	重要ジョブスケジュール・マップ(SW40, SW40GRP, MJOB)	132
4.11	印刷装置サマリー・レポート(SW50)	134
4.12	印刷装置グループ・サマリー・レポート(SW50, SW51)	136
4.13	印刷装置スケジュール・マップ(SW50, SW53)	138
4.14	出力クラス・サマリー・レポート(SW50, SW55)	140
第5章	JOBRDB00 の使用方法	142
5.1	実行パラメータ	143
5.1.1.	セレクション・スイッチ	144
5.1.2.	コントロールスイッチ	145
5.1.3.	その他のコントロール・スイッチ	146
5.2	データベース・アクセス状況レポート(SW10, SW11~SW14)	147
5.3	RDB 表名一覧レポート	149
5.4	RDB 名前一覧詳細レポート	151
	比較制御文字について	153
	ES/1 NEO MF シリーズ プロセッサ共通仕様	154

MF- SCOPE for XSP プロセジャー一覧

MF-SCOPE for XSPプロセジャーはSHELLプラットフォーム言語環境で作成されたエキスパート・プログラムです。このMF-SCOPE for XSPプロセジャーは、SMFに出力されるジョブごとの稼働実績データを基に問題のあるジョブ群を自動的に抽出し、その問題点をパフォーマンス・チューニング・ヒントとして出力します。パフォーマンス管理者は、このMF-SCOPE for XSPプロセジャーを使用することにより、一日に実行される数千のジョブ群を容易に管理することが可能となります。

MF-SCOPE for XSPプロセジャーには解析目的に応じた複数のものが提供されています。各プロセジャーの出力リスト形式などは、利用目的やオペレーティング・システムのバージョンなどにより異なっています。利用目的に最適なプロセジャーを選択し実行してください。

プロセジャーで使用するパフォーマンス・データのレコードは、各プロセジャーのマニュアルをご参照ください。

プロセジャー	実行 JCL	対象 OS					評価項目					機能
		MVS OS/390 z/OS	MSP MSP-EX	XSP	VOS3	ACOS-4	CPU	メモリ	入出力	業務	その他	
JOBEXE00	XSPJEXE0			SMF					●			ジョブ情報の解析・評価を行います。
JOBTRC00	XSPJTRC0			SMF					●			ジョブの動作状況の報告・解析を行います。
JOBGRP00	XSPJGRP0			SMF					●			ジョブの動作状況の報告・解析を行います。
JOBXSPM0	XSPJMON0			SMF					●			月間のジョブ情報の解析・評価を行います。
JOBRDB00	XSPJRDB0			SMF					●			データベースへのアクセス状況を報告します。

使用データの意味は次の通りです。

XSP (富士通 XSP システム) SMF SMF データ

第1章 JOBEXE00 の使用方法

JOBEXE00プロセジャは、オペレーティング・システムが稼働実績としてSMFに出力するデータ群を容易に分析できる形式に編集して出力します。このJOBEXE00プロセジャは、問題発生時の原因究明などのトラブル・シューティングの目的で使用します。

このプロセジャでは次のパフォーマンス・データを使用します。

タイプ	50	:	ジョブステップ終了
タイプ	51	:	ジョブ終了
タイプ	52	:	ファイル情報 任意
タイプ	120	:	AIF 課金情報



このプロセジャは入力データ量、解析対象範囲、出力レポート数 などにより大量の資源を使用する場合があります。

1.1 実行パラメータ

JOBEXE00プロセッサ用のサンプル・ジョブ制御文のFD文“PLATFORM”では、プロセッサの実行パラメータ指定部とプロセッサ本体が連結データセットとして定義されています。実行パラメータでは、プロセッサの評価領域や出力レポート群の選択を行います。この実行パラメータには、セレクション・スイッチとコントロール・スイッチがあります。

```

¥JOBEXE00 JOB JOBEXE00, ML=_, LIST=(_, JD)
¥*****
¥*   プロダクト名 : MF-SCOPE FOR XSP   プロセッサ名 : JOBEXE00   *
¥*-----*
¥*   JCLの以下のデータセット名を変更してください。           *
¥*   ( 契約ユーザの方は“¥PRGLIB”の行を削除してください。 ) *
¥*   ES1 NEO LIBRARY                                           *
¥*       - CPE. LOAD   ( ロードモジュールライブラリ )         *
¥*       - CPE. PARM   ( ソースライブラリ )                   *
¥*   SHELL   - リージョンサイズを変更してください。           *
¥*   SYSPRINT- OUTCLASS ( アウトクラスの指定 )                 *
¥*   INPUT   - INPUT. DATA ( 解析対象の稼働実績データ )      *
¥***** SINCE V03L10 ***
¥SHELL   EX CPESHELL, RSIZE=1024M, OPT=DUMP
¥PRGLIB  FD PRGLIB=DA, FILE=CPE. LOAD
¥SYSPRINT FD SYSPRINT=DA, VOL=WORK, CYL=(1, 1), SOUT=OUTCLASS
¥SYSUT1  FD SYSUT1=DA, VOL=WORK, TRK=(10, 5)
¥        PARA PARM
¥CPEPARAM FD CPEPARAM=*
          OVER16=SYMBOL
          OSTYPE=XSP
¥INPUT   FD INPUT=DA, FILE=INPUT. DATA
¥PLATFORM FD PLATFORM=*, DATA=39
*
*   セレクション・スイッチ  /   コントロール・スイッチ
*
*   MAKER   = 2           漢字コード ( 0:ENG 1:IBM 2:FJ 3:HT )
*   DATESW  = 1           日付形式 ( 0:YYDDD 1:YYMMDD )
*   SEL1    = YYMMDD      解析対象日 ( YYDDD/YYMMDD )
*   SEL2    = HHMM        解析対象時刻 ( HHMM )
*
*   SW1     = 1           ジョブステップ・サマリー・レポート
*   SW2     = 1           ジョブステップ追跡レポート
*   SW3     = 1           入出力状況レポート
*   SW4     = 1           ジョブコード割当レポート
* FOR SW2
  DIM GRTRCNM(10)
  GRTRCNM(1)= 'JOBA*'      追跡レポート対象ジョブの選択(1)
  GRTRCNM(2)= 'JOB**'     追跡レポート対象ジョブの選択(2)
  GRPTRC   = 0           追跡レポート対象ジョブ選択の数(0:ALL)
* FOR ALLSW
  SORTKEY  = 0           ソート・キー
*
*           0 - ソートしない
*           1 - ジョブ実行待ち時間の長い順
*           2 - プロセッサ使用時間の多い順
*           3 - 仮想記憶域の大きい順
*           4 - 総入出力回数の多い順
* OTHER
  STOPDAY  = SEL1+1      入力データ読み込み終了日
  OSTYPE   = 1           オペレーティング・システムの種別(0:FSP/E26 1:XSP)
  NOLIST
¥        FD CF=DA, FILE=CPE. PARM, MEMBER=JOBEXE00
¥        JEND

```

1.1.1. セレクション・スイッチ

セレクション・スイッチでは、処理対象とすべき時刻や処理対象レコードなどを指定します。

MAKER

チューニング・ヒント

評価結果として、簡単な文章表現によるチューニング・ヒントが作成・出力されます。このチューニング・ヒントを英語または日本語のいずれで作成するかを指定してください。なお、コンピュータ・メーカーにより漢字コードが異なる為、日本語で出力する際には、出力先のプリンターが使用している漢字コードを選択してください。

MAKER=0	英語で出力
MAKER=1	日本語 (IBMコード) で出力
MAKER=2	日本語 (富士通コード) で出力
MAKER=3	日本語 (日立コード) で出力

DATESW

日付形式

SEL1のセレクション・スイッチで指定するジョブの入力日付の形式を指定します。DATESWがオフ(“0”)の場合はジュリアン暦 (YYDDD)、オン(“1”)の場合はグレゴリアン暦 (YYMMDD)であることを指示します。ジュリアン暦は0年から99年の1日から366日を指定します。この際、日付部のチェックを行っていない為、00000から99999までの指定が可能です。しかし、グレゴリアン暦の場合、月および日をチェックしている為、矛盾のある指定を行いますとプログラムは異常終了します。この点に留意して使用してください。

SEL1～SEL2

特定日時の指定

入力されたSMFデータ群の中から、指定された日時に実行されていたジョブステップを処理対象とします。

SEL1	解析対象日	(形式はDATESW の指示)
SEL2	解析対象時刻	(形式はHHMM)



SEL1, SEL2 は必ず指定してください。

2000年以降の指定について

SEL1で指定する日付は1900年代であっても、2000年代であっても、下位2桁のみをYY部で指定します。この為YY部が00～49の場合には2000～2049年、YY部が50～99の場合には1950～1999年の指定として解析を行います。

1.1.2. コントロール・スイッチ

コントロール・スイッチでは、解析結果として出力する各種のレポートの選択ができます。

SW1

ジョブステップ・サマリー・レポート

特定日時 (SEL1, SEL2) に実行していたジョブを対象に、ジョブステップ単位のサマリー・レポートが作成されます。SW1が“1”に設定されている場合に、このレポートが出力されます。

SW2

ジョブステップ追跡レポート

特定日時 (SEL1, SEL2) に実行していたジョブを対象に、ジョブステップの詳細状況を示す追跡レポートが作成されます。SW2が“1”に設定されている場合に、このレポートが出力されます。



この追跡レポートはジョブステップ毎に1ページで出力されるため、解析対象日時の業務量によっては大量に出力される場合があります。注意して下さい。

SW3

入出力状況レポート

特定日時 (SEL1, SEL2) の前後30分に解放されたディスク装置上のファイル情報を基に入出力状況を示すレポートが作成されます。SW3が“1”に設定されている場合に、このレポートが出力されます。

SW4

ジョブコード割当レポート

ジョブコードとジョブ名との対応を示すレポートが作成されます。このレポートは、入出力状況レポートを補う為のものです。SW4が“1”に設定されている場合に、このレポートが出力されます。

GRTRCNM

GRPTRC

追跡レポート対象ジョブの選択

ジョブステップ追跡レポート (SW2) は1つのジョブステップに対して1ページ出力する為、膨大な量が出力されることもあります。このスイッチでは対象のジョブを選択することができます。

DIM GRTRCNM(m)

GRTRCNMの最大配列数を指定してください。

GRTRCNM(n)

対象とするジョブ名を指定します。指定を簡略化させる為に比較制御文字を利用した指定が可能です。(注)

GRPTRC

対象とするジョブ名の数を指定してください。この数がゼロかあるいは未定義の際には、選択機能を使用せずすべてを対象とします。

【例】GRTRCNMの最大配列数は5、実際に対象とするジョブ名の数は2個で、先頭桁が“A”で始まるジョブ名と5桁目が“A”のジョブ名を持つものが対象となります。

DIM GRTRCNM(5)

GRTRCNM(1)='A*'

GRTRCNM(2)='????A???'

GRPTRC=2



(注)
比較制御文字については、マニュアル末尾にある「比較制御文字について」をご参照ください。

SORTKEY

ソート・キーの指定

ジョブステップ・サマリー・レポート (SW1) を出力する際に、どの順番で出力するかを指定します。

- | | |
|---|---------------|
| 0 | ソートしない |
| 1 | ジョブ実行待ち時間の長い順 |
| 2 | プロセッサ使用時間の多い順 |
| 3 | 仮想記憶域の大きい順 |
| 4 | 総入出力回数の多い順 |

STOPDAY**検索終了日**

入力されたSMFファイルが複数日のデータを含んでいる場合、処理時間を短縮する為にSTOPDAYスイッチで指定した日のレコードを読み込んだ時点でEOFとします。省略値は、解析対象日 (SEL1) の次の日です。また、ゼロが指定された場合は、指定された入力ファイルのすべてのレコードを処理対象とします。



長時間実行するジョブは検索終了日の指定によってはレポートされないこともあります。

【例】次のように省略値でジョブA～Dを実行した場合、解析対象の翌日のレコードを読み込んだ時点でEOF扱いにします。従ってジョブBとCはすべてのジョブステップが解析対象となりますが、ジョブAとDは解析対象日中に終了したジョブステップのみが解析対象となります。

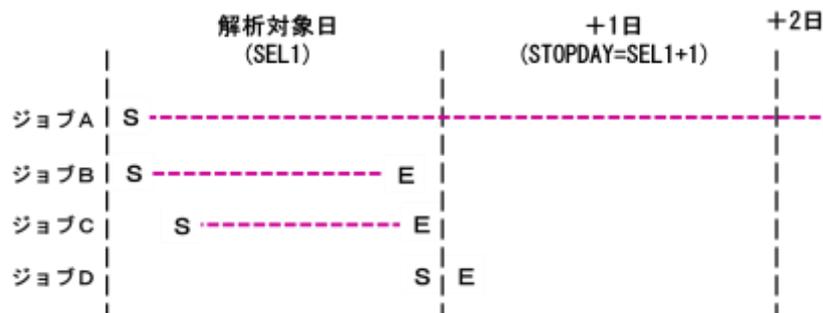


図 1.1.1

OSTYPE**オペレーティング・システムの種別**

入力されるSMFレコード群が収集されたオペレーティング・システムの種別を指定してください。

OSTYPE=0 FSP/E26システムのSMFレコード群
OSTYPE=1 XSPシステムのSMFレコード群

1.1.3. その他のコントロール・スイッチ

前述のセレクション・スイッチおよびコントロール・スイッチ以外に、サンプルジョブ制御文では次のスイッチを使用することができます。このスイッチは、プロダクト・テープで提供されるサンプルジョブ制御文には定義されておりません。

NOWARN**警告メッセージ抑止スイッチ**

NOWARNスイッチを“1”と設定することで警告メッセージの出力を抑止します。

ERRORCDE**リターン・コード**

解析対象のパフォーマンス・データがない場合、もしくはプロセッサが出力すべきデータがない場合、以下のメッセージを出力します。このときのリターン・コードを、ERRORCDEに任意の値を指定することで変更できます。

指定できる値は0～4095の範囲の整数で、省略値は8です。

・解析対象のパフォーマンス・データがない場合のメッセージ

NO PERFORMANCE DATA IS FOUND.

・プロセッサが出力すべきデータがない場合のメッセージ

THERE WAS NO OUTPUT DATA.

1.2 ジョブステップ・サマリー・レポート (SW1)

ジョブステップ・サマリー・レポートでは、特定日時(SEL1, SEL2)に実行していたジョブを対象に、ジョブステップ単位にサマリー化し、SORTKEYで指定された順序に並び替えて表示します。

(C) I I M CORP. 1987-1999 PSW=SW1 EXPERT SYSTEM / ONE ***** JOB/JOBSTEP ANALYSIS REPORTS ***** JOBEXE00 3
 ——— JOBSTEP SUMMARY REPORT (USING STEP TERMINATION) ——— VER=09 LVL=99

①	②	③	④	⑤													
JOBNAME	STEP NO	JOB PRTY	JOB CDE	START DATE - TIME	QUEUE	ELAPSE	DELAY (%)	ROLL (%)	PROC (%)	OTHER (%)	TAPE DRIVE	TOTAL EXCPS	CYCLE (MSEC)	S. S. U 64KB	REGION (KB)	COND CODE	PROGRAM NAME
JOBN0017	11	1	545	00/01/20:15:29:46	00:00:00	00:00:19	4.89	0.21	4.17	90.74	0	7	2610	0	169	0010	JXHIXGEN
JOBN0021	2	1	542	00/01/20:15:29:58	00:00:00	00:00:15	7.47	0.32	4.76	87.44	0	154	93	0	2047	0010	LIED
JOBN0017	12	1	545	00/01/20:15:30:07	00:00:00	00:00:14	4.87	0.20	3.76	91.16	0	2	7020	0	145	0010	JXHIXGEN
JOBN0017	13	1	545	00/01/20:15:30:24	00:00:00	00:00:01	40.45	1.12	2.70	55.73	0	7	149	0	49	0010	JSDIXGDT
JOBN0017	14	1	545	00/01/20:15:30:27	00:00:00	00:00:19	7.36	0.11	4.23	88.31	0	7	2514	0	169	0010	JXHIXGEN
JOBN0017	15	1	545	00/01/20:15:30:49	00:00:00	00:00:15	6.11	0.19	3.77	89.93	0	2	7289	0	145	0010	JXHIXGEN
JOBN0022	1	1	548	00/01/20:15:29:22	00:00:14	00:02:00	1.80	0.04	34.29	63.87	0	1028	115	0	2042	0040	COBOL
JOBN0023	1	1	549	00/01/20:15:30:22	00:00:40	00:01:05	1.58	0.06	54.59	43.77	0	705	91	0	2042	0040	COBOL
JOBN0024	1	1	544	00/01/20:15:26:55	00:00:00	00:04:41	0.30	0.12	32.56	67.02	0	3801	74	0	2042	0010	COBOL
JOBN0045	1	0	AIF	00/01/20:13:56:25	00:00:00	02:45:39	0.00	0.00	2.38	97.62	0	12712	782	0	2016	0000	KEQEFT01
JOBN0047	1	0	AIF	00/01/20:10:38:14	00:00:00	06:46:35	0.00	0.00	0.47	99.53	0	41496	588	0	1896	0000	KEQEFT01

SYSTEM = X8 (XSP)

TARGET DATE = 00/01/20 THU TIME = 1530

REPORTING = 00/01/27 THU 1702

このジョブステップ・サマリー・レポートは5つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① ジョブ識別情報部

JOBNAME	ジョブ名または AIF のユーザ ID
STEP NO	ステップ番号
JOB PRY	ジョブの優先順位
JOB CDE	ジョブコード

② 処理・待ち時間

START DATE-TIME	該当ジョブステップが開始した日時を示す。
QUEUE	ジョブスタックファイル内の入力待ち行列にいた時間を示し、入力時刻から開始時刻までの時間間隔（イニシエータ待ち時間）
ELAPSE	ジョブステップの処理経過時間

③ ワークフロー(%)

ジョブステップの実行効率を示すワークフローを次のように分類して表示する。

DELAY (%)	ファイルの排他待ちや装置割当時間の合計値が処理経過時間に占める割合
ROLL (%)	ロールアウト時間が処理経過時間に占める割合
PROC (%)	プロセッサ使用時間が処理経過時間に占める割合
OTHER (%)	その他の時間の割合

④ 入出力状況

TAPE DRIVE	使用したテープ装置の数
TOTAL EXCPS	ジョブステップで実行した総入出力回数
CYCLE	業務プログラムが入出力装置をアクセスする際の周期（ミリ秒）
	$\text{CYCLE} = \frac{\text{メモリ時間}}{\text{総入出回数}}$
S. S. U	使用したシステム記憶ファイルの容量（64KB）この情報は、オペレーティング・システムの種別やリリースに依存する。

⑤ その他

REGION	使用した仮想記憶域の大きさ（KB） 基本リージョンと拡張リージョンの合計値
COND CODE	ジョブステップの完了コード
PROGRAM NAME	プログラム名

1.3 ジョブステップ追跡レポート (SW2)

ジョブステップ追跡レポートでは、特定日時(SEL1, SEL2)に実行していたジョブを対象に、ジョブステップの詳細状況を示す追跡レポートが表示されます。

(C) I I M CORP. 1987-2010
PSW=SW2

EXPERT SYSTEM / ONE ***** JOB/JOBSTEP ANALYSIS REPORTS *****
JOBSTEP TRACE REPORT

JOBEXE00 6
VER=09 LVL=99

①

JOBNAME : JOBN0023 STEP NO : 1 COMP : NORMAL PROGRAM : COBOL

②

- READ -	- START -	- ALLOC -	- LOAD -	- END -
00/01/20 15:29:41	00/01/20 15:30:22	00/01/20 15:30:22	00/01/20 15:30:23	00/01/20 15:31:27

QUEUE 00:00:40.98	JOB / JOBSTEP ELAPSE TIME 00:01:05.23			

ENQ WAIT 00:00:00.04	ALLOC WAIT 00:00:00.99	STEP EXECUTE TIME 00:01:04.20		

	HOLD TIME 00:00:00.04	ROLLOUT TIME 00:00:00.00	MEMORY TIME 00:01:04.16	

DELAY % 1.58	ROLL OUT % 0.06	PROC % 54.59	OTHER % 43.77	

③

- PROFILE -

JOBNAME : JOBN0023
 PROGRAM : COBOL
 STEP NO. : 1
 JOBGROUP : JGROUPOO
 JOB CODE : 549
 ASID : 190
 PRIORITY : 1
 MEMORY TIME : 00:01:04.16
 ROLLOUT TIME : 00:00:00.00
 COMP CODE : 0040
 STATUS : NORMAL
 ACCOUNT-JOBSG :
 OUTPUT GROUP : CENTER

⑥

- I/O SUMMARY -

TOTAL EXCPS : 705
 TAPE DRIVES : 0
 TGET (AIF) : 0
 TPUT (AIF) : 0
 INPUT CARDS (SYSIN) : 0
 INPUT CARDS (ALL) : 0
 I/O CYCLE TIME (MSEC) : 91
 DASD SPACE : 695 (10KB)
 USED DEVICE NAME : DASD

⑧

- OUTPUT -

OUTPUT PAGES : 134
 OUTPUT LINES : 6290
 OUTPUT CARDS : 0

④

-PROCESSOR-

CPU TIME : 00:00:35.60

⑦

-SYSTEM STORAGE FILE-

TOTAL SIZE : 0 (64KB)
 MAXIMUM SIZE : 0 (64KB)

⑤

-VIRTUAL-

PAGE IN : 0
 REGION (USE) : 2042 (KB)
 BASIC/EXTEND : 2042 / 0 (KB)

SYSTEM = X8 (XSP)

TARGET DATE = 00/01/20 THU TIME = 1530

REPORTING = 10/07/22 THU 1702

Rot 1.3 ジョブステップ追跡レポートの例

このジョブステップ追跡レポートは8つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① ヘッダー部

JOBNAME	ジョブ名
STEP NO	ステップ番号
COMP	完了状況
NOMAL	正常終了 (10-49)
RETURN	異常終了 (50-88)
ABEND	ABEND (89, X' 8nnn')
CANCEL	CANCEL (90, 900)
FLUSH	未実行 (91)
PROGRAM	プログラム名

② プロット部

処理日時

<READ>	ジョブの入力日時 この情報は先頭のジョブステップの時にのみ出力される。
<START>	ジョブステップの開始日時
<ALLOC>	ジョブステップの装置割当日時
<LOAD>	業務プログラムへ制御権が渡された日時
<END>	ジョブステップ終了日時

処理・待ち時間

QUEUE	ジョブスタックファイル内の入力待ち行列にいた時間を示し、入力時刻から開始時刻までの時間間隔 (イニシエータ待ち時間)
JOB/JOBSTEP ELAPSE TIME	ジョブステップの処理経過時間
ENQ WAIT	ファイルの排他待ち時間
ALLOC WAIT	入出力装置の割当時間
STEP EXECUTE TIME	ジョブステップの実行時間
HOLD TIME	HOLD 指令によりジョブステップの実行が一時停止されていた時間 (ホールド時間)
ROLLOUT TIME	ロールアウトされていた時間
MEMORY TIME	メモリ時間

ワークフロー (%)

DELAY%	ファイルの排他制御待ちや装置割当時間の合計値がジョブステップの処理経過時間に占める割合
ROLL OUT%	ホールド時間とロールアウト時間の合計値がジョブステップの処理経過時間に占める割合
PROC%	プロセッサ使用時間がジョブステップの処理経過時間に占める割合
OTHER%	その他の時間の割合

③ 識別情報

JOBNAME	ジョブ名または AIF のユーザ ID
PROGRAM	プログラム名
STEP NO.	ジョブステップ番号
JOBGROUP	ジョブグループ名
JOB CODE	ジョブコード
ASID	空間識別子
PRIORITY	ジョブステップの優先順位
MEMORY TIME	メモリ時間
ROLLOUT TIME	ロールアウト時間
COMP CODE	ジョブステップの完了コード
STATUS	ジョブステップの完了状況
NOMAL	正常終了 (10-49)
RETURN	異常終了 (50-88)
ABEND	ABEND (89, X' 8nnn')
CANCEL	CANCEL (90, 900)
FLUSH	未実行 (91)
ACCOUNT-JOBG	ジョブグループの会計コード 未設定の場合にはブランクになります。
OUTPUT GROUP	出力ジョブグループ名

④ プロセッサ情報

CPU TIME	プロセッサ使用時間
----------	-----------

⑤ 仮想記憶域情報

PAGE IN	ページイン回数
REGION (USE)	使用した仮想記憶域の大きさを示し、基本リージョンと拡張リージョンの合計値 (KB)
BASIC/EXTEND	使用したリージョンの大きさを基本と拡張リージョン単位に示す (KB)

⑥ 入出力状況

TOTAL EXCPS	総入出力回数
TAPE DRIVES	使用したテープ装置の数
TGET (AIF)	TGET マクロ命令の発行回数
TPUT (AIF)	TPUT マクロ命令の発行回数
INPUT CARDS (SYSIN)	ジョブのジョブ制御文の枚数 ジョブステップ単位の場合は常にゼロ
INPUT CARDS (ALL)	ジョブのジョブ制御文のマクロ展開時の枚数 ジョブステップ単位の場合は常にゼロ
I/O CYCLE TIME (MSEC)	業務プログラムが入出力装置をアクセスした周期 (ミリ秒)
DASD SPACE	ディスク装置上に作成した新規ファイルのスペース量 (10KB)
USED DEVICE NAME	使用したシステム資源名
DASD	ディスク装置
TAPE	テープ装置
CARDRDR	カード読み取り装置
CARDPUNC	カードせん孔装置
LP	ラインプリンタ装置
OTHER	その他の装置
NONE	未使用
RDB EXCPS	Symfoware/RDB や AIM-VSAM に対して発行した EXCP 回数



システム編集制御文の SPRMSET 文で OPTFG93=YES を指定した場合、総入出力回数に Symfoware/RDB に対して発行された EXCP マクロ命令の回数に加算されます。

⑦ システム記憶情報

この情報はシステム記憶が導入されている場合にのみ有効で、64KB単位で表示される。

TOTAL SIZE	新規に獲得したシステム記憶ファイルの容量
MAXIMUM SIZE	使用したシステム記憶ファイルの容量

⑧ 出力情報

OUTPUT PAGES	プリンタの出カページ数
OUTPUT LINES	プリンタの出カライン数
OUTPUT CARDS	カードの出カ枚数

1.4 入出力状況レポート (SW3)

入出力状況レポートでは、特定日時(SEL1, SEL2)の前後30分に解放されたディスク装置上のファイル情報を基に入出力状況を示すレポートを出力します。

VOLSER TOTAL		JOB (HH:MM) COUNT								
VOL001	1385	T01 (15:06) 390	543 (15:27) 92	549 (15:31) 90	554 (15:47) 89	548 (15:31) 88	T00 (15:00) 87			
		553 (15:49) 87	542 (15:29) 86	T02 (15:36) 85	547 (15:29) 84	544 (15:31) 83	552 (15:46) 83			
		546 (15:28) 41	536 (15:25) 0	550 (15:40) 0						
VOL002	0	543 (15:27) 0	546 (15:28) 0	545 (15:28) 0	547 (15:29) 0	542 (15:29) 0	548 (15:31) 0			
		544 (15:31) 0	549 (15:31) 0	T02 (15:38) 0	552 (15:46) 0	554 (15:47) 0	553 (15:49) 0			
VOL003	2	T02 (15:36) 2	536 (15:25) 0							
VOL004	15	T01 (15:07) 15	546 (15:28) 0	543 (15:27) 0	547 (15:29) 0	542 (15:29) 0	548 (15:31) 0			
		544 (15:31) 0	549 (15:31) 0	T02 (15:38) 0	552 (15:46) 0	554 (15:47) 0	553 (15:49) 0			
VOL005	453	T01 (15:25) 289	550 (15:40) 160	536 (15:25) 2	T00 (15:40) 2	T02 (15:38) 0				
VOL006	18233	553 (15:49) 8515	544 (15:31) 3806	542 (15:30) 3787	548 (15:31) 838	554 (15:47) 586	536 (15:25) 162			
		545 (15:27) 131	552 (15:46) 80	543 (15:27) 78	549 (15:31) 67	547 (15:29) 47	541 (15:16) 35			
		T01 (15:26) 35	546 (15:28) 34	551 (15:40) 29	T02 (15:38) 2	550 (15:40) 1				
VOL007	76	T00 (15:39) 35	545 (15:28) 31	541 (15:16) 6	T01 (15:53) 4	536 (15:25) 0	T02 (15:38) 0			
		550 (15:40) 0								
VOL008	1604	552 (15:46) 536	549 (15:31) 463	543 (15:27) 440	542 (15:29) 71	546 (15:28) 58	T01 (15:26) 20			
		545 (15:28) 5	541 (15:16) 3	550 (15:40) 3	T00 (15:40) 3	544 (15:31) 1	553 (15:49) 1			
		536 (15:25) 0								
VOL009	2292	T01 (15:06) 1589	553 (15:49) 103	548 (15:31) 102	554 (15:47) 86	549 (15:31) 85	544 (15:31) 76			
		542 (15:29) 75	552 (15:46) 53	547 (15:29) 52	543 (15:27) 50	546 (15:28) 19	T02 (15:37) 2			

SYSTEM = X8 (XSP)

TARGET DATE = 00/01/20 THU TIME = 1530

REPORTING = 00/01/27 THU 1702

この入出力状況レポートは2つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① ディスク装置情報

VOLSER	ディスク装置のボリューム通番
TOTAL	ディスク装置への総入出力回数

② ジョブ情報

ディスク装置をアクセスしていたジョブの中で、アクセス回数の多いジョブ情報を出力します。

JOB (HH:MM)	ジョブコード (ファイル解放時刻)
COUNT	アクセス回数

1.5 ジョブコード割当レポート (SW4)

ジョブコード割当レポートでは、ジョブコードとジョブ名との対応を示すレポートが出力されます。このレポートは、入出力状況レポート(SW3)を補う為のもので、ジョブコード単位に対応するジョブ名が出力されます。

```
(C) I I M CORP. 1987-1999      EXPERT SYSTEM / ONE      ***** JOB/JOBSTEP ANALYSIS REPORTS *****      JOBEXE00 11
PSW=SW4                      ----- JOB/STEP ASSIGNMENT REPORT 00/01/20 1500 TO 00/01/20 1600 -----      VER=09 LVL=99
```

JOB	JOBNAME (HHMM-HHMM)	JOB	JOBNAME (HHMM-HHMM)	JOB	JOBNAME (HHMM-HHMM)
A1F	JOBNO011 (1535-1538)				
A1F	JOBNO018 (1356-1642)				
A1F	JOBNO019 (1038-1724)				
536	JOBNO002 (1427-1525)				
541	JOBNO001 (1514-1516)				
542	JOBNO006 (1525-1530)				
543	JOBNO003 (1526-1527)				
544	JOBNO009 (1526-1531)				
545	JOBNO010 (1526-1533)				
546	JOBNO004 (1527-1528)				
547	JOBNO005 (1528-1529)				
548	JOBNO007 (1529-1531)				
549	JOBNO008 (1530-1531)				
550	JOBNO012 (1538-1540)				
551	JOBNO013 (1540-1541)				
552	JOBNO014 (1545-1546)				
553	JOBNO016 (1545-1549)				
554	JOBNO015 (1546-1547)				
555	JOBNO017 (1600-1603)				

SYSTEM = X8 (XSP)

TARGET DATE = 00/01/20 THU TIME = 1530

REPORTING = 00/01/27 THU 1702

このジョブコード割当レポートの出力項目は次のようになっています。

JOB	ジョブコード
JOBNAME (HHMM-HHMM)	
	対応するジョブ名 (開始時刻-終了時刻)

【注意点】

AIFの場合、ジョブコードはAIF課金情報レコードに出力されていません。その為、AIF課金情報レコード処理時には、ダミーのジョブコード“AIF”を設定しています。しかし、ファイル情報レコードは、ジョブコードのみでジョブの識別をしています。

一般のバッチジョブでのジョブコードは’001’から’999’までを順次割り当てますが、AIFでは未使用のジョブコードを割り当てるようにしています。その為、1人のユーザがLOGON/LOGOFFを繰り返している場合は、すべて同じジョブコードが割り当てられます。

1.6 チューニング・ヒント

チューニング・ヒントでは、ジョブ解析の結果としてパフォーマンス管理者が実施すべきチューニング作業の項目をレポートします。この際、チューニング・ヒントは、ジョブステップ単位の評価結果を示し、コントロール・スイッチ(MAKER)で指示された言語体系で作成されます。

(C) I I M CORP. 1987-1999 珠パ-ト・システム / 1 **** パフォーマンス・チューニング・ヒント **** JOBEXE00 12
ES/1 NEO MF-SERIES VER=09 LVL=99

重要度 4 ——— 業務プログラムが実行する際のイニシエータ待ち時間が長くなっています。 (*JOB014*)
対象ジョブのジョブグループを変更するかイニシエータの割当を調査して下さい。
ジョブ名とその割合を次に示します。

JOBNO008 38.58 %

システム = X8 (XSP) , 解析対象日時= 00/01/20 THU 1530 , レポート作成 = 00/01/27 THU 1702

チューニング・ヒントの項目は、重要度と本文および参照コードにより構成されています。

■ 重要度 (SEVERITY)

1から5の番号で、そのチューニング・ヒントの重要度と本文および参照コードにより構成されている。数字が小さいほど重要である。

■ 本文

チューニング・ヒントの内容を簡単な文章で説明する。

■ 参照コード

チューニング・ヒントに対応した詳細説明を参照する場合のキイ・ワードを示す。

重要度 (SEVERITY) コードは、次の基準により決定されます。

重要度	説明
1	業務プログラムの処理経過時間が特定の要因で遅延されているため、すぐにチューニングすべき項目である。
2	重要度1に次ぐもので出来る限りチューニングすべき項目である。
3	改善すべきパフォーマンス上の問題を発見した。重要度3で示された項目は継続的な監視を必要とする。
4	パフォーマンス向上のために実施すれば良いと考えられる項目である。
5	パフォーマンス管理上、参考となるであろう項目である。

図 1.6.1

第2章 JOBTRC00 の使用方法

JOBTRC00プロセッサは、オペレーティング・システムが稼働実績としてSMFに出力するデータ群から特定のジョブに関連したデータを抽出し、そのジョブの動作状況などをトレースすることができます。このJOBTRC00プロセッサは、問題発生時の原因究明などのトラブル・シューティングやプログラム単位の解析を目的としています。

このプロセッサでは次のパフォーマンス・データを使用します。

タイプ	50	:	ジョブステップ終了	
タイプ	51	:	ジョブ終了	
タイプ	52	:	ファイル情報任意
タイプ	98	:	SymfoWare/RDB II 情報任意
タイプ	110	:	AIM情報 タスク状況任意
タイプ	111	:	AIM情報 データベース任意
タイプ	112	:	AIM情報 スキーマ任意
タイプ	113	:	AIM情報 非VSAMデータセット任意
タイプ	116	:	AIM情報 デッドロック任意
タイプ	117	:	AIM情報 DBMS任意
タイプ	120	:	AIF課金情報任意



このプロセッサは入力データ量、解析対象範囲、出力レポート数などにより大量の資源を使用する場合があります。

2.1 実行パラメータ

JOBTRC00プロセッサ用のサンプル・ジョブ制御文のFD文“PLATFORM”では、プロセッサの実行パラメータ指定部とプロセッサ本体が連結データセットとして定義されています。実行パラメータでは、プロセッサの評価領域や出力レポート群の選択を行います。この実行パラメータには、セクション・スイッチとコントロール・スイッチがあります。

```

¥JOBTRC00 JOB JOBTRC00, ML=_, LIST=(_, JD)
¥*****
¥*   プロダクト名 : MF-SCOPE FOR XSP   プロセッサ名 : JOBTRC00   *
¥*-----*
¥*   JCLの以下のデータセット名を変更してください。           *
¥*   ( 契約ユーザの方は“¥PRGLIB”の行を削除してください)     *
¥*   ES1 NEO LIBRARY                                           *
¥*       - CPE. LOAD      ( ロードモジュールライブラリ )     *
¥*       - CPE. PARM      ( ソースライブラリ )                 *
¥*   SHELL - リージョンサイズを変更してください。             *
¥*   SYSPRINT- OUTCLASS  ( アウトクラスの指定 )               *
¥*   INPUT  - INPUT. DATA ( 解析対象のSMFデータ )            *
¥*   SEL1, 2 - 解析対象ジョブの実行日時                       *
¥*   TRCNAME - 解析対象ジョブ名                               *
¥*   TRCCODE - 解析対象ジョブのジョブコード                   *
¥***** SINCE V03L13 ***
¥SHELL   EX CPESHELL, RSIZE=1024M, OPT=DUMP
¥PRGLIB  FD PRGLIB=DA, FILE=CPE. LOAD
¥SYSPRINT FD SYSPRINT=DA, VOL=WORK, CYL=(1, 1), SOUT=OUTCLASS
¥SYSUT1  FD SYSUT1=DA, VOL=WORK, TRK=(10, 5)
¥        PARA PARM
¥CPEPARM FD CPEPARM=*
          OVER16=SYMBOL
          OSTYPE=XSP
¥INPUT   FD INPUT=DA, FILE=INPUT. DATA
¥PLATFORM FD PLATFORM=*, DATA=39
*
*   セクション・スイッチ / コントロール・スイッチ
*
*   MAKER = 2           漢字コード ( 0:ENG 1:IBM 2:FJ 3:HT )
*   DATESW = 1          日付形式 ( 0:YYDDD 1:YYMMDD )
*   SEL1 = YYMMDD       解析対象ジョブの実行日 ( YYDDD/YYMMDD )
*   SEL2 = HHMM         解析対象ジョブの実行時刻 ( HHMM )
*   SELRDB2= 0          RDBレコード処理制御スイッチ
*
*   SW1 = 1             追跡レポート
*   SW2 = 1             ファイル状況レポート
*   SW3 = 1             ジョブステップ・サマリー・レポート
*   SW4 = 0             AIMタスク状況レポート
*   SW41 = 1            AIMデータベース使用状況レポート
*   SW42 = 1            AIMデータベース詳細サマリスイッチ
*                       0:詳細情報を出力
*                       1:サマリー化した情報を出力
*   SW42DSO= 1          RDBのアクセス単位の指定
*                       0:DSI単位
*                       1:DSO単位
*   SW43 = 1            データベーススペース状況レポート
* FOR ALLSW
*   TRCNAME='JOBNAME'   解析対象ジョブ名
*   TRCCODE='187'       解析対象ジョブのジョブコード
* OTHER
*   AIMHINT= 1          AIM関連チューニングヒント出力制御
*   STOPDAY= SEL1+1     検索終了日
*   SELSTEP= 0          解析単位の選択 (0:JOB 1:STEP)
*   OSTYPE = 1          オペレーティング・システムの種別 (0:FSP/E26 1:XSP)
*   NOLIST
¥        FD CF=DA, FILE=CPE. PARM, MEMBER=JOBTRC00
¥        JEND

```

2.1.1. セレクション・スイッチ

セレクション・スイッチでは、処理対象とすべき時刻や処理対象レコードなどを指定します。

MAKER

チューニング・ヒント

評価結果として、簡単な文章表現によるチューニング・ヒントが作成・出力されます。このチューニング・ヒントを英語または日本語のいずれで作成するかを指定してください。なお、コンピュータ・メーカーにより漢字コードが異なる為、日本語で出力する際には、出力先のプリンターが使用している漢字コードを選択してください。

MAKER=0	英語で出力
MAKER=1	日本語 (IBM コード) で出力
MAKER=2	日本語 (富士通コード) で出力
MAKER=3	日本語 (日立コード) で出力

DATESW

日付形式

SEL1のセレクション・スイッチで指定するジョブの入力日付の形式を指定します。DATESWがオフ(“0”)の場合はジュリアン暦 (YYDDD)、オン(“1”)の場合はグレゴリアン暦 (YYMMDD)であることを指示します。ジュリアン暦は0年から99年の1日から366日を指定します。この際、日付部のチェックを行っていない為、00000から99999までの指定が可能です。しかし、グレゴリアン暦の場合、月および日をチェックしている為、矛盾のある指定を行いますとプログラムは異常終了します。この点に留意して使用してください。

SEL1, SEL2

実行日時の指定

入力されたSMFデータ群の中から、解析対象の特定ジョブが実行した日時を指定します。

SEL1	実行日	(形式はDATESWの指示)
SEL2	実行時刻	(形式はHHMM)

実行時刻 (SEL2)は、同一のジョブ名およびジョブコードで複数回実行した場合にジョブを特定する為に指定します。ゼロが指定された場合は、実行日に最初に終了したジョブを対象とします。ゼロ以外の場合は、指定時刻以降に終了したジョブを対象とします。その為、ジョブの開始時刻を指定されることをお勧め致します。



SEL1, SEL2 は必ず指定してください。

2000年以降の指定について

SEL1で指定する日付は1900年代であっても、2000年代であっても、下位2桁のみをYY部で指定します。この為YY部が00～49の場合には2000～2049年、YY部が50～99の場合には1950～1999年の指定として解析を行います。

SELRDB2

RDBレコード処理制御スイッチ

富士通リレーショナルデータベースの稼働実績を示すSMFレコードタイプ98の読み込みを指示します。このスイッチは、SW4やAIMHINTスイッチが指定されている際に有効となります。SMFタイプ98の収集については、システムあるいはジョブ単位のチューニングマクロの「SMFLOG」で指示します。

SELRDB2=0	タイプ98は読み込まない(省略値)
SELRDB2=1	タイプ98を読み込む



富士通システムでAIM やリレーショナルデータベースの稼働実績データを処理対象とした際には、大量のシステム資源が必要となる場合があります。そのため、トレースするジョブがAIMやリレーショナルデータベースを使用していないことが明確な際には、これらのデータを読み込まないようにスイッチを設定してください。

2.1.2. コントロールスイッチ

コントロールスイッチでは、解析結果として出力する各種のレポートの選択ができます。

SW1 追跡レポート
追跡レポートでは、SELSTEPで指定された単位(ジョブまたはジョブステップ)の実行効率や使用した資源の利用状況を示すレポートが作成されます。SW1が“1”に設定されている場合に、このレポートが出力されます。

SW2 ファイル状況レポート
ファイル状況レポートでは、SELSTEPで指定された単位(ジョブまたはジョブステップ)でファイルの使用状況を示すレポートが作成されます。SW2が“1”に設定されている場合に、このレポートが出力されます。

SW3 ジョブステップ・サマリー・レポート
ジョブステップ・サマリー・レポートでは、ジョブステップ単位(SELSTEP=1)が指定されている際に、各ジョブステップの実行状況を示すレポートが作成されます。SW3が“1”に設定されている場合に、このレポートが出力されます。

SW4 AIMタスク・サマリー・レポート
富士通AIMサブシステムを利用している際には、ジョブ全体でのタスク状況とタスク毎の状況を示すレポートを作成・出力します。SW4が“1”に設定されている場合にレポートが出力されます。また、これらのレポートはSELSTEPスイッチの指定に関係なく必ずステップ単位に出力されます。
SW4を“1”に設定した場合、入力データセットから下記のAIM関連SMFレコードを読み込み対象とします。

タイプ110	タスク状況
タイプ111	データベース
タイプ112	スキーマ
タイプ113	非VSAMデータセット
タイプ116	デッドロック
タイプ117	DBMS

また、SELRDB2が“1”に設定されている場合は、リレーショナルデータベースの稼働実績を示す下記のSMFレコードを読み込みの対象とします。

タイプ98	リレーショナルデータベース状況
-------	-----------------



AIMやリレーショナルデータベースを使用していないジョブをトレースする際にSW4=1を指定した場合、大量のシステム資源やリレーショナルデータベースの稼働実績を示すレコード群が大量に入力されるために発生します。トレースするジョブが、これらの機能を使用していないことが明確な際には、SW4には“0”を指定してください。

SW41 AIMデータベース使用状況レポート
富士通AIMサブシステムを利用している際には、タスク毎のデータベースへのアクセス状況を示すレポートを作成・出力します。SW4とSW41が“1”に設定されている際にレポートが出力されます。

SW42 AIMデータベース・サマリーレポート
AIMデータベース使用状況レポート(SW41)を出力する際に、出力する情報の出力形式を指定します。
SW42=0 詳細情報を出力します。
SW42=1 サマリーした情報を出力します。

SW42DSO RDBのアクセス単位の指定
リレーショナルデータベースへのアクセス状況を作成・出力する際の単位を指定します。
SW42DSO=0 DSI単位
SW42DSO=1 DSO単位(省略値)

SW43 データベーススペース状況レポート
ステップ単位にリレーショナルデータベースのDBSPACE毎の状況を示すレポートを作成・出力します。このレポートは、SW4、SW41とSW42が“1”に設定されている際に出力されます。

AIMHINT**AIM関連チューニングヒント出力制御**

AIM関連のレポート群を未出力(SW4=0)の際に、チューニングヒントの作成・出力を指定します。

AIMHINT=0 作成・出力しない(省略値)
AIMHINT=1 作成・出力する

なお、SW4=1の際には、チューニングヒントの作成・出力を行います。

TRCNAME**追跡ジョブ名の指定****TRCCODE**

追跡すべきジョブを識別する為の情報を指定します。

TRCNAME ジョブ名またはAIFのユーザID
TRCCODE ジョブコードまたは空白('')

空白の場合には、実行日(SEL1)に最初に見つかったジョブ(TRCNAME)が対象となります。



追跡するジョブを選択する際にジョブコード(TRCCODE)が空白の際には、対象とするレコードを適切に選択することができません。そのため、対象とするジョブのジョブ終了レコードが検出されるまで内部テーブルにステップやファイル情報などを保持する必要があります。これは、大量の仮想記憶域やプロセッサ資源を必要とすることを意味します。通常の場合、ジョブコード(TRCCODE)を指定されることをお勧めします。

【注意点】AIFの追跡を行う場合、ジョブコードの指定方法によりファイル状況レポートの結果が異なることがあります。

ジョブコード	説明
'Txx'を指定	実際のジョブコードが指定された時は正確なレポートが出力されます。
'AIF'を指定	プロダクトがダミーで設定する'AIF'とは、このプロセッサでは同様に扱われます。この際、対象のファイル情報レコードは、ジョブコード'Txx'を選択し対象のAIFが実行していた時間帯に解放されたものを処理します。その為、同一時間帯に他のAIFユーザが存在している場合には、そのユーザがアクセスしたファイルも含めてレポートする可能性があります。
未指定(空白)	

図 2.1.1

STOPDAY**検索終了日**

入力ファイルの中から対象ジョブのレコードを抽出する際に、検索する範囲を指定します。この検索終了日は、入力ファイルに複数日のデータが保存されている場合に処理時間の短縮を図るものです。

SELSTEP**解析単位の選択**

解析単位を指定します。

0 ジョブ単位
1 ジョブステップ単位

OSTYPE**オペレーティング・システムの種別**

入力されるSMFレコード群が収集されたオペレーティング・システムの種別を指定してください。

OSTYPE=0 FSP E26システムのSMFレコード群
OSTYPE=1 XSP システムのSMFレコード群

2.1.3. その他のコントロール・スイッチ

前述のセレクション・スイッチおよびコントロール・スイッチ以外にサンプル・ジョブ制御文では次のスイッチを使用することができます。このスイッチは、プロダクト・テープで提供されるサンプル・ジョブ制御文には定義されておりません。

NOWARN

警告メッセージ抑止スイッチ

NOWARNスイッチを“1”と設定することで警告メッセージの出力を抑止します。

ERRORCDE

リターン・コード

解析対象のパフォーマンス・データがない場合、もしくはプロセッサが出力すべきデータがない場合、以下のメッセージを出力します。このときのリターン・コードを、ERRORCDEに任意の値を指定することで変更できます。

指定できる値は0～4095の範囲の整数で、省略値は8です。

- ・解析対象のパフォーマンス・データがない場合のメッセージ

NO PERFORMANCE DATA IS FOUND.

- ・プロセッサが出力すべきデータがない場合のメッセージ

THERE WAS NO OUTPUT DATA.

このページは余白です。

2.2 追跡レポート (SW1)

追跡レポートでは、解析対象のジョブやジョブステップの実行効率や資源の利用状況を出力します。

(C) I I M CORP. 1987-2010
PSW=SW1

EXPERT SYSTEM / ONE ***** JOB/JOBSTEP ANALYSIS REPORTS *****
JOBSTEP TRACE REPORT

JOBTR000 4
VER=09 LVL=99

①

② JOBNAME : XSPSCOPE STEP NO : 1 COMP : NORMAL PROGRAM : JXGIJSM

- READ -	- START -	- ALLOC -	- LOAD -	- END -
00/09/13 05:58:14	00/09/13 05:58:14	00/09/13 05:58:14	00/09/13 05:58:14	00/09/13 19:30:37

* QUEUE	JOB / JOBSTEP ELAPSE TIME	*
00:00:00.18	13:32:22.21	

* ENQ WAIT	* ALLOC WAIT	* STEP EXECUTE TIME
00:00:00.03	00:00:00.04	13:32:22.14

* HOLD TIME	* ROLLOUT TIME	* MEMORY TIME
00:00:00.02	00:00:00.00	13:32:22.12

* DELAY %	* ROLL OUT %	* PROC %	* OTHER %
0.00	0.00	0.04	99.96

- PROFILE -

JOBNAME : XSPSCOPE
PROGRAM : JXGIJSM
STEP NO. : 1
JOBGROUP : PRDGRP
JOB CODE : PRD
ASID : 544
PRIORITY : 7
MEMORY TIME : 13:32:22.12
ROLLOUT TIME : 00:00:00.00
COMP CODE : 0010
STATUS : NORMAL
ACCOUNT-JOBG :
OUTPUT GROUP : CENTER

- I/O SUMMARY -

TOTAL EXCPS : 11052
TAPE DRIVES : 0
TGET (AIF) : 0
TPUT (AIF) : 0
INPUT CARDS (SYSIN) : 0
INPUT CARDS (ALL) : 0
I/O CYCLE TIME (MSEC) : 4410
DASD SPACE : 52 (10KB)
USED DEVICE NAME : DASD

- OUTPUT -

OUTPUT PAGES : 0
OUTPUT LINES : 0
OUTPUT CARDS : 0

- PROCESSOR -

CPU TIME : 00:00:18.96

RDB EXCPS : 0

- VIRTUAL -

PAGE IN : 0
REGION (USE) : 995 (KB)
BASIC/EXTEND : 949 / 98 (KB)

- SYSTEM STORAGE FILE -

TOTAL SIZE : 0 (64KB)
MAXIMUM SIZE : 0 (64KB)

⑤

SYSTEM = X8 (XSP) START = 00/09/13:05:58:14 WED END = 00/09/13:19:30:37 WED REPORTING = 10/01/19 TUE 1651

⑧

③

④

⑥

⑦

この追跡レポートは8つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① ヘッダー部

JOBNAME	ジョブ名
STEP NO	ステップ番号
COMP	完了状況
NORMAL	正常終了 (10-49)
RETURN	異常終了 (50-88)
ABEND	ABEND (89, X' 8nnn')
CANCEL	CANCEL (90, 900)
FLUSH	未実行 (91)
PROGRAM	プログラム名
	解析単位がジョブステップの場合にのみ有効

② プロット部

<u>処理日時</u>	
<READ>	ジョブの入力日時 この情報は先頭のジョブステップの時にのみ出力される。
<START>	ジョブステップの開始日時
<ALLOC>	ジョブステップの装置割当日時
<LOAD>	業務プログラムへ制御権が渡された日時
<END>	ジョブステップ終了日時
<u>処理・待ち時間</u>	
QUEUE	ジョブスタックファイル内の入力待ち行列にいた時間を示し、入力時刻から開始時刻までの時間間隔 (イニシエータ待ち時間)
JOB/JOBSTEP ELAPSE TIME	ジョブステップの処理経過時間
ENQ WAIT	ファイルの排他待ち時間
ALLOC WAIT	入出力装置の割当時間
STEP EXECUTE TIME	ジョブステップの実行時間
HOLD TIME	HOLD 指令によりジョブステップの実行が一時停止されていた時間 (ホールド時間)
ROLLOUT TIME	ロールアウトされていた時間
MEMORY TIME	メモリ時間
<u>ワークフロー (%)</u>	
DELAY%	ファイルの排他制御待ちや装置割当時間の合計値がジョブステップの処理経過時間に占める割合
ROLL OUT%	ホールド時間とロールアウト時間の合計値がジョブステップの処理経過時間に占める割合
PROC%	プロセッサ使用時間がジョブステップの処理経過時間に占める割合
OTHER%	その他の時間の割合

③ 識別情報

JOBNAME	ジョブ名または AIF のユーザ ID
PROGRAM	プログラム名
STEP NO.	ジョブステップ番号
JOBGROUP	ジョブグループ名
JOB CODE	ジョブコード
ASID	空間識別子
PRIORITY	ジョブステップの優先順位
MEMORY TIME	メモリ時間
ROLLOUT TIME	ロールアウト時間
COMP CODE	ジョブステップの完了コード
STATUS	ジョブステップの完了状況
NOMAL	正常終了 (10-49)
RETURN	異常終了 (50-88)
ABEND	ABEND (89, X' 8nnn')
CANCEL	CANCEL (90, 900)
FLUSH	未実行 (91)
ACCOUNT-JOBG	ジョブグループの会計コード
OUTPUT GROUP	出力ジョブグループ名

④ プロセッサ情報

CPU TIME	プロセッサ使用時間
----------	-----------

⑤ 仮想記憶域情報

PAGE IN	ページイン回数
REGION (USE)	使用した仮想記憶域の大きさを示し、基本リージョンと拡張リージョンの合計値 (KB)
BASIC/EXTEND	使用したリージョンの大きさを基本と拡張リージョン単位に示す (KB)。

⑥ 入出力状況

TOTAL EXCPS	総入出力回数
TAPE DRIVES	使用したテープ装置の数
TGET (AIF)	TGET マクロ命令の発行回数
TPUT (AIF)	TPUT マクロ命令の発行回数
INPUT CARDS (SYSIN)	ジョブのジョブ制御文の枚数。ジョブステップ単位の場合は常にゼロ
INPUT CARDS (ALL)	ジョブのジョブ制御文のマクロ展開時の枚数 ジョブステップ単位の場合は常にゼロ
I/O CYCLE TIME (MSEC)	業務プログラムが入出力装置をアクセスした周期 (ミリ秒)
DASD SPACE	ディスク装置上に作成した新規ファイルのスペース量 (10KB)
USED DEVICE NAME	使用したシステム資源名
DASD	ディスク装置
TAPE	テープ装置
CARDRDR	カード読み取り装置
CARDPUNC	カードせん孔装置
LP	ラインプリンタ装置
OTHER	その他の装置
NONE	未使用
RDB EXCPS	Symfoware/RDB や AIM-VSAM に対して発行した EXCP 回数



システム編集制御文の SPRMSET 文で OPTFG92=YES を指定した場合、総入出力回数に Symfoware/RDB に対して発行された EXCP マクロ命令の回数が加算されます。

⑦ システム記憶情報

この情報はシステム記憶が導入されている場合にのみ有効で、64KB単位で表示される。

TOTAL SIZE	新規に獲得したシステム記憶ファイルの容量 ジョブ単位の場合は、各ジョブステップの合計値
MAXIMUM SIZE	使用したシステム記憶ファイルの容量 ジョブ単位の場合は、各ジョブステップでの最大値

⑧ 出力情報

OUTPUT PAGES	プリンタの出カページ数
OUTPUT LINES	プリンタの出カライン数
OUTPUT CARDS	カードの出カ枚数

2.3 ファイル状況レポート (SW2)

ファイル状況レポートでは、対象のジョブやジョブステップがアクセスしたファイルの状況を入力します。

なお、このレポートはファイル情報レコードを基に作成しますので、ファイル情報レコードが入力されていない場合は出力されません。

(C) I I M CORP. 1987-2000 PSW=SW2		EXPERT SYSTEM / ONE		***** JOB/JOBSTEP ANALYSIS REPORTS ***** FILE ACTIVITY REPORT				JOBT000 4 VER=09 LVL=99	
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> ① ② </div>									
JOBT000 4 VER=09 LVL=99									
JOBNAME : XSPSCOPE STEP NO : 1 COMP : NORMAL									
FILE NAME	EXCPS COUNT	DEVICE NAME	VOL CNT	*— RELATED VOLUME SERIAL —*	SPACE (10KB)	FREEDATE YY/MM/DD	FREETIME HH:MM:SS	STEP NO.	
AP. FILE001. DATA	435	DASD	1	VOL360	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE002. DATA	0	DASD	1	VOL360	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE003. DATA	1322	DASD	1	VOL360	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE004. DATA	0	DASD	1	VOL360	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE005. DATA	0	DASD	1	VOL100	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE006. DATA	0	DASD	1	VOL100	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE007. DATA	0	DASD	1	VOL100	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE008. DATA	0	DASD	1	VOL100	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE009. DATA	1602	DASD	1	VOL360	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE010. DATA	384	DASD	1	VOL360	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE011. DATA	1764	DASD	1	VOL600	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE012. DATA	0	DASD	1	VOL600	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE013. XIF1	0	DASD	1	VOL360	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE013. XIF2	0	DASD	1	VOL360	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE014. XIF1	3	DASD	1	VOL100	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE014. XIF2	0	DASD	1	VOL100	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE015. XIF1	1571	DASD	1	VOL100	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE015. XIF2	0	DASD	1	VOL100	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE016. XIF1	314	DASD	1	VOL100	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE016. XIF3	212	DASD	1	VOL100	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE017. XIF1	0	DASD	1	VOL360	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE018. XIF1	0	DASD	1	VOL360	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE019. XIF1	0	DASD	1	VOL360	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE020. XIF1	0	DASD	1	VOL360	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE021. XIF1	0	DASD	1	VOL360	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE050. XIF1	0	DASD	1	VOL360	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE051. XIF1	0	DASD	1	VOL360	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE052. XIF1	0	DASD	1	VOL360	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE053. XIF2	0	DASD	1	VOL360	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE054. XIF1	0	DASD	1	VOL360	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE055. XIF2	0	DASD	1	VOL600	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE056. XIF2	4	DASD	1	VOL600	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE057. XIF3	0	DASD	1	VOL600	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE058. XIF1	24	DASD	1	VOL600	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE059. XIF4	0	DASD	1	VOL600	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE060. XIF1	884	DASD	1	VOL600	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE061. XIF1	0	DASD	1	VOL600	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE062. XIF3	0	DASD	1	VOL600	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE063. XIF2	0	DASD	1	VOL600	0	00/09/13	19:30:36	1	
AP. FILE064. XIF1	2532	DASD	1	VOL600	0	00/09/13	19:30:36	1	
LIBRARY. LIB1	0	DASD	1	VOL010	0	00/09/13	19:30:37	1	
LIBRARY. LIBC	0	DASD	1	VOL020	0	00/09/13	19:30:37	1	
*SYSTEM 0000440200837134	0	DASD	1	WORK01	47	00/09/13	19:30:37	1	
*SYSTEM 0000410232737132	1	DASD	1	WORK02	5	00/09/13	19:30:37	1	
***TOTAL	11052		97		52				
SYSTEM = X8 (XSP) START = 00/09/13:05:58:14 WED END = 00/09/13:19:30:37 WED REPORTING = 01/09/18 TUE 1306									

このファイル状況レポートは2つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① ヘッダー部

JOBNAME	ジョブ名
STEP NO	ジョブステップ番号
COMP	完了状況
NORMAL	正常終了 (10-49)
RETURN	異常終了 (50-88)
ABEND	ABEND (89, X' 8nnn')
CANCEL	CANCEL (90, 900)
FLUSH	未実行 (91)

② ファイル使用状況

FILE NAME	ファイル名
EXCPS COUNT	入出力回数
DEVICE NAME	装置名
DASD	ディスク装置
TAPE	磁気テープ装置
VOL CNT	ボリューム数
VOLSER	ボリューム通番
	マルチ・ボリューム・ファイルの場合は、最大5つまで出力される。
SPACE	ディスク装置の場合に、新規に作成したファイルのスペース量 (10KB)
FREEDATE	ファイルが解放された日付
FREETIME	ファイルが解放された時刻
STEP NO.	ファイルがアクセスされたジョブステップ番号



最終ライン(***TOTAL)に入出力回数、ボリューム数とスペース量の合計値が表示される。

2.4 ジョブステップ・サマリー・レポート (SW3, SELSTEP)

ジョブステップ・サマリー・レポートでは、解析単位がジョブステップ (SELSTEP=1) の場合に、各ジョブステップ単位の実行状況を示す項目が出力されます。

①		②		③				④		⑤		⑥		
PROGRAM NAME	STEP NO	START DATE - TIME	ELAPSE	MEMORY	CPUTIME	*— WORKFLOW (%) —*				*— I/O COUNT —*		*— REGION* PAGEIN		COND JOB
NAME	NO	YY/MM/DD:HH:MM:SS	HH:MM:SS	HH:MM:SS	HH:MM:SS	DELAY	ROLL	PROC	OTHER	TOTAL	CYCLE	TOTAL BASIC COUNT		CODE CODE
JXGI.JSM	1	00/09/13:05:58:14	13:32:22	13:32:22	00:00:18	0.00	0.00	0.04	99.96	11052	4410.3	995	949	0 0010 PRD

SYSTEM = X8 (XSP)	START = 00/09/13 WED 05:58:14	TARGET JOBNAME = XSPSCOPE	REPORTING = 01/09/18 TUE 1306
--------------------	-------------------------------	---------------------------	-------------------------------

Rpt 2.4 ジョブステップ・サマリー・レポートの例

このジョブステップ・サマリー・レポートは6つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① 識別情報

PROGRAM NAME	プログラム名
STEP NO	ジョブステップ番号

② 処理時間

START DATE-TIME	ジョブステップが開始された日時
ELAPSE	ジョブステップの処理経過時間
MEMORY	ジョブステップのメモリ時間
CPUTIME	ジョブステップのプロセッサ時間

③ ワークフロー%

WORKFLOW	
DELAY	ファイルの排他制御待ちや装置割当時間の合計値がジョブステップの処理経過時間に占める割合
ROLL	ホールド時間とロールアウト時間の合計値がジョブステップの処理経過時間に占める割合
PROC	プロセッサ使用時間がジョブステップの処理経過時間に占める割合
OTHER	その他の時間の割合

④ 入出力情報

I/O COUNT	
TOTAL	総入出力回数
CYCLE	業務プログラムが入出力装置をアクセスした際の周期

⑤ 仮想記憶

REGION	
TOTAL	使用した仮想記憶域の大きさを示し、基本リージョンと拡張リージョンの合計値 (KB)
BASIC	使用した基本リージョンの大きさ (KB)
PAGEIN COUNT	ページイン回数

⑥ その他

COND CODE	ジョブステップの完了コード
JOB CODE	ジョブコード

<注意点>

対象のジョブステップが未実行の際には、次のメッセージが出力される。

“THIS STEP WAS FLUSHED BECAUSE OF AN ERROR DURING ALLOCATION OR IN A PRECEDING JOBSTEP.”

2.5 AIM タスク・サマリー・レポート (SW4)

AIMタスク・サマリー・レポートでは、ジョブ全体でAIMタスクが実行した状況を把握できるようにサマリーした情報を示します。

(C) I I M CORP. 1987-2010		EXPERT SYSTEM / ONE		***** JOB/JOBSTEP ANALYSIS REPORTS *****				JOBTR000 9											
PSW=SW4		—— AIM TASK SUMMARY REPORT ——				VER=09 LVL=99													
①		②				③													
MODULE NAME	STEP NO	TASK ID	DIR ID	DEAD TRANSACT	WAITTIME LOCK	EXCEEDED HH:MM:SS	TH DB	XIF XIF	*— ACCESS DATA —*	DB-ACC	XIF-ACC	NONVSAM	SESSION HH:MM:SS	*— MACRO —*	BLOB	* INDEX	DDLK	LOCKWAIT HH:MM:SS	TH
JXGIJSM	1	1	A3	0	NONE	00:00:00	00												
JXGIAPMB	1	2	A3	1338	NONE	00:00:00	00		5507	16529									

SYSTEM = X8 (XSP) START = 00/09/13 WED 05:58:14 TARGET JOBNAME = XSPSCOPE REPORTING = 10/01/19 TUE 1651

Rpt 2.5 AIM タスク・サマリー・レポートの例

このAIM タスク・サマリー・レポートは3 つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。
欠損値(…)で出力された項目はアクセスがなかったことを示します。

① プログラム識別情報

PROGRAM NAME	プログラム名
STEP NO	実行した際のステップ番号
TASK ID	タスク ID
DIR ID	AIM ディレクトリ ID

② タスク使用状況

TRANSACT	終了トランザクション件数
DEADLOCK	デッドロック発生状況 NONE 発生していない nnnn デッドロックが発生した回数
WAITTIME	タスクが待たされた排他待ち時間の最大値
EXCEEDED DB	DB アラームポイント超過回数
EXCEEDED XIF	XIF アラームポイント超過回数
ACCESS DATA	
DB-ACC	データベースへの実読み込みと実書き込み回数の合計値
XIF-ACC	XIF のレコード参照、追加、削除回数の合計値
NONVSAM	非 VSAM データセットに対する実読み込みと実書き込み回数の合計値

③ RDB 使用状況

リレーショナルデータベースを使用した際の状況を示す。

SESSION	RDB セッション時間
MACRO DB	GETDB マクロの受付回数
MACRO BLOB	GETBLOB マクロの受付回数
INDEX DDLK	索引ファイルでのデッドロック回数
LOCKWAIT	占有待ち時間

2.6 AIM タスク状況レポート (SW4)

AIMタスク状況レポートでは、AIMを利用している場合に、各タスク毎の状況を示すレポートが作成・出力されます。このレポートでは、タスクの処理トランザクション件数やデータベースに対するアクセスの概要を示す項目が出力されます。データベースへの詳細なアクセス状況は「AIMデータベース使用状況レポート」に出力されます。また、これらのレポートはSELSTEPスイッチの指定に関係なく必ずステップ単位に出力されます。

```

(C) I I M CORP. 1987-2010      EXPERT SYSTEM / ONE      ***** JOB/JOBSTEP ANALYSIS REPORTS *****      JOBTRC00 11
PSW=SW4                        ——— AIM TASK ACTIVITY REPORT ( TASKID = 2 ) ———                               VER=09 LVL=99

```

①

```

JOBNAME : XSPSCOPE  STEP NO : 1  PROGRAM : JXGIJSM  MODULE : JXGIAPMB  DIRID : A3

```

②

```

— AIM TASK ACTIVITY —
TASKID                : 2  BOF WRITE (BOF BUFFER FULL) : 0  TRD BUFFER FULL      : 0
ENDED TRANSACTION    : 1338 BOF WRITE (PAGE BUFFER FULL) : 3
CONTENSION WAIT TIME : 00:00:00.00 HLF WRITE           : 0  TRD HLF WRITE       : 0
OCCUPATION LIMIT (MAX) : 0  BOF BUFFER USED       : 8404  TRD BUFFER LENGTH   : 0
                    :      BOF BUFFER LENGTH   : 102400  TRD BUFFER LENGTH   : 0
                    :      BOF BUFFER BLOCK    : 800     TRD TASK LOG BUFFER LENGTH : 0
                    :      TASK LOG BUFFER LENGTH : 0
                    :      BI DATA LOG (MAX)  : 0
                    :      WITHOUT BI DATA LOG (MAX) : 0

```

③

```

— DEADLOCK INFORMATION —
NO DEADLOCK OCCURRED

```

④

```

— DB/XIF ALARM POINT —
NO ALARM POINT EXCEEDED OR NO DATA AVAILABLE

```

⑤

```

— DATABASE ACTIVITY —
SUBSCHEMA             : SUBSCH00
DB UPDATE              : 883  PAGE BUFFER UPDATE       : 3  RECORD COUNT       : 31
DB MULTI WRITE         : 883  PRIME PAGE BUFFER UPDATE : ..... INDEX COUNT     : 0
DB READ                : 4201 DATASET COUNT           : 45  SET COUNT          : 0
DB WRITE               : 1306 IOB INSUFFICIENT        : 0  RANGE COUNT         : 0
SCHEMA COUNT           : 12  PAGE BUFFER             : SHARED SUBRANGE COUNT : .....

```

⑥

```

— XIF ACTIVITY —
SUBSCHEMA             : SUBSCH00
SCHEMA COUNT          : 11  REFERENCE             : 16277
XIF INDEX COUNT       : 47  ADD                   : 131
RANGE COUNT           : ..... DELETE            : 121
SUBRANGE COUNT        : .....

```

⑦

```

— NONVSAM DATASET ACTIVITY —
NO ACTIVITY

```

```

SYSTEM = X8 (XSP )      START = 00/09/13:00:03:34 WED  END = 00/09/13:00:11:42 WED  REPORTING = 10/01/19 TUE 1651

```

Rpt 2.6 AIM タスク状況レポートの例

このAIMタスク状況レポートは次の10個のセクションで構成されます。3つのセクションは必ず表示されますが、その他のセクションはアクセス状況に応じて表示されます。

セクション名	固定部	出力条件
① ジョブ識別情報	○	必ず出力
② タスク状況	○	必ず出力
③ デッドロック状況	○	必ず出力
④ DB/XIF アラームポイント超過情報	×	AIM DB 使用時
⑤ データベース使用状況	×	AIM DB アクセス時
⑥ XIF 使用状況	×	XIF を使用時
⑦ 非 VSAM データセット使用状況	×	非 VSAM データセット使用時
⑧ RDB セッション情報	×	RDB 使用時
⑨ RDB 索引ファイル使用状況	×	索引ファイルアクセス時
⑩ RDB データベース使用状況	×	表などをアクセス時

① ジョブ識別情報

JOBNAME ジョブ名
 STEP NO ステップ番号
 PROGRAM プログラム名
 MODULE モジュール名
 DIRID AIM ディレクトリ ID
 RDB2 タスクが RDB2 を使用している場合に表示されます。
 AIM JOB AIM ジョブ
 NO AIM AIM 非適用ジョブ
 AT EOF 入力データを処理した結果、AIM 情報と DB 情報がマージできなかった場合に出力されます。

② タスク状況

タスクが起動されてから終了するまでの状況を示します。

TASK ID タスク識別番号
 ENDED TRANSACTION 終了トランザクション件数
 CONTENTION WAIT TIME 排他待ちになった最大時間
 OCCUPATION LIMIT (MAX) 占有した排他制御領域の最大個数
 BOF WRITE (BOF BUFFER FULL) BOF ページ満杯による BOF ファイル書き出し回数
 BOF WRITE (PAGE BUFFER FULL) ページバッファやデータセットバッファ満杯による BOF ファイルへの書き出し回数 (途中実更新による BI データの書き出し)
 HLF WRITE タスクログバッファから HLF バッファへの書き出し回数。次の時点でカウントする。
 ・トランザクション終了時
 ・タスクログバッファ満杯時
 ・途中実更新時
 ・LOGWRITE マクロ
 BOF BUFFER USED 使用した BOF ブロックの数
 BOF BUFFER LENGTH BOF バッファ長。PED コマンドの BOF BUFFER 句のバッファ数に SIS コマンドの BOF ブロック長を掛けた値
 BOF BUFFER BLOCK BOF ブロック数。PED コマンドの BOF BUFFER 句のスペース量
 TASK LOG BUFFER LENGTH タスクログバッファ長。PED コマンドの LOG BUFFER 句の値
 BI DATA LOG (MAX) BI ログのデータ量の最大値 (バイト)
 WITHOUT BI DATA LOG (MAX) BI ログ以外のデータ量の最大値 (バイト)
 TRD BUFFER FULL TRD 組み立てバッファの満杯回数

HLF WRITE TRD 用タスクログバッファから HLF バッファへの書き出し回数。次の回数でカウントする。
 ・ トランザクション終了時
 ・ TRD タスクログバッファ満杯時
 ・ TRD 組み立てバッファ満杯時
 ・ LOGWRITE マクロ

TRD BUFFER LENGTH TRD 組み立てバッファ長。PED コマンドの TRD、BUFFER 句の値。

TRD TASK LOG BUFFER LENGTH TRD 用タスクログバッファ長。PED コマンドの TRD BUFFER 句の値

③ デッドロック状況

— DEADLOCK INFORMATION —														
DATE : 01/05/29 TIME : 09:52														
----- CANCELED TASK -----				*----- RELATED TASK -----*										
JOBNAME	PROGRAM	MODULE	TASK	SYSTEM	APLNAME	APGNAME	PEDNAME	DIR	AIMNAME	SYSTEM	APLNAME	PEDNAME	MODULE	STATUS
AIMJOB50	PROGRAM2	MODULE20	2	APGNAME2	PEDNAME2	00	AIM	PEDNAME9	MODULE90	NORMAL

デッドロックが発生していない際には、下記のメッセージが出力されます。
 NO DEADLOCK OCCURRED

デッドロックが発生した際の状況を示します。

DATE デッドロック検出日付 (YY/MM/DD 形式)
 TIME デッドロック検出時刻 (HH:MM 形式)

<キャンセルタスク情報>

JOBNAME ジョブ名
 PROGRAM ステップ名
 MODULE モジュール名
 TASK タスク識別番号
 SYSTEM クライアントシステム名。分散データベースのサーバトランザクションのみ。
 APLNAME クライアント APL 名。分散データベースのサーバトランザクションのみ。
 APGNAME APG 名
 PEDNAME PED 名
 DIR AIM ディレクトリ ID

<デッドロック関与タスク情報>

AIMNAME AIM システム名
 SYSTEM クライアントシステム名。分散データベースのサーバトランザクションのみ。
 APLNAME クライアント APL 名。分散データベースのサーバトランザクションのみ。
 PEDNAME PED 名
 MODULE モジュール名
 STATUS デッドロック関与タスク状況
 NORMAL 関与タスク情報有り
 NO DATA 関与タスク情報が完備していない
 INVALID 関与タスク情報に不当な情報有り

<デッドロック資源情報>

この部分はIOC種別により3種類の形式に分類されます。

形式 1 : DS/DB/XIF/DCMS/RDB の場合

— DEADLOCK RELATED RESOURCE —													
OWNER	STATUS	IOC	SCHEMA	ATTR	MODE	TYPE	AREANAME	COUNT	RANGE	NAME	SUBRANGE	PAGENO	DESTNAME
CANCELED	NONE	DB	SCHEMA50	SLS	UPDATE	PAGE	PRIME	1	RANGENAME5			1493	
RELATED	NONE	DB	SCHEMA50	SLS	UPDATE	PAGE	PRIME	1	RANGENAME5			1495	

形式 2 : VSAM の場合

— DEADLOCK RELATED RESOURCE —										
OWNER	STATUS	IOC	SCHEMA	ATTR	MODE	TYPE	CA_NUM	CI_NUM		
CANCELED	NONE	VSAM	SCHEMA50	ALTERIDX	EXC-READ	CA	10	10		
RELATED	NONE	VSAM	SCHEMA50	ALTERIDX	UPDATE	CA	0	0		

形式 3 : RDB2 の場合

— DEADLOCK RELATED RESOURCE —												
OWNER	STATUS	IOC	SCHEMA	ATTR	MODE	TYPE	MD NAME	AREACODE	SEGMENT	TABLE NAME/INDEX NAME/DSI NAME/DSNAME		
CANCELED	NONE	RDB2		NDSO(IX)	EXC-READ	PAGE	RDBIIM05		1 65548	TABLE_NAME INDEX_NAME SCHEMANM DBSPACE_DATASET_NAME		
RELATED	NONE	RDB2		NDSO(IX)	UPDATE	PAGE	RDBIIM05		1 65544	TABLE_NAME INDEX_NAME SCHEMANM DBSPACE_DATASET_NAME		

OWNER	資源の所有者	
	CANCELED	キャンセルタスク
	RELATED	関与タスク
STATUS	資源状況	
	NONE	有効
	LOCAL	他システムの固有資源の為、詳細情報なし
	GLOBAL	他システムの共用資源の為、詳細情報なし
IOC	IOC 種別	
	DS	非 VSAM 一般データセット
	DB	データベース
	XIF	XIF
	DCMS	DCMS
	VSAM	VSAM
	RDB	RDB
	RDB2	RDB II
SCHEMA	スキーマ名	
ATTR	スキーマ属性/データセット種別/格納の形態	
	形式 1 : スキーマ属性	
	SLS	SLS スキーマ
	MLS	MLS スキーマ
	形式 2 : データセット種別	
	BASE	ベースクラスタ
	ALTERIDX	代替インデックス番号
	形式 3 : 格納の形態	
	DSO (TBL)	DSO タイプ (表)
	DSO (IDX)	DSO タイプ (インデックス)
	NDSO (TB)	非 DSO タイプ (表)
	NDSO (IX)	非 DSO タイプ (インデックス)
MODE	アクセスモード	
	EXCREAD	EXCLUSIVE-READ
	COMPLETE	COMPLETELY EXCLUSIVE-READ
	MODIFY	MODIFY
	UPDATE	UPDATE

TYPE	アクセスタイプ	
	RANGE	レンジ占有
	SUBRANGE	サブレンジ占有
	PAGE	ページ占有
	TRACK	トラックアクセス
	CYLINDER	シリンダアクセス
	DATASET	データセット
	BLOCK	ブロック/レコード
	CA	コントロールエリア
	CI	コントロールインターバル
	TABLE/DS	表/データセット占有
AREANAME	占有領域種別	
	PRIME	プライム領域
	SRNGOVFL	サブレンジオーバフロー領域
	RNGOVFL	レンジオーバフロー領域
COUNT	占有物理ページ数	
RANGE NAME	占有レンジ名	
SUBRANGE	占有サブレンジ名	
PAGENO	占有物理/論理ページ番号	
DESTNAME	メッセージ二次キューノード名	
CA_NUM	コントロールエリア番号	
CI_NUM	コントロールインターバル番号	
MD_NAME	メタデータベース名	
AREACODE	エリアコード	
SEGMENT	セグメント番号/ページ番号	
TABLE NAME	表名	
INDEX NAME	インデックス名	
DSINAME	DSI 名/スキーマ名	
DSNAME	データベーススペースのデータセット名	

形式3の場合、ATTR欄に示される内容により「TABLE NAME」欄の内容が次のようになります。

ATTR 欄	詳細	DSI 名/スキーマ名	表名	インデックス名
DSO (TBL)	DSO (表)	DSI 名	無効	無効
DSO (IDX)	DSO (インデックス)	DSI 名	無効	無効
NDSO (TB)	非 DSO (表)	スキーマ名	表名	無効
NDSO (TB)	システムエリア	'SYSTEM'	'AREA'	無効
NDSO (TB)	システムテーブル (表)	'SYSTEM'	'Tnn'	無効
NDSO (IX)	非 DSO (インデックス)	スキーマ名	表名	インデックス名
NDSO (IX)	システムテーブル (インデックス)	'SYSTEM'	'Tnn'	'Tnn'

このデッドロック資源情報は次のようにIOC種別によって出力項目が異なり、次のようになっています。

項目	DS	DB	XIF	DCMS	VSAM	RDB	RDB2
OWNER	○	○	○	○	○	○	○
STATUS	○	○	○	○	○	○	○
IOC	○	○	○	○	○	○	○
SCHEMA	○	○	○	○	○	○	
ATTR		○			○		○
MODE	○	○	○	○	○	○	
TYPE	○	○	○		○		○
AREANAME		○					
COUNT	○	○	○				
RANGE NAME		○	○				
SUBRANGE		○	○				
PAGENO		○	○				
DESTNAME				○			
CA_NUM					○		
CI_NUM					○		
MD NAME							○
AREANAME							○
SEGMENT							○
TABLE NAME							○
INDEX NAME							○
DSINAME							○
DSNAME							○

④ DB/XIFアラームポイント超過情報

スキーマやXIF スキーマ定義時に設定するアラームポイントを超過した際の状況を示します。
 なお、AIM DBにアクセスしていない場合、下記のメッセージを出すことがあります。

```
--- DB/XIF ALARM POINT ---
NO ALARM POINT EXCEEDED OR NO DATA AVAILABLE
```



アラームポイントの設定
 SCHEMAコマンドまたはXIFSCHEMAコマンドで、RANGEエントリ/SUBRANGE
 エントリのALARM POINT句

- SUBSCHMA サブスキーマ名。拡張インデックスの場合は「XIF」固定
- SCHEMA スキーマ名
- RANGE NAME レンジ名
- SUBRANGE サブレレンジ名
- AREA TYPE IN SUBRANGE
- 領域種別
- DB RANGE PRIME サブレレンジ分割をしていないレンジのプライム領域
- DB RANGE OVERFLOW レンジオーバーフロー領域
- DB SUBRANGE PRIME サブレレンジプライム領域
- SUBRANGE OVERFLOW サブレレンジオーバーフロー領域
- XIF RANGE PRIME 拡張インデックスのプライム領域
- XIF SUBRANGE PRIME 拡張インデックスのサブレレンジプライム領域
- PAGE NO アラームポイントを超えたページ番号

⑤ データベース使用状況

AIM DBにアクセスしていない場合、下記のメッセージを出すことがあります。

--- DATABASE ACTIVITY ---
NO ACTIVITY

SUBSCHEMA	サブスキーマ名
DB UPDATE	データベース実更新契機発生回数
DB MULTI WRITE	データベース実更新多重処理回数
DB READ	データベース実 READ 回数
DB WRITE	データベース実 WRITE 回数
SCHEMA COUNT	スキーマの数
PAGE BUFFER UPDATE	ページバッファ途中実更新回数
PRIME PAGE BUFFER UPDATE	プライムページ用ページバッファ実更新回数 この値が欠損値の場合はページバッファのプライム/オーバフロー分割機能を利用していない
DATASET COUNT	データセットの総数
IOB INSUFFICIENT	IOB 不足回数
PAGE BUFFER	ページバッファの共有状態
	SHARED 全スキーマ間でページバッファを共有
	MIXED いくつかのスキーマ間で共用
	NONE 非共用
RECORD COUNT	レコード数
INDEX COUNT	インデックス数
SET COUNT	セット数
RANGE COUNT	レンジ数
SUBRANGE COUNT	サブレンジ数

⑥ XIF 使用状況

XIFを使用していない場合、下記のメッセージを出すことがあります。

---XIF ACTIVITY ---
NO ACTIVITY

SUBSCHEMA	サブスキーマ名
SCHEMA COUNT	XIF スキーマの数
XIF INDEX COUNT	拡張インデックスの数
RANGE COUNT	レンジの総数
SUBRANGE COUNT	サブレンジの総数
REFERENCE	レコードの参照回数
ADD	レコードの追加回数
DELETE	レコードの削除回数

⑦ 非VSAM データセット使用状況

非VSAMデータセットを使用していない場合、下記のメッセージを出すことがあります。

---NON VSAM DATASET ACTIVITY---
NO ACTIVITY

UPDATE	全スキーマでの更新契機発生回数 (途中実更新と一括実更新の合計)
UPDATE WRITE	AIMが行った実書き出し契機回数 (途中実更新の回数)
TOTAL READ (REQUEST)	利用者からの読み込み依頼回数

TOTAL WRITE (REQUEST) 利用者からの書き出し依頼回数
 SCHEMA COUNT スキーマの数
 MACRO CALL 利用者からのマクロ発行回数
 TOTAL REAL READ AIM が行った実読み込み回数
 ・ 利用者の READ マクロによる実 I/O
 ・ 利用者からの WRITE マクロによる BI データの取得の為の実 I/O
 TOTAL REAL WRITE
 AIM が行った実書き出し回数 (途中実更新と一括実更新の合計)

⑧ RDB セッション情報

リレーショナルデータベースの使用状況を報告します。

--- SYMFWARE/RDB SESSION ACTIVITY ---			
START : 01/05/29 10:03:18.84	STOP : 01/05/29 10:04:15.11	SESSION : 00:00:56.27	
ENDED TRANSACTION : 2	CANCELED TRANSACTION : 0	SET TRANSACTION : 0	
COMMIT : 0	ROLLBACK : 0	SET ROLE : 0	
--- SQL COUNT ---			
SELECT : 16	ALLOCATE DESCRIPTOR : 0	LOAD : 0	
DELETE (SEARCH) : 0	DEALLOCATE DESCRIPTOR : 0	UNLOAD : 0	
INSERT : 1	DESCRIPTOR (GET) : 0	TUNE : 0	
UPDATE (SEARCH) : 0	DESCRIPTOR (SET) : 0	PRINT : 0	
OPEN : 4	PREPARE : 0	GENERATE : 0	
CLOSE : 4	DEALLOCATE PREPARE : 0	DOCTOR : 0	
FETCH : 110	DESCRIBE : 0	INITIALIZE : 0	
DELETE (POINT) : 0	EXECUTE : 0		
UPDATE (POINT) : 0	EXECUTE IMMEDIATE : 0		
--- ACTIVITY ---		--- SORT PROCESS ---	
CONCURRENT OPEN : 2	SORT : 1	--- WORKFILE ACCESS ---	
TEMP. TABLE USE : 1	SORT WORKFILE USE : 0	WORKFILE I/O COUNT : 0	
TEMP. TABLE USE (MAX) : 1	MAX RECORD LENGTH : 60	WORKFILE I/O (MAX) : 0	
TEMP. TABLE PAGE (MAX) : 0			
DBA SQL : 0			
--- SQL SHARED WORK AREA ---		--- SECURITY ---	
COPY PRIVATE TO SHARED : 0	GRANT : 0	--- MAINTENANCE ---	
COPY SHARED TO PRIVATE : 0	REVOKE : 0	CREATE	DROP
SHORTAGE (SIZE) PURGE : 0	GRANT ROLE : 0	ALTER	
SHORTAGE (NUM) PURGE : 0	REVOKE ROLE : 0	SCHEMA : 0	0 N/A
TOTAL PURGE COUNT : 0		TABLE : 0	0 0
		VIEW : 0	0 N/A
		INDEX : 0	0 N/A
		FILE : 0	0 N/A
		DBSPACE : 0	0 0
CREATE COUNT : 20		DSO : 0	0 N/A
PURGE COUNT : 0		DSI : 0	0 0
		ROLE : 0	0 N/A

セッション情報

START セッション開始日時 (YY/MM/DD HH:MM:SS. TT 形式)
 STOP セッション終了日時
 SESSION セッション時間 (HH:MM:SS. TT 形式)
 ENDED TRANSACTION 終了トランザクション数
 CANCELED TRANSACTION 取り消しトランザクション数
 SET TRANSACTION SET TRANSACTION 文使用回数
 COMMIT COMMIT 文使用回数
 ROLLBACK ROLLBACK 文使用回数
 SET ROLE SET ROLL 文使用回数

SQL 文の使用回数

a) 非カーソル系データ操作
 SELECT 単一行 SELECT 文
 DELETE (SEARCH) DELETE 文 (検索)
 INSERT INSERT 文
 UPDATE (SEARCH) UPDATE 文 (検索)

b) カーソル系データ操作

OPEN	OPEN 文
CLOSE	CLOSE 文
FETCH	FETCH 文
DELETE (POINT)	DELETE 文 (位置付け)
UPDATE (POINT)	UPDATE 文 (位置付け)

c) 動的 SQL

ALLOCATE DESCRIPTOR	ALLOCATE DESCRIPTOR 文
DEALLOCATE DESCRIPTOR	DEALLOCATE DESCRIPTOR 文
DESCRIPTOR (GET)	DESCRIPTOR 取得文
DESCRIPTOR (SET)	DESCRIPTOR 設定文
PREPARE	PREPARE 文
DEALLOCATE PREPARE	DEALLOCATE PREPARE 文
DESCRIBE	DESCRIBE 文
EXECUTE	EXECUTE 文
EXECUTE IMMEDIATE	EXECUTE IMMEDIATE 文

d) ユーティリティ制御文

LOAD	LOAD 文
UNLOAD	UNLOAD 文
TUNE	TUNE 文
PRINT	PRINT 文
GENERATE	GENERATE 文
DOCTOR	DOCTOR 文
INITIALIZE	INITIALIZE 文

実行状況

CONCURRENT OPEN	同時にオープンした SQL 文の最大数 (カーソル系と非カーソル系)
TEMP. TABLE USE	中間テーブルを使用した SQL 文の数 (カーソル系と非カーソル系)
TEMP. TABLE USE (MAX)	中間テーブルを使用した SQL 文の最大数 (カーソル系と非カーソル系)
TEMP. TABLE PAGE (MAX)	中間テーブルの最大使用ページ数
DBA SQL	DBA を利用した SQL 文の数

ソート処理

SORT	ソート処理の使用回数
SORT WORKFILE USE	ソート処理用の作業用ファイルを使用した回数
MAX RECORD LENGTH	ソート処理用の総レコード長の最大値

ワークファイル使用状況

WORKFILE I/O COUNT	作業用データセットに対するセッション内での総入出力回数
WORKFILE I/O (MAX)	作業用データセットに対するトランザクション当りの最大入出力回数

SQL 文実行環境

COPY PRIVATE TO SHARED	タスク固有域から共有域へのコピー回数
COPY SHARED TO PRIVATE	共有域からタスク固有域へのコピー回数
SHORTAGE (SIZE) PURGE	領域不足による SQL 文実行環境のページ回数 (共有域)
SHORTAGE (NUM) PURGE	共有域で管理する SQL 文実行環境の数を越えた為にページした回数
TOTAL PURGE COUNT	共有域での SQL 文実行環境の総ページ回数
CREATE COUNT	SQL 文実行環境の作成回数
PURGE COUNT	SQL 文実行環境のページ回数

<補足>SQL 文の実行環境

SQL文の実行環境は共有域とタスク固有域に存在します。ジョブ内の複数タスク間で共用するのが共有域で、共有することで必要なメモリサイズを削減することができます。一方、タスク固有域はタスク毎に専有する領域です。同一のSQL文を再実行する場合は残っている実行環境を再利用します。ジョブ内のタスク間で実行環境を共用する場合、RDBは次の順に検索します。

1. タスク固有域を検索し、見つかったらそれを使用する。
2. 共有域を検索し、見つかったら共有域からタスク固有域へコピー。
3. 共有域でも見つからなかった時はタスク固有域に新規に作成し、共有域へ登録。

RDBは管理数や使用率を基に、共有域を使用頻度の低いものから削除します。したがって共有域を使用して管理数や領域が不足した場合には、共有域に関するチューニングパラメータの変更を検討する必要があります。これらのパラメータはシステム(JYPZSTUN) / ジョブ(JYPZJTUN)チューニングマクロで設定します。詳細はメーカ提供のマニュアルを参照してください。

<関連するチューニングパラメータ>

- GOPLFRE、GOPLNUM、GOPLSIZ、GOPLUSE
- MXOPLSZ

機密保護

GRANT	GRANT 文の使用回数
REVOKE	REVOKE 文の使用回数
GRANT ROLE	GRANT ROLE 文の使用回数
REVOKE ROLE	REVOKE ROLE 文の使用回数

保守用

データベースに対して定義(CREATE)、削除(DROP)と変更(ALTER)を実施した際の回数を示します。

	CREATE (定義)	DROP (削除)	ALTER (変更)
SCHEMA	○	○	N/A
TABLE	○	○	○
VIEW	○	○	N/A
INDEX	○	○	N/A
FILE	○	○	N/A
DBSPACE	○	○	○
DSO	○	○	N/A
DSI	○	○	○
ROLE	○	○	N/A

⑨ RDB 索引ファイル使用状況

このタスクでアクセスした索引ファイルへのアクセス状況を示します。

— SYMFWARE/RDB INDEX FILE ACTIVITY —			
MD DATASET	: RW. INDEX DATASET1		FILE COUNT : 1
GET	: 0	CHECK : 0	ERASE : 0
ADD	: 0	POINT : 0	VERIFY : 0
UPDATE	: 0	ENDREQ : 0	DEADLOCK : 0

MD DATASET メタデータベースのデータセット名
 FILE COUNT ファイルの数

次の項目は、アクセスした索引ファイルすべての合計値を示します。

GET GET 命令
 ADD PUT (追加) 命令
 UPDATE PUT (更新) 命令
 CHECK CHECK 命令
 POINT POINT 命令
 ENDREQ ENDREQ 命令
 ERASE ERASE 命令
 VERIFY VERIFY 命令
 DEADLOCK デッドロック回数

⑩ RDBデータベース使用状況

このタスクでアクセスした表とデータベーススペースについてアクセスの概要を示します。

— SYMFWARE/RDB DATABASE ACTIVITY —														
MD NAME		: RDBIINN												
		----- DB MACRO -----							* *----- BLOB MACRO -----*					
SCHEMA NAME	TABLE NAME	#DSI	GETDB	PUTDB	POINT	ENDREQ	ERASE	WRFBFR	INVBFR	STPATH	GET	PUT	END	DELETE
SCHEMA00	KANJI_TBL_0001	1	107	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	KANJI_TBL_0002	20	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0
	KANJI_TBL_0003	20	2	0	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0
	KANJI_TBL_0004	20	2	0	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0
	KANJI_TBL_0005	20	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0
	KANJI_TBL_0006	21	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	KANJI_TBL_0007	200	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	KANJI_TBL_0008	20	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0
	KANJI_TBL_0009	20	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0
	KANJI_TBL_000A	1	3	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	KANJI_TBL_000B	20	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	KANJI_TBL_000C	1	0	1	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0
	KANJI_TBL_000D	20	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
SCHEMA01	KANJI_TBL_000E	20	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0
SCHEMA02	KANJI_TBL_000F	20	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0
	KANJI_TBL_0010	1	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0
SCHEMA03	KANJI_TBL_0011	1	2	0	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0
#SCHEMA	4 #TABLE 17	426	127	1	20	14	0	0	0	21	0	0	0	0

— DBSPACE SUMMARY —													
SCHEMA NAME	DBSPACE NAME	#CNT	LOCK REQ	LOCK WAIT	LOCK WAIT TIME	DEAD LOCK	*-BI REQ	ACCESS-*	*-AI REQ	ACCESS-*	UPDATE COUNT	EXTENT EXTID	SEGMENT OUTPUT
SCHEMA00	RDBSCH00DBSPACE50	2	3		0 00:00:00.00	0	0	0	0	0	0	0	0
	RDBSCH00DBSPACE51	6	3		0 00:00:00.00	0	0	0	0	0	0	0	0
	RDBSCH00DBSPACE52	1	2		0 00:00:00.00	0	2	2	2	2	0	0	0
SCHEMA01	NO DATA TO REPORT (ALL ZERO)												
SCHEMA02	NO DATA TO REPORT (ALL ZERO)												
SCHEMA03	NO DATA TO REPORT (ALL ZERO)												
#SCHEMA	4 #DBSPACE 628	9	8		0 00:00:00.00	0	2	2	2	2	0	0	0

MD NAME メタデータベース名
 SCHEMA NAME スキーマ名
 TABLE NAME 表名

【注】表名が漢字コードの場合にはプロセッサが生成した表の名前が出力されます。
 また、MAKER スイッチが 1 かあるいは 2 の際には、漢字で出力されます。

#DSI 表を構成する DSI の数

各マクロの受付回数を示します。

GETDB	GETDB マクロ
PUTDB	PUTDB マクロ
POINT	POINTDB マクロ
ENDREQ	ENDREQ マクロ
ERASE	ERASEDB マクロ
WRTBFR	WRTBFRDB マクロ
INVBFR	INVBFRDB マクロ
STPATH	STPATHDB マクロ

BLOB 関連のマクロの受付回数を示します。

GET	GETBLOB マクロ
PUT	PUTBLOB マクロ
END	ENDBLOB マクロ
DELETE	DELBLOB マクロ

データベーススペース・サマリー

SCHEMA NAME	スキーマ名
DBSPCE NAME	データベーススペース名
#CNT	このデータベーススペースを使用した回数
LOCKREQ	占有要求回数 (累積)
LOCKWAIT	占有待ち回数 (累積)
LOCKWAIT TIME	占有待ち時間 (累積) (HH:MM:SS.TT 形式)
DEADLOCK	デッドロック発生回数
BI ACCESS	
REQ	BI 収集要求回数
EXEC	BI 収集実行回数
AI ACCESS	
REQ	AI 収集要求回数
EXEC	AI 収集実行回数
UPDATE COUNT	途中実更新通知回数
EXTENT EXT	エクステント拡張回数
SEGMNT OUTPUT	セグメント切り出し回数

2.7 AIM データベース使用状況レポート (SW4, SW41, SW42)

AIMデータベース使用状況レポートでは、AIMを利用している場合に、データベースへの詳細なアクセス状況を示すレポートが作成・出力されます。この際、アクセスのあった項目のみが出力されます。このレポートのヘッダ部にタスクを識別するタスク識別番号が出力されます。

```

(C) I I M CORP. 1987-2000      EXPERT SYSTEM / ONE      ***** JOB/JOBSTEP ANALYSIS REPORTS *****
PSW=SW4, SW41, SW42          ——— AIM DATABASE ACTIVITY REPORT ( TASKID = 2 ) ———
                                                                    JOBTR000 11
                                                                    VER=09 LVL=99
    
```

```

JOBNAME : XSPSCOPE  STEP NO : 1  PROGRAM : JXG1JSM  MODULE : JXGIAPMB  DIRID : A3
    
```

```

— DATABASE ACTIVITY —
DB      MULTI
SUBSCHMA UPDATE  WRITE  DBREAD  DBWRITE  SCHEMA  PAGE  PAGE  PRIME  IOB
SUBSCH00  883    883    4201   1306 #SCH 12  SHARED  3  .....  45  0
    
```

```

— SCHEMA ACTIVITY —
SCHEMA  BUFF PAGE  PRIME  IOB  ACCESS  READ  *— RECORD DATA —* *— INDEX DATA —* *— SET DATA —*
NO      UPDATE BUFFER #DS  SHORT COUNT  MACRO  RECORD NAME  MACRO  ADDDEL INDEX NAME  ENTRY  READ  SET NAME  FDGET
SCHEMA10 1  3  .....  6  0  1783  1757 #REC  6  1783  0 #IDX  0  0  0 #SET  0  0
SCHEMA20 1  0  .....  1  0  0  0 #REC  1  0  0 #IDX  0  0  0 #SET  0  0
SCHEMA30 1  0  .....  3  0  0  0 #REC  1  0  0 #IDX  0  0  0 #SET  0  0
SCHEMA40 1  0  .....  3  0  0  0 #REC  3  0  0 #IDX  0  0  0 #SET  0  0
SCHEMA50 1  0  .....  4  0  0  0 #REC  4  0  0 #IDX  0  0  0 #SET  0  0
SCHEMA60 1  0  .....  3  0  0  0 #REC  1  0  0 #IDX  0  0  0 #SET  0  0
SCHEMA70 1  0  .....  4  0  0  0 #REC  4  0  0 #IDX  0  0  0 #SET  0  0
SCHEMA80 1  0  .....  14 0  0  0 #REC  6  0  0 #IDX  0  0  0 #SET  0  0
SCHEMA90 1  0  .....  3  0  0  0 #REC  1  0  0 #IDX  0  0  0 #SET  0  0
SCHEMB10 1  0  .....  2  0  5257 1562 #REC  2  7438 0 #IDX  0  0  0 #SET  0  0
SCHEMB20 1  0  .....  1  0  8840  882 #REC  1  18057 10 #IDX  0  0  0 #SET  0  0
SCHEMB30 1  0  .....  1  0  0  0 #REC  1  0  0 #IDX  0  0  0 #SET  0  0
#SCH 12 12  3  .....  45  0  15880 4201 #REC  31  27278 10 #IDX  0  0  0 #SET  0  0
    
```

```

— XIF ACTIVITY —
SUBSCHMA SCHEMA  INDEX NAME  KEY-REF  KEY-ADD  KEY-DEL
SUBSCH00 XIFSCH00 #XIF      17      1783     0         0
          XIF00A00 435     0         0
          XIF00A10 0         0         0
          XIF00A20 0         0         0
          XIF00B30 0         0         0
          XIF00B50 0         0         0
          XIF00C10 0         0         0
          XIF00C60 0         0         0
          XIF00C70 0         0         0
          XIF00C80 0         0         0
          XIF00E00 0         0         0
          XIF00F00 0         0         0
          XIF00G00 0         0         0
          XIF00G20 1308    0         0
          XIF00H30 14        0         0
          XIF00I00 0         0         0
          XIF00I20 14        0         0
          XIF00I40 12        0         0
SUBSCH00 XIFSCH10 #XIF      1         0         0
          XIF10N00 0         0         0
SUBSCH00 XIFSCH20 #XIF      5         0         0
          XIF20H00 0         0         0
          XIF20SK0 0         0         0
          XIF20SK1 0         0         0
          XIF20SK2 0         0         0
          XIF20SK3 0         0         0
    
```

```

SYSTEM = X8 (XSP )          START = 00/09/13:00:03:34 WED  END = 00/09/13:00:11:42 WED  REPORTING = 01/09/18 TUE 1306
    
```

このAIMデータベース使用状況レポートはAIMタスク状況レポート(SW4)で出力される各セクションの詳細情報を示すもので、次の9つのセクションにより構成されておりその内容は次のようになっています。ジョブ(ステップ)のデータベースアクセス状況に応じて対応するセクションのみが出力されます。

セクション名	出力条件
① ジョブ識別情報	必ず出力
② データベースアクセス状況	AIM DB アクセス時
③ スキーマアクセス状況	AIM DB アクセス時
④ レンジ、サブレンジアクセス状況	レンジ、サブレンジアクセス時
⑤ XIF アクセス状況	XIF アクセス時
⑥ XIF レンジアクセス状況	XIF レンジアクセス時
⑦ 非 VSAM データセットアクセス状況	非 VSAM データセット使用時
⑧ RDB 索引ファイルアクセス状況	索引ファイルアクセス時
⑨ RDB データベースアクセス状況	表などをアクセス時

① ジョブ識別情報

JOBNAME	ジョブ名
STEP NO	ステップ番号
STEPNAME	ステップ名
MODULE	モジュール名
DIRID	ディレクトリ ID

② データベースアクセス状況

データベースへのアクセス状況を示します。タイプ112が入力された場合はサブスキーマ単位の情報を出力し、個々のスキーマ情報はスキーマアクセス状況に表示します。一方タイプ112が入力されない場合はスキーマ単位の情報を出力します。

SUB SCHIMA	サブスキーマ名
DB UPDATE	データベース実更新契機発生回数
MULTI WRITE	データベース実更新多重処理回数
DBREAD	データベース実 READ 回数
DBWRITE	データベース実 WRITE 回数
SCHEMA	スキーマ名かあるいはスキーマの総数
PAGE BUFFNO	ページバッファの共有状態
	SHARED 全スキーマ間でページバッファを共有
	MIXED いくつかのスキーマ間で共用
	NONE 非共用
PAGE UPDATE	ページバッファ途中実更新回数
PRIME BUFFER	プライムページ用ページバッファ実更新回数この値が欠損値の場合はページバッファのプライム/オーバーフロー分割機能を利用していない。
#DS	データセットの数
IOB SHOR	IOB 不足回数

③ スキーマアクセス状況

各スキーマへのアクセス状況を示します。

SCHEMA	スキーマ名
BUFF NO	ページバッファ番号
PAGE UPDATE	ページバッファ途中実更新回数
PRIME BUFFER	プライムページ用ページバッファ実更新回数 この値が欠損値の場合はページバッファのプライム/オーバーフロー分割機能を利用していない
#DS	データセット数
IOB SHORT	IOB 不足回数
ACCESS COUNT	データベースへのアクセス回数
READ MACRO	READ 命令発行回数ページバッファに該当するレコードやページが存在しない為 READ 命令を発行した数

次のレコード、インデックスおよびセット情報はSW42 の指定によって出力形式が異なります。

SW42=0	個々のレコード、インデックスとセット単位の情報も出力されます。
SW42=1	スキーマ単位にサマリー化した情報が出力されます。

<レコード>

RECORD NAME	レコード名
MACRO	DML マクロ命令の数
ADDDDEL	レコードオカレンス数の増減数

<インデックス>

INDEX NAME	インデックスエントリーレコード名
ENTRY	インデックステーブルへエントリした回数
READ	インデックスブロックの実読み込み回数

<セット>

SET NAME	セット名
FDGET	SET 指定の DB F IND/DBGET マクロ命令の発行回数

④ レンジ、サブレンジアクセス状況

レンジを定義している場合はレンジへのアクセス状況を報告します。



レンジへのアクセス状況は、PEDコマンドに「STATISTICS IS RANGE」句を指定した場合にのみSMFレコードに収集されます。

— RANGE AND SUBRANGE ACTIVITY —												
SUBSCHMA	SCHEMA	RANGE NAME	SUB RANGE	PRIME READ	PRIME WRITE	OVERFLOW READ	OVERFLOW WRITE	SRG OUTPUT	SRG RETURN	RNG OUTPUT	RNG RETURN	OVERFLOW RETURN
SUBSCH90	SCHEMAR0	DBRANGE01		50	0	0	0	0	0	0	0	0
	SCHEMAR1	DBRANGE02		50	0	0	0	0	0	0	0	0
		DBRANGE03		50	0	0	0	0	0	0	0	0
		DBRANGE04		50	0	0	0	0	0	0	0	0
		DBRANGE05		50	0	0	0	0	0	0	0	0
	SCHEMAR2	DBRANGE06		1	0	0	0	0	0	0	0	0
	SCHEMAR3	DBRANGE07		1	0	0	0	0	0	0	0	0
	SCHEMAR4	DBRANGE08		1	0	0	0	0	0	0	0	0
	SCHEMAR5	DBRANGE09		1	0	0	0	0	0	0	0	0
	SCHEMAR6	DBRANGE10		1	746	0	0	0	0	0	0	0
	SCHEMAR7	DBRANGE11		1	746	0	0	0	0	0	0	0
*TOTAL	#SCH 8	#RNG	11	256	1492	0	0	0	0	0	0	0

SUBSCHMA	サブスキーマ名
SCHEMA	スキーマ名
RANGE NAME	レンジ名

次の項目はSW42の指定によって出力形式が異なります。

SW42=0	各サブレンジ毎に表示
SW42=1	レンジ毎に表示
SUB RANGE	サブレンジコードかあるいは個数

<サブレンジのプライム領域>

READ 実 READ 回数
WRITE 実 WRITE 回数

<オーバフロー領域>

READ 実 READ 回数
WRITE 実 WRITE 回数

<サブレンジのオーバフロー領域>

OUTPUT ページの切り出し回数
RETURN ページの返却回数

<レンジのオーバフロー領域>

OUTPUT ページの切り出し回数
RETURN ページの返却回数

⑤ XIFアクセス状況

XIFスキーマへのアクセス状況を示します。

SUBSCHMA サブスキーマ名
SCHEMA XIF スキーマ名
INDEX NAME 拡張インデックスタイプ名
KEY-REF レコードの参照回数
KEY-ADD レコードの追加回数
KEY-DEL レコードの削除回数

⑥ XIFレンジアクセス状況

レンジを定義している場合はレンジへのアクセス状況を報告します。



レンジへのアクセス状況は、PEDコマンドに「STATISTICS IS RANGE」句を指定した場合にのみSMFレコードに収集されます。

— XIF RANGE AND SUBRANGE ACTIVITY —										
SUBSCHMA	SCHEMA	RANGE NAME	SUB RANGE REFER	READ	WRITE	LEVEL	SPLIT	REDUCTION	RESIDENT	
SUBSCH01	XIFSCH00	XIFRANGE1	2	3	0	0	1	0	0	0
		XIFRANGE2	1	3	0	0	1	0	0	0
*TOTAL	#SCH	1 #RNG	2	3	6	0	2	0	0	0

SUBSCHMA サブスキーマ名
SCHEMA XIF スキーマ名
RANGE NAME レンジ名
次の項目はSW42の指定によって出力形式が異なります。
SW42=0 各サブレンジ毎に表示
SW42=1 レンジ毎に表示
SUB RANGE サブレンジコード
REFER ページ参照回数
READ ページ実読み込み回数
WRITE ページ実書き出し回数
LEVEL ルートページインデックスレベル ID
SPLIT ページ分裂回数
REDUCTION ページ縮退回数
RESIDENT 常駐ページ参照回数

⑦ 非VSAMデータセットアクセス状況

— NONVSAM DATASET ACTIVITY —									
SUBSCHMA	UPDATE	SCHEMA	*— READ —*			*— WRITE —*			UPDATE
			REQUEST	REAL I/O	REQUEST	REAL I/O	MACRO CALL	WRITE	
NONVSAM	78	#SCH 2	32	140	109	109	282	46	
		SCHEMA1	32	109	78	78	220	46	
		SCHEMA2	0	31	31	31	62	0	

非VSAMデータセットへのアクセス状況を示します。

SUBSCHMA 「NONVSAM」固定
 UPDATE 全スキーマでの更新契機発生回数（途中実更新と一括実更新の合計）
 SCHEMA スキーマ名

<入力系>

REQUEST 利用者からの読み込み依頼回数
 REAL I/O AIMが行った実読み込み回数
 ・ 利用者の READ マクロによる実 I/O
 ・ 利用者からの WRITE マクロによる BI データの取得の為の実 I/O

<出力系>

REQUEST 利用者からの書き出し依頼回数
 REAL I/O AIMが行った実書き出し回数（途中実更新と一括実更新の合計）
 MACRO CALL 利用者からのマクロ発行回数
 UPDATE WRITE AIMが行った実書き出し契機回数（途中実更新の回数）

⑧ RDB索引ファイルアクセス状況

— SYMFOWARE/RDB INDEX FILE ACTIVITY —										
MD DATASET NAME	: RW. INDEX. DATASET1									
DDNAME	: RWDDNAME									
FILENAME	: RW. INDEX. DATASET1. FILE001									
DSI NAME	: RWDSIFILE001									
OPEN DATE AND TIME	: 01/05/29 08:32:54.82					CLOSE DATE AND TIME : 01/05/29 09:09:35.56				
ACTIVITY	: GET	: ADD	: UPDATE	: CHECK	: POINT	: ENDREQ	: ERASE	: VERIFY	: DEADLOCK	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

MD DATASET NAME メタデータセット名
 DDNAME DD 名
 FILENAME ファイル名
 DSI NAME DSI 名
 OPEN DATE AND TIME ファイルのオープン日時（YY/MM/DD HH:MM:SS. TT 形式）
 CLOSE DATE AND TIME ファイルのクローズ日時（YY/MM/DD HH:MM:SS. TT 形式）
 ACTIVITY
 GET GET 命令受付回数
 ADD PUT（追加）命令受付回数
 UPDATE PUT（更新）命令受付回数
 CHECK CHECK 命令受付回数
 POINT POINT 命令受付回数
 ENDREQ ENDREQ 命令受付回数
 ERASE ERASE 命令受付回数
 VERIFY VERIFY 命令受付回数
 DEADLOCK デッドロック回数

⑨ RDBデータベースアクセス状況

このセクションでは、表、DSI、バッファとエリア毎の詳細なアクセス状況を示します。

```

— SYMFWARE/RDB DATABASE ACTIVITY —
— TABLE ACCESS —
OPEN          : 01/05/29 10:03:20.23   CLOSE   : 01/05/29 10:04:15.11
DSOTYPE       : DSO
DBTYPE        : PUBLIC
MD NAME       : RDBIINN
SCHEMA        : SCHEMA0
TABLE         : KANJI_TBL_0001   漢字コードテーブル名 1
#DSI          : 1
ACTIVITY      : GETDB   PUTDB   POINTDB  ENDREQ   ERASEDB  WRTBFRDB  INVBFRDB  STPATHDB  GETBLOB  PUTBLOB  ENDBLOB  DELBLOB
                107     0       1       0       0       0       0       1       0       0       0       0
— DSI ACCESS —
*— PAGE ACCESS —* PAGE   *— CONDITIONAL —* PAGE   OVERFLOW *— PAGE ACCESS —*
DSOID TYPE #AREA EXCLUSIVE SHARE   OUTPUT  GET HIT  GET MISS NORMALIZ OUTPUT  PRIME   OVERFLOW
1 TABLE   1       0       5       0       0       0       0       0       0       0       0
*— PAGE ACCESS —* PAGE   *— CONDITIONAL —* PAGE   PAGE   PAGE   PAGE   PAGE   PAGE   PAGE   ROUND  PAGE  REUSE  SCMP  SCMP
DSOID TYPE #AREA EXCLUSIVE SHARE   OUTPUT  GET HIT  GET MISS SPLIT  REDUCTION  FETCH  DELETE  INSERT
2 INDEX    1       0       2       0       0       0       0       0       1       0       0
— BUFFER ACCESS —
* SHARED BUFFER SIZE * PAGE  PAGE  PAGE  PAGE  PAGE  PAGE  PAGE  ROUND  PAGE  REUSE  SCMP  SCMP
DSOID TYPE BUF GSBNAME LN PRC BUF SZ OVER CURR SEARCH FREE  OUTPUT WRITE  INVALID READ  UPDATE UPDATE REUSE MISS  REUSE MISS
1 TABLE LSB 32 IXL 256 0 28 5 5 0 0 0 0 2 0 0 0 0 5 0
2 INDEX LSB 32 IXL 256 0 28 2 2 0 0 0 0 2 0 0 0 0 0 0
— AREA ACCESS —
*— ISOLATION —* *— BI —* *— AI —* * ROUND  EXTENDED SEGMENT
DSOID TYPE LOCKREQ LOCKWAIT LOCKWAITIME DEADLOCK REQUESTS EXECUTE  REQUESTS EXECUTE  UPDATE  COUNT  OUTPUT
1 TABLE   0       0 00:00:00.00 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
2 INDEX    0       0 00:00:00.00 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
    
```

表へのアクセス状況

OPEN	表のオープン日時 (YY/MM/DD HH:MM:SS.TT 形式)
CLOSE	表のクローズ日時 (YY/MM/DD HH:MM:SS.TT 形式)
DSOTYPE	格納構造形態
	NONDSO 非 DSO タイプ
	DSO DSO タイプ
DBTYPE	データベース種別
	MD メタデータベース
	PUBLIC パブリックデータベース
	STRACT STRACT 専用データベース
MD NAME	メタデータベース名
SCHEMA	スキーマ名
TABLE	表名
#DSI	表を構成する DSI の数
ACTIVITY	
GETDB	GETDB マクロ受付回数
PUTDB	PUTDB マクロ受付回数
POINTDB	POINTDB マクロ受付回数
ENDREQ	ENDREQ マクロ受付回数
ERASEDB	ERASEDB マクロ受付回数
WRTBFRDB	WRTBFRDB マクロ受付回数
INVBFRDB	INVBFRDB マクロ受付回数
STPATHDB	STPATHDB マクロ受付回数
GETBLOB	GETBLOB マクロ受付回数
PUTBLOB	PUTBLOB マクロ受付回数
ENDBLOB	ENDBLOB マクロ受付回数
DELBLOB	DELBLOB マクロ受付回数

DSI へのアクセス状況

DSOID	DSO 識別番号
TYPE	DSI 種別
	BLOB BLOB
	INDEX インデックス
	TABLE 表
#AREA	DSI を構成する物理エリアの数
PAGE ACCESS	
EXCLUSIVE	ページアクセス回数 (排他)
SHARE	ページアクセス回数 (共用)
PAGE OUTPUT	ページ切り出し回数
CONDETIONAL	
GET HIT	条件付 GET のヒット回数
GET MISS	条件付 GET の誤ヒット回数

<DSI 種別が「BLOB」と「TABLE」の場合>

PAGE NORMALIZ	ページ正規化回数
OVERFLOW OUTPUT	オーバフローページ切り出し回数
PRIME	プライムページアクセス回数 (RANDOM)
OVERFLOW	オーバフローページアクセス回数 (RANDOM)

<DSI 種別が「INDEX」の場合>

PAGE SPLIT	ページ分割回数
PAGE REDUCTION	ページ縮退回数
FETCH COUNT	FETCH 回数
DELETE COUNT	DELETE 回数
NSERT COUNT	INSERT 回数

バッファ使用状況

DSOID	DSO 識別番号
TYPE	DSI 種別
	BLOB BLOB
	INDEX インデックス
	TABLE 表
BUF	バッファタイプ
	GSB ジョブ間共用バッファ
	LSB ジョブ内共用バッファ
GSBNAME	GSB 識別子
SHARED BUFFER SIZE	
LN	ページ長
PRC	バッファ種別
	REF 参照優先取り上げ
	LRU LRU 優先取り上げ
	UPD 更新優先取り上げ
	IXL リーフ部優先取り上げ
BUFSZ	全体のバッファサイズ (32KB 単位)
OVER	オーバフロー領域の大きさ (32KB 単位)
CURR	ページ長 (LN) で示されるバッファの大きさ (32KB 単位)
PAGE SEARCH	ページ検索回数
PAGE FREE	ページ解放回数
PAGE OUTPUT	ページ切り出し回数
PAGE WRITE	ページ書き出し回数
PAGE INVALID	ページ不当回数
PAGE READ	ページ読み込み回数
PAGE UPDATE	ページ実更新回数 (一括更新と途中実更新)
ROUND UPDATE	ページ途中実更新回数
PAGE REUSE	ページ再利用回数
REUSE MISS	ページ再利用失敗回数
SCMP REUSE	SCMP 環境でページ再利用回数
SCMP MISS	SCMP 環境でページ再利用失敗回数

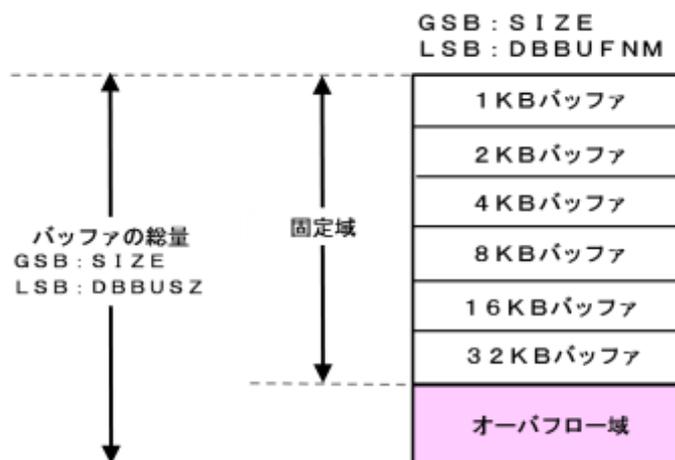
<補足>RDB のバッファ管理方法

データベースバッファにはジョブ間共有バッファ(GSB)とジョブ内共有バッファ(LSB)が用意されています。これらの違いはその名前の通り複数のジョブで共有するのがジョブ間共有バッファ、単一ジョブだけが占有するのがジョブ内共有バッファです。

ジョブ間共有バッファ (GSB) の管理方法

ジョブ間共有バッファは、DSOタイプのパブリックデータベースでは表およびインデックスのDSI単位、非DSOタイプのパブリックデータベースでは表およびインデックスが対象となります。ジョブ間共有バッファの開設/閉鎖は、AIM操作コマンド「START/STOP GSBコマンド」で行います。この際共有バッファを識別する為のGSB識別子、またバッファ全体のサイズと各バッファサイズ毎のバッファ数を指定します。バッファサイズには1KB、2KB、4KB、8KB、16KB、32KBの6種類があり、各バッファサイズ毎に指定された個数で初期化され固定域として管理されます。

バッファ全体のサイズと固定域の差分はオーバフロー領域として管理されます。これらの領域とジョブ間共有バッファの結合/切離は、AIM操作コマンド「VARYコマンド」で行います。



(注) 実際に指定するバッファ数は32KB単位の個数を指定する。

バッファが枯渇した場合はバッファ取り上げモードの指示に従って処理を行います。このモードは4種類用意されています。

REF (参照優先制御)

取り上げ可能なバッファの中で更新していないバッファをLRU制御により取り上げる。

LRU (LRU 制御)

取り上げ可能なバッファの中で、バッファの状態に関係なく最も古いバッファを取り上げる。

UPD (更新優先制御)

取り上げ可能なバッファの中で、トランザクションが更新したすべてのバッファ (実更新保留中) を途中実更新し、必要とするバッファだけを取り上げ残りをバッファプールに返却する。

IXL (インデックスリーフ部優先取り上げ制御)

取り上げ可能なバッファの中で、バッファの状態に関係なく表が読み込まれているバッファもしくはインデックスの下位層が読み込まれているバッファの最も古いものを取り上げる。

ジョブ内共有バッファ (LSB) の管理方法

ジョブ内共有バッファの管理もジョブ間共有バッファと同じで、バッファ数などをシステム/ジョブチューニングマクロで指定します。この際、メタデータベースのI/Oバッファをジョブ毎に使用するよう指定した場合、メタデータベースでは4KBと32KBバッファを使用します。その為最低値が決められており、不足時には4KBバッファを8個、32KBバッファを8個確保します。

DBBUSZ: ジョブ内共有バッファの総量

DBBUFNM: 各バッファサイズ毎の個数

MDBUFTY: GLOBAL/LOCAL

応用プログラムではデータベースのページ長に対応したバッファサイズの固定域バッファを使用します。オーバフロー域は、固定域が不足した際の予備域となります。

エリアアクセス状況

DSOID	DSO 識別番号
TYPE	DSI 種別
	BLOB BLOB
	INDEX インデックス
	TABLE 表
ISOLATION	
LOCKREQ	占有要求回数
LOCKWAIT	占有待回数
LOCKWAITIME	占有待ち時間（累積）(HH:MM:SS.TT 形式)
DEADLOCK	デッドロック発生回数
BI	
REQUESTS	BI 収集要求回数
EXECUTE	BI 収集実行回数
AI	
REQUESTS	AI 収集要求回数
EXECUTE	AI 収集実行回数
ROUNT UPDATE	途中実更新通知回数
EXTENDED COUNT	エクステンツ拡張回数
SEGMENT OUTPUT	セグメント切り出し回数

このページは余白です。

2.8 データベーススペース状況レポート (SW4、SW43)

データベーススペース状況レポートはステップで実行したタスク群がアクセスしたデータベーススペースについて、その状況を示します。これにより同一ステップ内のタスク間のデータベーススペースの競合状況を確認することができます。

(C) I I M CORP. 1987-2000 PSW=SW4, SW43	EXPERT SYSTEM / ONE —— SYMFWARE/RDB DBSPACE REPORT ——	***** JOB/JOBSTEP ANALYSIS REPORTS *****	JOBTRC00 34 VER=09 LVL=99																																																																												
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;"> ① </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;"> ② </div>																																																																															
JOBNAME : XSPATM00 STEP NO : 3 STEPNAME : STEPNNNN MODULE : MODULE01 DIRID : 00 RDB2 : AIM JOB																																																																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">DBSID</th> <th rowspan="2">TYPE</th> <th rowspan="2">STEP NO</th> <th rowspan="2">TASK ID</th> <th colspan="3">ISOLATION</th> <th colspan="2">BI</th> <th colspan="2">AI</th> <th rowspan="2">ROUND UPDATE</th> <th rowspan="2">EXTENDED COUNT</th> <th rowspan="2">SEGMENT OUTPUT</th> </tr> <tr> <th>LOCKREQ</th> <th>LOCKWAIT</th> <th>LOCKWAITIME</th> <th>DEADLOCK</th> <th>REQUESTS EXECUTE</th> <th>REQUESTS EXECUTE</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>215</td> <td>TABLE</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>00:00:00.00</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>3</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>00:00:00.00</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>315</td> <td>INDEX</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>00:00:00.00</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>525</td> <td>TABLE</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>00:00:00.00</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>				DBSID	TYPE	STEP NO	TASK ID	ISOLATION			BI		AI		ROUND UPDATE	EXTENDED COUNT	SEGMENT OUTPUT	LOCKREQ	LOCKWAIT	LOCKWAITIME	DEADLOCK	REQUESTS EXECUTE	REQUESTS EXECUTE	215	TABLE	3	1	3	0	00:00:00.00	0	0	0	0	0	0	0			3	2	3	0	00:00:00.00	0	0	0	0	0	0	0	315	INDEX	3	1	3	0	00:00:00.00	0	0	0	0	0	0	0	525	TABLE	3	1	2	0	00:00:00.00	0	2	2	2	2	0	0
DBSID	TYPE	STEP NO	TASK ID					ISOLATION			BI		AI					ROUND UPDATE	EXTENDED COUNT	SEGMENT OUTPUT																																																											
				LOCKREQ	LOCKWAIT	LOCKWAITIME	DEADLOCK	REQUESTS EXECUTE	REQUESTS EXECUTE																																																																						
215	TABLE	3	1	3	0	00:00:00.00	0	0	0	0	0	0	0																																																																		
		3	2	3	0	00:00:00.00	0	0	0	0	0	0	0																																																																		
315	INDEX	3	1	3	0	00:00:00.00	0	0	0	0	0	0	0																																																																		
525	TABLE	3	1	2	0	00:00:00.00	0	2	2	2	2	0	0																																																																		
SYSTEM = X8 (XSP) START = 01/05/29:10:03:17 TUE END = 01/05/29:10:04:41 TUE REPORTING = 01/09/13 THU 1152																																																																															

Fig 2.8 データベーススペース状況レポートの例

このデータベーススペース状況レポートは2つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。値はすべてデータベーススペース毎の合計値です。

① ジョブ識別情報

JOBNAME	ジョブ名	
STEP NO	ステップ番号	
STEPNAME	ステップ名	
MODULE	モジュール名	
DIRID	AIM ディレクトリ ID	
RDB2	ジョブ属性	
	AIM JOB	AIM ジョブ
	NO AIM	AIM 非適用ジョブ

② スペース使用状況

DBSID	データベーススペース識別番号	
TYPE	DSI 種別	
	BLOB	BLOB
	INDEX	インデックス
	TABLE	表
STEP NO	ステップ番号	
TASK ID	タスク識別番号	
ISOLATION		
LOCKREQ	占有要求回数	
LOCKWAIT	占有待回数	
LOCKWAITIME	占有待ち時間（累積）(HH:MM:SS.TT 形式)	
DEADLOCK	デッドロック発生回数	
BI		
REQUESTS	BI 収集要求回数	
EXECUTE	BI 収集実行回数	
AI		
REQUESTS	AI 収集要求回数	
EXECUTE	AI 収集実行回数	
ROUND UPDATE	途中実更新通知回数	
EXTENDED COUNT	エクステンション拡張回数	
SEGMENT OUTPUT	セグメント切り出し回数	

2.9 RDB 名前一覧レポート (SW4, SELRDB2)

リレーショナルデータベース関連のレポートには表名の一部にプロセッサが生成した名前を表示しています。この名前一覧ではそれらレポート上の表記と実際のテーブル名との対応を示します。

(C) I I M CORP. 1987-2010
PSW=SW4, SELRDB2
EXPERT SYSTEM / ONE
— SYMFWARE/RDB NAME TABLE REPORT —
***** JOB/JOBSTEP ANALYSIS REPORTS *****
JOBTR000 49
VER=09 LVL=99

POOL #ENTRIES

TABLE COUNT :	17
SCHEMA COUNT :	3
DSO COUNT :	54
DSI COUNT :	0
DBSPACE COUNT :	628

TABLE COUNT = 17

TBLID	MD NAME	SCHEMA NAME	#DSI	DSOTYPE	DBTYPE	KANJI_TBL_NNNN	ORIGINAL TABLE NAME
1	RDBI1NNN	SCHEMA00	1	DSO	PUBLIC	KANJI_TBL_0001	漢字コードテーブル1
2	RDBI1NNN	SCHEMA00	20	DSO	PUBLIC	KANJI_TBL_0002	漢字コードテーブル2
3	RDBI1NNN	SCHEMA00	20	DSO	PUBLIC	KANJI_TBL_0003	漢字コードテーブル3
4	RDBI1NNN	SCHEMA00	20	DSO	PUBLIC	KANJI_TBL_0004	漢字コードテーブル4
5	RDBI1NNN	SCHEMA00	20	DSO	PUBLIC	KANJI_TBL_0005	漢字コードテーブル5
6	RDBI1NNN	SCHEMA00	21	DSO	PUBLIC	KANJI_TBL_0006	漢字コードテーブル6
7	RDBI1NNN	SCHEMA00	200	DSO	PUBLIC	KANJI_TBL_0007	漢字コードテーブル7
8	RDBI1NNN	SCHEMA00	20	DSO	PUBLIC	KANJI_TBL_0008	漢字コードテーブル8
9	RDBI1NNN	SCHEMA00	20	DSO	PUBLIC	KANJI_TBL_0009	漢字コードテーブル9
10	RDBI1NNN	SCHEMA00	1	DSO	PUBLIC	KANJI_TBL_000A	漢字コードテーブル10
11	RDBI1NNN	SCHEMA00	20	DSO	PUBLIC	KANJI_TBL_000B	漢字コードテーブル11
12	RDBI1NNN	SCHEMA00	1	DSO	PUBLIC	KANJI_TBL_000C	漢字コードテーブル12
13	RDBI1NNN	SCHEMA00	20	DSO	PUBLIC	KANJI_TBL_000D	漢字コードテーブル13
14	RDBI1NNN	SCHEMA10	20	DSO	PUBLIC	KANJI_TBL_000E	漢字コードテーブル14
15	RDBI1NNN	SCHEMA00	20	DSO	PUBLIC	KANJI_TBL_000F	漢字コードテーブル15
16	RDBI1NNN	SCHEMA00	1	DSO	PUBLIC	KANJI_TBL_0010	漢字コードテーブル16
17	RDBI1NNN	SCHEMA20	1	DSO	PUBLIC	KANJI_TBL_0011	漢字コードテーブル17

SYSTEM = X8 (XSP)
READER DATE = 01/05/29 TUE TIME = 0000
TARGET JOB = XSPA1M00
REPORTING = 09/12/16 WED 1152

Rpt 2.9 RDB 名前一覧レポートの例

このRDB名前一覧レポートは2つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① 定義情報

POOL #ENTRIES	
TABLE COUNT	表の数
SCHEMA COUNT	スキーマの数
DSO COUNT	DSO の数
DSI COUNT	DSI の数
	SW42DSO=1 の際には、常にゼロ。
DBSPACE COUNT	データベーススペースの数

② テーブル情報

TABLE COUNT	表の数
TBLID	表の識別番号
MD NAME	メタデータベース名
SCHEMA NAME	スキーマ名
#DSI	表を構成する DSI の数
DSOTYPE	格納構造形態
	NONDSO 非 DSO タイプ
	DSO DSO タイプ
DBTYPE	データベース種別
	MD メタデータベース
	PUBLIC パブリックデータベース
	STRACT STRACT 専用データベース
KANJI_TBL_NNNN	プロセッサ内部で生成した表名
ORIGINAL TABLE NAME	本来の表名



表名が漢字コードの際には、MAKERスイッチが1かあるいは2の場合にのみ漢字で出力します。

2.10 RDB 名前一覧詳細レポート (SW4, SELRDB2)

リレーショナルデータベース関連のレポートでは、DSO名、DSI名、データベース名の代わりにプロセッサが生成した識別番号を表示しています。この名前一覧の詳細では、前ページのリストにある「表」以外の資源名について、レポート上の識別番号と実際の資源名との対応を示します。

(C) I I M CORP. 1987-2010				EXPERT SYSTEM / ONE ***** JOB/JOBSTEP ANALYSIS REPORTS *****				JOBTRC00 50			
PSW=SW4, SELRDB2				SYMFOWARE/RDB NAME TABLE REPORT				VER=09 LVL=99			
NAMEID	MD	NAME	NAME	NAMEID	MD	NAME	NAME	NAMEID	MD	NAME	NAME
① SCHEMA COUNT = 3				46	RDBI	INNN	DSOIDX0026	41	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX10SP413
1	RDBI	INNN	SCHEM000	47	RDBI	INNN	DSOTBLASP22	42	RDBI	INNN	RDBDBSPACE70SP103
2	RDBI	INNN	SCHEM010	48	RDBI	INNN	DSOIDXASP22	43	RDBI	INNN	RDBDBSPACE70SP107
3	RDBI	INNN	SCHEM020	49	RDBI	INNN	DSOTBLT1002	44	RDBI	INNN	RDBDBSPACE70SP113
② DSO COUNT = 54				50	RDBI	INNN	DSOTBLTSP22	45	RDBI	INNN	RDBDBSPACE70SP101
1	RDBI	INNN	DSOTBLA0027	51	RDBI	INNN	DSOTBLT3002	46	RDBI	INNN	RDBDBSPACE70SP111
2	RDBI	INNN	DSOIDX0027	52	RDBI	INNN	DSOTBLTSP42	47	RDBI	INNN	RDBDBSPACE70SP115
3	RDBI	INNN	DSOTBLA0001	53	RDBI	INNN	DSOTBLT5002	48	RDBI	INNN	RDBDBSPACE70SP117
4	RDBI	INNN	DSOIDX0001	54	RDBI	INNN	DSOTBLT6002	49	RDBI	INNN	RDBDBSPACE70SP119
5	RDBI	INNN	DSOTBLX0001	④ DBSPACE COUNT = 628				50	RDBI	INNN	RDBDBSPACE70SP118
6	RDBI	INNN	DSOTBLX0101	1	RDBI	INNN	RDBDBSPACE83SP200	51	RDBI	INNN	RDBDBSPACE70SP116
7	RDBI	INNN	DSOTBLX0201	2	RDBI	INNN	RDBDBSPACE10SP101	52	RDBI	INNN	RDBDBSPACE70SP120
8	RDBI	INNN	DSOTBLX0301	3	RDBI	INNN	RDBDBSPACE10SP108	53	RDBI	INNN	RDBDBSPACE70SP109
9	RDBI	INNN	DSOTBLA0007	4	RDBI	INNN	RDBDBSPACE10SP117	54	RDBI	INNN	RDBDBSPACE70SP112
10	RDBI	INNN	DSOIDX0007	5	RDBI	INNN	RDBDBSPACE10SP102	55	RDBI	INNN	RDBDBSPACE70SP105
11	RDBI	INNN	DSOTBLA0008	6	RDBI	INNN	RDBDBSPACE10SP119	56	RDBI	INNN	RDBDBSPACE70SP108
12	RDBI	INNN	DSOIDX0008	7	RDBI	INNN	RDBDBSPACE10SP112	57	RDBI	INNN	RDBDBSPACE70SP114
13	RDBI	INNN	DSOTBLA0002	8	RDBI	INNN	RDBDBSPACE10SP106	58	RDBI	INNN	RDBDBSPACE70SP102
14	RDBI	INNN	DSOIDX0002	9	RDBI	INNN	RDBDBSPACE10SP104	59	RDBI	INNN	RDBDBSPACE70SP106
15	RDBI	INNN	DSOTBLA0087	10	RDBI	INNN	RDBDBSPACE10SP116	60	RDBI	INNN	RDBDBSPACE70SP104
16	RDBI	INNN	DSOIDX0087	11	RDBI	INNN	RDBDBSPACE10SP114	61	RDBI	INNN	RDBDBSPACE70SP110
17	RDBI	INNN	DSOTBLA0004	12	RDBI	INNN	RDBDBSPACE10SP105	62	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX70SP203
18	RDBI	INNN	DSOIDX0004	13	RDBI	INNN	RDBDBSPACE10SP111	63	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX70SP207
19	RDBI	INNN	DSOTBLX0004	14	RDBI	INNN	RDBDBSPACE10SP115	64	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX70SP213
20	RDBI	INNN	DSOTBLX0104	15	RDBI	INNN	RDBDBSPACE10SP118	65	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX70SP201
21	RDBI	INNN	DSOTBLA0003	16	RDBI	INNN	RDBDBSPACE10SP107	66	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX70SP211
22	RDBI	INNN	DSOIDX0003	17	RDBI	INNN	RDBDBSPACE10SP120	67	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX70SP215
23	RDBI	INNN	DSOTBLX0003	18	RDBI	INNN	RDBDBSPACE10SP103	68	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX70SP217
24	RDBI	INNN	DSOTBLA0009	19	RDBI	INNN	RDBDBSPACE10SP110	69	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX70SP219
25	RDBI	INNN	DSOIDX0009	20	RDBI	INNN	RDBDBSPACE10SP109	70	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX70SP218
26	RDBI	INNN	DSOTBLX0009	21	RDBI	INNN	RDBDBSPACE10SP113	71	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX70SP216
27	RDBI	INNN	DSOTBLA0036	22	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX10SP401	72	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX70SP220
28	RDBI	INNN	DSOIDX0036	23	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX10SP408	73	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX70SP209
29	RDBI	INNN	DSOTBLA0016	24	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX10SP417	74	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX70SP212
30	RDBI	INNN	DSOIDX0016	25	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX10SP402	75	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX70SP205
31	RDBI	INNN	DSOTBLX0016	26	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX10SP419	76	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX70SP208
32	RDBI	INNN	DSOTBLX0116	27	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX10SP412	77	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX70SP214
33	RDBI	INNN	DSOTBLX0216	28	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX10SP406	78	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX70SP202
34	RDBI	INNN	DSOTBLX0316	29	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX10SP404	79	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX70SP206
35	RDBI	INNN	DSOTBLA0077	30	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX10SP416	80	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX70SP204
36	RDBI	INNN	DSOTBLA0030	31	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX10SP414	81	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX70SP210
37	RDBI	INNN	DSOIDX0030	32	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX10SP405	82	RDBI	INNN	RDBDBSPACE80SP101
38	RDBI	INNN	DSOTBLJ0004	33	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX10SP411	83	RDBI	INNN	RDBDBSPACE80SP105
39	RDBI	INNN	DSOIDX0004	34	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX10SP415	84	RDBI	INNN	RDBDBSPACE80SP117
40	RDBI	INNN	DSOTBLXJ004	35	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX10SP418	85	RDBI	INNN	RDBDBSPACE80SP107
41	RDBI	INNN	DSOTBLA0015	36	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX10SP407	86	RDBI	INNN	RDBDBSPACE80SP119
42	RDBI	INNN	DSOIDX0015	37	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX10SP420	87	RDBI	INNN	RDBDBSPACE80SP103
43	RDBI	INNN	DSOTBLX0015	38	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX10SP403	88	RDBI	INNN	RDBDBSPACE80SP109
44	RDBI	INNN	DSOTBLX0115	39	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX10SP410	89	RDBI	INNN	RDBDBSPACE80SP111
45	RDBI	INNN	DSOTBLA0026	40	RDBI	INNN	RDBDBSPCIX10SP409	90	RDBI	INNN	RDBDBSPACE80SP113

SYSTEM = X8 (XSP)

READER DATE = 01/05/29 TUE TIME = 0000 TARGET JOB = XSPA1M00

REPORTING = 09/12/16 WED 1152

このRDB名前一覧詳細レポートは4つのセクションより構成されており、その内容は次のようになっています。

① スキーマ名一覧

SCHEMA COUNT	スキーマ数
NAMEID	識別番号
MD NAME	メタデータベース名
NAME	本来の名前

② DSO 名一覧

DSO COUNT	DSO の数
NAME ID	識別番号
MD NAME	メタデータベース名
NAME	本来の名前

非 DSO タイプの際には「_NONDSO_」を表示

③ DSI 名一覧(この一覧はSW42DSO=1の際は出力されません)

DSI COUNT	DSI の数
NAME ID	識別番号
MD NAME	メタデータベース名
NAME	本来の名前

④ データベーススペース名一覧

DBSPACE COUNT	データベーススペースの数
NAME ID	識別番号
MD NAME	メタデータベース名
NAME	本来の名前

2.11 チューニング・ヒント

チューニング・ヒントでは、ジョブ解析の結果としてパフォーマンス管理者が実施すべきチューニング作業の項目をレポートします。この際、チューニング・ヒントは、ジョブステップ単位の評価結果を示し、コントロール・スイッチ (MAKER) で指示された言語体系で作成されます。

(C) I I M CORP. 1987-2000
ES/1 NEO MF SERIES

モバート・システム / 1

***** パフォーマンス・チューニング・ヒント *****

JOBTR000 13
VER=09 LVL=99

重要度 5 ——— AIM やリレーショナルデータベースで処理遅延が発生しています。 (*JOB105*)
次に処理遅延となる現象と発生したタスク情報を示します。

BUFFER FULL	STEP	TASK	BUFFER	#TIMES	COMMENT
	1	2	PAGE	3	

システム = X8 (XSP) , 実行日 = 00/09/13 WED , 解析対象ジョブ名= XSPSCOPE , レポート作成 = 01/09/18 TUE 1306

チューニング・ヒントの項目は、重要度と本文および参照コードにより構成されています。

■ 重要度 (SEVERITY)

1から5の番号で、そのチューニング・ヒントの重要度と本文および参照コードにより構成されている。数字が小さいほど重要である。

■ 本文

チューニング・ヒントの内容を簡単な文章で説明する。

■ 参照コード

チューニング・ヒントに対応した詳細説明を参照する場合のキーワードを示す。

重要度 (SEVERITY) コードは、次の基準により決定されます。

重要度	説明
1	業務プログラムの処理経過時間が特定の要因で遅延されているため、すぐにチューニングすべき項目である。
2	重要度1に次ぐもので出来る限りチューニングすべき項目である。
3	改善すべきパフォーマンス上の問題を発見した。重要度3で示された項目は継続的な監視を必要とする。
4	パフォーマンス向上のために実施すれば良いと考えられる項目である。
5	パフォーマンス管理上、参考となるであろう項目である。

図 2.11.1

第3章 JOBGRP00 の使用方法

JOBGRP00プロセッサは、オペレーティング・システムが稼働実績としてSMFに出力するデータ群を容易に分析できる形式に編集して出力します。この際、ジョブや業務プログラムをグループ化して実行状況を解析することもできます。JOBGRP00プロセッサは、問題発生時の原因究明などのトラブル・シューティングやグループ単位での稼働実績を把握する際に使用することができます。

このプロセッサでは次のパフォーマンス・データを使用します。

タイプ	50	:	ジョブステップ終了
タイプ	51	:	ジョブ終了
タイプ	60	:	ジョブ出力終了・・・・・・・・任意
タイプ	120	:	AIF 課金情報



このプロセッサは入力データ量、解析対象範囲、出力レポート数などにより大量の資源を使用する場合があります。

3.1 実行パラメータ

JOBGRP00プロセッサ用のサンプル・ジョブ制御文のFD文“PLATFORM”では、プロセッサの実行パラメータ指定部とプロセッサ本体が連結データセットとして定義されています。実行パラメータでは、プロセッサの評価領域や出力レポート群の選択を行います。この実行パラメータには、セクション・スイッチとコントロール・スイッチがあります。

```

¥JOBGRP00 JOB JOBGRP00, ML=_, LIST=(_, JD)
¥*****
¥*   プロダクト名 : MF-SCOPE FOR XSP   プロセッサ名 : JOBGRP00   *
¥*-----*
¥*   J C L の以下のデータセット名を変更してください。           *
¥*   ( 契約ユーザの方は “¥PRGLIB” の行を削除してください )     *
¥*   ES1 NEO LIBRARY                                             *
¥*       - CPE. LOAD      ( ロードモジュールライブラリ )       *
¥*       - CPE. PARM      ( ソースライブラリ )                 *
¥*   SHELL - リージョンサイズを変更してください。               *
¥*   SYSPRINT- OUTCLASS   ( アウトクラスの指定 )               *
¥*   INPUT  - INPUT. DATA ( 解析対象の稼働実績データ )       *
¥*   SEL1-4 - 解析対象範囲                                       *
¥***** SINCE V03L21 *****
¥SHELL   EX CPESHELL, RSIZE=1024M, OPT=DUMP
¥PRGLIB  FD PRGLIB=DA, FILE=CPE. LOAD
¥SYSPRINT FD SYSPRINT=DA, VOL=WORK, CYL=(1, 1), SOUT=OUTCLASS
¥SYSUT1  FD SYSUT1=DA, VOL=WORK, TRK=(10, 5)
¥        PARA PARM
¥CPEPARM FD CPEPARM=*
          OVER16=SYMBOL
          OSTYPE=XSP
¥INPUT   FD INPUT=DA, FILE=INPUT. DATA
¥PLATFORM FD PLATFORM=*, DATA=39
*
*   セクション・スイッチ  /   コントロール・スイッチ
*
*   MAKER = 2                漢字コード ( 0:ENG 1:IBM 2:FJ 3:HT )
*   DATESW = 1               日付制御スイッチ ( 0:YYDDD 1:YYMMDD )
*   SEL1 = YYMMDD            解析対象日 ( YYDDD/YYMMDD )
*   SEL2 = HHMM              解析対象時刻 ( HHMM )
*   SEL3 = YYMMDD            解析対象日 ( YYDDD/YYMMDD )
*   SEL4 = HHMM              解析対象時刻 ( HHMM )
*
*   SW1 = 1                  業務グループ・サマリー・レポート
*   SW1OPT = 0                出力形式変更 (SW1)
*   SW2 = 1                  処理経過時間の解析プロット
*   SW3 = 1                  ターンアラウンド時間の解析プロット
*   SW4 = 1                  追跡レポート
*   SW5 = 1                  資源使用状況レポート
*   SW51 = 1                 業務グループの特性レポート
*   SW6 = 0                  業務プログラム使用頻度レポート
*   SW6CHR = ' '              識別文字 (SW6)
*   SW7 = 0                  ジョブ・スケジュール・マップ
*   SW71 = 0                  0:JOB 1:GRP 2:BOTH
*
* FOR ALLSW
  SORTKEY= 0                ソート・キー
*                            0 : 名前
*                            1 : 処理経過時間の長い順
*                            2 : ロールアウト時間の長い順
*                            3 : プロセッサ使用時間の多い順
*                            4 : 総入出力回数の多い順
*                            5 : 仮想記憶域の大きい順
*                            6 : ページイン回数の多い順
*
* JOB GROUPING SW
  GRPSW = 1                 グループ化指示
*                            0:NO GROUP 1:JOBGROUP
*                            2:JOBNAME 3:PROGRAM
*
  DIM GRTRCNM(10)
  GRTRCNM(1)=' GRPA*'       追跡レポートの選択 ( 1 )
  GRTRCNM(2)=' GRPB*'       追跡レポートの選択 ( 2 )
  GRPTRC = 0                追跡レポートの選択の数 (0:ALL)

```

```

* GROUP DEFINITION - GRPSW=1 OR 2 OR 3
  JGRPDIM= 0          NO. OF GROUP
  DIM JGRPNAME(10), JGRPDESC(10)
  JGRPNAME(1)=' A*'
  JGRPDESC(1)=' AIF'
  JGRPNAME(2)=' EUR*'
  JGRPDESC(2)=' EURXXX'
  JGRPNAME(3)=' *'
  JGRPDESC(3)=' OTHER'
* JOB SELECTION 1 - GRPSW=0
  JOB      = '*'          ジョブ選択機能(*:ALL JOBS)
  CPUTMLOW = 0          プロセッサ使用時間の下限値
  ELPTMLOW = 0          処理経過時間の下限値
  SELGROUP = ' ALL'     ジョブグループによる選択
* JOB SELECTION 2 - GRPSW=0 OR 3
  DIM      ENAME(10)
  ENAME(1) = ' LIBE '    除外するジョブ/プログラム名 1
  ENAME(2) = ' A?B*'    除外するジョブ/プログラム名 2
  ENAME    = 0          除外するジョブ/プログラム数
* OTHER
  STOPDAY= SEL3+1       検索終了日
  OSTYPE = 1            オペレーティング・システムの種別 (0:FSP/E26 1:XSP)
  NOLIST
¥      FD CF=DA, FILE=CPE. PARM, MEMBER=JOBGRPO0
¥      JEND
    
```

3.1.1. セレクション・スイッチ

セレクション・スイッチでは、処理対象とすべき時刻や処理対象レコードなどを指定します。

MAKER

チューニング・ヒント

評価結果として、簡単な文章表現によるチューニング・ヒントが作成・出力されます。このチューニング・ヒントを英語または日本語のいずれかで作成するかを指定してください。なお、コンピュータ・メーカーにより漢字コードが異なる為、日本語で出力する際には、出力先のプリンターが使用している漢字コードを選択してください。

MAKER=0	英語で出力
MAKER=1	日本語 (IBMコード) で出力
MAKER=2	日本語 (富士通コード) で出力
MAKER=3	日本語 (日立コード) で出力

DATESW

日付制御スイッチ

SEL1やSEL3のセレクション・スイッチで指定するジョブの入力日付の形式を指定します。DATESWがオフ (“0”) の場合はジュリアン暦 (YYDDD)、オン (“1”) の場合はグレゴリアン暦 (YYMMDD) であることを指示します。ジュリアン暦は0年から99年の1日から366日を指定します。この際、日付部のチェックを行っていない為、00000から99999までの指定が可能です。しかし、グレゴリアン暦の場合、月および日をチェックしている為、矛盾のある指定を行いますとプログラムは異常終了します。この点に留意して使用してください。

SEL1～SEL4

入力データ・レンジ

入力されたSMFデータ群の中から、解析対象とする範囲を指定します。

SEL1	開始日	(形式はDATESW の指示)
SEL2	開始時刻	(形式はHHMM)
SEL3	終了日	(形式はDATESW の指示)
SEL4	終了時刻	(形式はHHMM)



SEL1 ～ 4 は必ず指定してください。

入力されたSMFレコード群の中から指定された時間帯に開始または終了したジョブステップのデータのみを抽出して処理対象とします。

【例】次のようにジョブA, B, C, D が実行した場合、解析対象とするデータは、ジョブA のSTEP3、ジョブB のSTEP1,2 およびジョブC のSTEP1 となります。



図 3.1.1

2000年以降の指定について

SEL1で指定する日付は1900年代であっても、2000年代であっても、下位2桁のみをYY部で指定します。この為YY部が00～49の場合には2000～2049年、YY部が50～99の場合には1950～1999年の指定として解析を行います。

3.1.2. コントロール・スイッチ

コントロール・スイッチでは、解析結果として出力する各種のレポートの選択ができます。この際、セクション・スイッチのグループ化指示 (GRPSW) の指定によって出力レポートが次のように制限されています。

また、グループ化指示で“0”(実行ジョブ単位)や“3”(業務プログラム単位)の場合に、全ての出力可能レポートを要求すると資源や出力量が大量になりますので留意してください。これらのグループ化指示の場合は、ジョブ選択機能の使用をお勧めします。

スイッチ及びレポート名	GRPSW			
	0	1	2	3
SW1 業務グループ・サマリー	可能	可能	可能	可能
SW2 処理経過時間の解析プロット	可能	可能	可能	可能
SW3 ターンアラウンド時間の解析プロット	可能	可能	可能	—
SW4 追跡レポート	可能	可能	可能	可能
SW5 資源使用状況レポート	可能	可能	可能	可能
SW51 業務グループの特性レポート	可能	可能	可能	可能
SW6 業務プログラム使用頻度レポート	可能	可能	可能	可能
SW7 ジョブ・スケジュール・マップ	可能	—	—	—
SW71 グループ・スケジュールマップ	可能	—	—	—
チューニング・ヒント・レポート	可能	可能	可能	可能

図 3.1.2

SW1 業務グループ・サマリー・レポート
 業務グループの実行状況を把握する為のサマリー・レポートが作成されます。SW1が“1”に設定されている場合に、このレポートが出力されます。

SW10PT 時間に関する項目を1/100秒単位で出力
 SW10PT=1を指定して実行すると、業務グループ・サマリー・レポート(SW1)の時間に関する項目を1/100秒単位で出力します。この場合はワークフローに関する項目が出力されません。

SW2 処理経過時間の解析プロット
 業務グループの処理経過時間の内訳を基に遅延理由を明確にする為のレポートが作成されます。SW2が“1”に設定されている場合に、このレポートが出力されます。

SW3 ターンアラウンド時間の解析プロット
 業務グループのターンアラウンド時間の内訳を基にイニシエータ待ち時間を含めた遅延理由を把握する為のレポートが作成されます。SW3が“1”に設定されている場合に、このレポートが出力されます。

SW4 追跡レポート
 業務グループ単位での実行効率や使用した資源の詳細な利用状況を示すレポートが作成されます。SW4が“1”に設定されている場合に、このレポートが出力されます。



この追跡レポートは業務グループ毎に1ページで出力されるため、状況によっては大量に出力される場合があります。注意して下さい。

SW5 資源使用状況レポート
 各コンピュータ資源(プロセッサ、ストレージ、入出力装置)を最も多く使用する業務グループを示すレポートが作成されます。SW5が“1”に設定されている場合に、このレポートが出力されます。

SW51 業務グループ特性レポート
 業務グループの特性を把握する為のレポートが作成されます。SW5とSW51が“1”に設定されている場合に、このレポートが出力されます。

SW6

業務プログラム使用頻度レポート

業務プログラムと実行したジョブ名との対応を示すレポートが作成されます。SW6が”1”に設定されている場合に、このレポートが出力されます。



この業務プログラム使用頻度レポートは、ジョブステップ単位のデータを使用するため、状況によっては大量の資源を必要としますので留意して下さい。

SW6CHR

識別文字

業務プログラム使用頻度レポートでは、ジョブ名が特定できない場合、ジョブコードと空間識別子を使用してジョブ名を表示します。その際、先頭文字に付ける識別子を指定することができます。省略値は「_」です。

SW7, SW71

ジョブ/グループ・スケジュール・マップ

実行したジョブをジョブ単位やグループ単位に時間帯や処理経過時間などを示すスケジュール・マップが作成されます。「GRPSW=0(実行ジョブ単位)」の時にSW7が”1”に設定されていればスケジュールマップが出力されます。この際、SW71スイッチの指示によりジョブ単位やグループ単位での出力を指示します。

SW71=0	ジョブ単位のスケジュールマップを出力
SW71=1	グループ単位のスケジュールマップを出力
SW71=2	ジョブ単位とグループ単位のスケジュールマップを出力

グループ単位 (SW71=1/2) でスケジュールマップを作成・出力する際には、ジョブグループ化指示が必須となります。

SORTKEY

ソート・キーの指定

各種のレポートを出力する際に、どの順番で出力するかを指定します。

0	名前
1	処理経過時間の長い順
2	ロールアウト時間の長い順
3	プロセッサ使用時間の多い順
4	総入出力回数の多い順
5	仮想記憶域の大きい順
6	ページイン回数の多い順

GRPSW

グループ化指示

ジョブをグループ化する際の単位を指示します。

GRPSW=0	実行ジョブ単位 (グループ化しない)。
GRPSW=1	ジョブグループ単位にグループ化する。
GRPSW=2	ジョブ・グループ化スイッチの指示に従ってジョブ名を基にグループ化する。
GRPSW=3	業務プログラム単位にグループ化する。

ジョブのグループ化機能

このジョブのグループ化機能は、ジョブや業務プログラムなどをグループ化する際のグループ化指示を指定します。

この指定は、次の場合に有効になります。

- ジョブ名を基にグループ化 (GRPSW=2) 必須
- ジョブグループ名を基にしたグループ化 (GRPSW=1) で
レポート上のグループに対するコメントを表示 任意
- 業務プログラム名を基にしたグループ化 (GRPSW=3) で
レポート上のグループに対するコメントを表示。 任意
- グループのスケジュールマップを作成するコメントを表示。 必須
(GRPSW=0、SW7=1、SW71=1/2)

JGRPDM 最大グループ数を指定してください。この値がゼロの場合は、ジョブのグループ化機能を使用しないことを意味します。

DIM JGRPNAME(n),JRPDESC(n)
JGRPNAME、JRPDESC の最大配列数を指定してください。



(注)
比較制御文字については、マニュアル末尾にある「比較制御文字について」をご参照ください。

JGRPNAME グループ化の対象を名前で指定します。この際指定する名前とは、グループ化指示 (GRPSWの指定) に従って次のように異なります。

GRPSW	JGRPNAME
1 : ジョブグループ	ジョブグループ名
2 : ジョブ名グループ	ジョブ名またはユーザー名
3 : 業務プログラム	業務プログラム名

図 3.1.2

JGRPDESC 定義を簡略化させる為に比較制御文字を利用した指定が可能です。(注)
業務グループに対するコメントを8文字以内で指定します。
このコメントは、レポートに表示されます。また、コメント名が重複している際には、それらのグループを1つのグループにグループ化します。

【例】 JGRPDIM=2
DIM JGRPNAME(5),JGRPDESC(5)
JGRPNAME='A*'
JGRPDESC(1)='HONBAN'
JGRPNAME(2)='*'
JGRPDESC(2)='OTHER'

上記の例では、名前の先頭桁が“A”で始まるジョブ群を1つのグループとして、コメントを“HONBAN”とします。それ以外のジョブ群は1つにグループ化し、コメントとして“OTHER”を付けます。



グループ化するには、最初に条件に一致したグループに属し複数のグループに属することはありません。

ジョブ選択機能

解析対象とするジョブ群を選択する方法として次のスイッチが用意されています。これらのスイッチは総てアンド条件として扱われます。

JOB ジョブ名による選択
SELGROUP ジョブグループによる選択
CPUTMLOW ジョブのプロセッサ使用時間の下限値による選択
ELPTMLOW ジョブの処理経過時間の下限値による選択
ENAME ジョブ名による除外

これらのスイッチは、グループ化指示スイッチ (GRPSW) の指定によっては無視されることもあり、その関連は次のようになります。

	GRPSW			
	0	1	2	3
JOB	有効	--	--	--
SELGROUP	有効	--	--	--
CPUTMLOW	有効	--	--	--
ELPTMLOW	有効	--	--	--
ENAME	有効	--	--	有効

図 3.1.3

GRPTRC GRTRCNM

追跡レポートの選択

追跡レポートは、1つの業務グループで1ページのレポートが出力されます。その為、グループ化指示 (GRPSW) により膨大な量が出力されることもあります。このスイッチは、特定の業務グループの選択を可能とします。この際、指定する業務グループの名前は、グループ化指示 (GRPSW) に従います。

GRPTRC 対象とする業務グループ名の数を指定してください。
この数がゼロかあるいは未定義の際には、選択機能を使用せず全てを対象とします。

DIM GRTRCNM(m) GRTRCNMの最大配列数を指定してください。



(注)
比較制御文字については、マニュアル末尾にある「比較制御文字について」をご参照ください。

GRTRCNM(n) 対象とする業務グループ名を指定します。指定を簡略化させる為に、比較制御文字を利用した指定が可能です。(注)

【例】GRTRCNM の最大配列数は5、実際に対象とする業務グループ名の数は2 個で、先頭桁が“A”で始まる業務グループ名と5 桁目が“A”の業務グループ名を持つものが対象となります。

```
DIM GRTRCNM(5)
GRTRCNM(1)='A*'
GRTRCNM(2)='????A???'
GRPTRC=2
```

JOB



(注)
比較制御文字については、マニュアル末尾にある「比較制御文字について」をご参照ください。

ジョブ名による選択

通常は、全てのジョブを解析対象とする為にJOB='*'と指定します。対象を特定のジョブ群のみに絞りたい場合は対象ジョブ名を指定します。指定には比較制御文字を利用することができます。(注)

【例】ジョブ名の先頭桁が“A”、3桁目が“B”で2桁目と4桁目以降は比較しない場合の指定は次のようになります。

```
JOB='A?B*'
```

CPUTMLOW

プロセッサ使用時間の下限値

解析対象のジョブでのプロセッサ使用時間の下限値を指定してください。この値より、少ないプロセッサ使用のジョブは解析対象外とします。この際の時間の単位は“秒”です。

ELPTMLOW

処理経過時間の下限値

解析対象のジョブでの処理経過時間の下限値を指定してください。この値より短い時間で処理されたジョブは解析対象外となります。この際の時間の単位は“秒”です。

SELGROUP

ジョブグループによる選択

解析対象とするジョブのジョブグループを指定します。有効なキーワードには次のものがあります。

```
'ALL' 全てのジョブを対象とします。
'XXX' 特定のジョブグループのみを対象とします。
```

ENAME



(注)
比較制御文字については、マニュアル末尾にある「比較制御文字について」をご参照ください。

ジョブ名による除外

解析の対象から除外するジョブや業務プログラム群を指定する際に使用します。

```
ENAME 除外するジョブ名／業務プログラム名の数を指定してください。
DIM ENAME(m) ENAMEの最大配列数を指定してください。
ENAME(n) 除外するジョブ名／業務プログラム名を指定します。指定を簡略化させる為に、
          比較制御文字を利用した指定が可能です。(注)
```

STOPDAY

検索終了日

入力ファイルに複数日のデータが保存されている場合に、処理時間を短縮する為に検索範囲を指定します。検索終了日が指定された場合は、その日のジョブ終了レコードが見つかった時点でEOF扱いにします。ゼロの場合は、入力ファイルの全レコードを処理対象とします。

OSTYPE

オペレーティング・システムの種別

入力されるSMFレコード群が収集されたオペレーティング・システムの種別を指定してください。

```
OSTYPE=0 FSP E26システムのSMFレコード群
OSTYPE=1 XSPシステムのSMFレコード群
```

3.1.3. その他のコントロール・スイッチ

前述のセレクション・スイッチおよびコントロール・スイッチ以外にサンプル・ジョブ制御文では次のスイッチを使用することができます。このスイッチは、プロダクト・テープで提供されるサンプル・ジョブ制御文には定義されておりません。

NOWARN

警告メッセージ抑止スイッチ

NOWARNスイッチを“1”と設定することで警告メッセージの出力を抑止します。

NOEXCMSG

除外メッセージの出力制御

ジョブ名や業務プログラム名を基に除外指定を行った際に出力される除外メッセージの出力を制御します。

NOEXCMSG=0 除外メッセージを出力する(省略値)

NOEXCMSG=1 除外メッセージを出力しない

ERRORCDE

リターン・コード

解析対象のパフォーマンス・データがない場合、もしくはプロセッサが出力すべきデータがない場合、以下のメッセージを出力します。このときのリターン・コードを、ERRORCDEに任意の値を指定することで変更できます。

指定できる値は0～4095の範囲の整数で、省略値は8です。

- ・解析対象のパフォーマンス・データがない場合のメッセージ

NO PERFORMANCE DATA IS FOUND.

- ・プロセッサが出力すべきデータがない場合のメッセージ

THERE WAS NO OUTPUT DATA.

3.2 業務グループ・サマリー・レポート (SW1)

業務グループ・サマリー・レポートでは、業務グループ毎 (GRPSWの指示) の稼働実績を示すデータ項目を1業務グループを1行で出力します。この際、出力されるデータ項目は、全て業務グループの合計値となります。

3.2.1. 実行ジョブ単位 (GRPSW=0)

業務グループ・サマリー・レポート (GRPSW=0) ではグルーピングを行わず個々のジョブの実行状況を示すデータ項目を出力します。

①		②				③				④	⑤		⑥	
NAME	JOB CODE	START DATE - TIME YY/MM/DD:HH:MM:SS	QUEUE HH:MM:SS	ELAPSE HH:MM:SS	ROLLOUT HH:MM:SS	MEMORY HH:MM:SS	CPUTIME HH:MM:SS	*- WORK FLOW (%) -* DELY ROLL PROC OTHR	TAPE #DRV	TOTAL EXCPS	VIRT PAGE (KB) IN	SSU 64KB	COND CODE	
JOBNO197	197	00/01/24:16:19:44	00:00:00	00:00:01	00:00:00	00:00:00	00:00:00	14.3 2.5 0.8 82.4	0	3	20	0	0 0020	
JOBNO198	198	00/01/24:16:19:44	00:00:00	00:00:01	00:00:00	00:00:01	00:00:00	28.2 1.3 0.6 69.9	0	3	20	0	0 0020	
JOBNO199	199	00/01/24:16:19:45	00:00:00	00:00:01	00:00:00	00:00:01	00:00:00	13.3 0.5 0.5 85.7	0	3	20	0	0 0020	
JOBNO200	025	00/01/24:16:21:02	00:00:04	00:21:00	00:00:00	00:20:46	00:01:08	0.4 0.0 5.4 94.1	0	59453	2045	0	0 0020	
JOBNO201	201	00/01/24:16:21:20	00:00:03	03:03:09	00:00:00	00:43:50	00:01:54	0.0 0.0 1.0 98.9	0	74888	2045	4	0 0020	
JOBNO202	202	00/01/24:16:21:22	00:00:01	00:05:13	00:00:00	00:05:10	00:00:15	0.4 0.0 4.8 94.7	0	14810	765	0	0 0020	
JOBNO203	026	00/01/24:16:42:11	00:00:08	00:43:45	00:00:00	00:18:34	00:01:33	0.1 0.0 3.6 96.3	0	32590	2045	0	0 0010	
JOBNO204	027	00/01/24:16:43:17	00:00:01	00:00:01	00:00:00	00:00:01	00:00:00	14.4 2.2 0.9 82.5	0	8	83	0	0 0020	
JOBNO205	205	00/01/24:16:43:32	00:00:11	01:47:35	00:00:00	00:01:50	00:00:02	0.2 0.0 0.0 99.8	0	9777	284	9	0 0020	
JOBNO206	206	00/01/24:16:44:36	00:00:15	01:59:11	00:00:00	00:20:46	00:00:17	0.1 0.0 0.2 99.7	0	23043	765	2	0 0020	
JOBNO207	029	00/01/24:16:54:22	00:00:00	00:00:03	00:00:00	00:00:02	00:00:00	7.3 0.7 3.4 88.6	0	100	132	0	0 0020	
JOBNO208	030	00/01/24:16:54:27	00:00:00	00:00:01	00:00:00	00:00:01	00:00:00	18.8 2.4 6.0 72.8	0	102	132	0	0 0020	
JOBNO209	031	00/01/24:16:54:32	00:00:01	00:00:02	00:00:00	00:00:01	00:00:00	9.3 1.4 3.6 85.6	0	100	132	0	0 0020	
JOBNO210	028	00/01/24:16:45:00	00:00:00	00:19:22	00:00:00	00:16:02	00:00:20	0.0 0.0 1.8 98.2	0	8760	130	0	0 0010	
JOBNO211	211	00/01/24:16:12:01	00:00:00	01:40:15	01:40:03	00:00:08	00:00:00	0.0 99.8 0.0 0.2	0	35	756	2	0 0010	
JOBNO212	212	00/01/24:16:08:16	00:00:05	02:01:56	02:00:42	00:01:05	00:00:00	0.1 99.0 0.0 0.9	0	31	493	2	0 0010	
JOBNO213	213	00/01/24:16:08:29	00:00:01	02:25:39	02:01:04	00:24:18	00:00:01	0.1 83.1 0.0 16.8	0	3424	1597	67	0 0010	
JOBNO214	009	00/01/24:16:06:00	00:00:01	02:30:25	00:00:00	00:01:35	00:00:00	98.9 0.0 0.0 1.1	1	11415	76	2	0 0010	
JOBNO215	215	00/01/24:16:09:56	00:00:00	03:08:34	03:08:15	00:00:12	00:00:00	0.0 99.8 0.0 0.1	0	22	189	8	0 0010	
JOBNO216	216	00/01/24:16:09:54	00:00:00	03:08:54	03:08:39	00:00:11	00:00:00	0.0 99.9 0.0 0.1	0	25	302	0	0 0010	
JOBNO217	217	00/01/24:16:09:56	00:00:01	03:09:17	03:08:58	00:00:13	00:00:00	0.0 99.8 0.0 0.1	0	25	353	1	0 0010	
JOBNO218	218	00/01/24:16:07:19	00:00:00	03:28:29	02:33:38	00:54:46	00:00:34	0.0 73.7 0.3 26.0	0	1196	668	204	0 0089	
JOBNO219	219	00/01/24:16:13:53	00:00:00	06:16:14	06:13:39	00:02:26	00:00:01	0.0 99.3 0.0 0.7	0	9	607	33	0 0010	
JOBNO220	220	00/01/24:16:13:53	00:00:00	06:16:13	06:08:39	00:07:25	00:00:00	0.0 98.0 0.0 2.0	0	91	644	26	0 0010	
TTL	220		00:14:50	00106:44	30:13:35	62:38:54	00:25:23		100	924443	2874			

SYSTEM = X8 (XSP) START = 00/01/24 MON TIME = 0900 END = 00/01/24 MON TIME = 1700 REPORTING = 00/01/27 THU 1250

この業務グループ・サマリー・レポート (GRPSW=0) は6つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① 業務グループ識別情報部

JOBNAME	ジョブ名または AIF のユーザ ID
JOB CODE	ジョブコード
START DATE-TIME	該当ジョブが開始した日時を示す。

② 処理時間

QUEUE	ジョブスタックファイル内の入力待ち行列にいた時間を示し、入力時刻から開始時刻までの時間間隔 (イニシエータ待ち時間)
ELAPSE	処理経過時間
ROLL OUT	ロールアウト時間
MEMORY	メモリ時間
CPUTIME	プロセッサ使用時間

③ ワークフロー

業務グループの実行効率を示すワークフローを次のように分類して表示する。

WORK FLOW	ファイルの排他待ちや装置割当時間の合計値が処理経過時間に占める割合
DELY (%)	メタデータベース名
ROLL (%)	ロールアウト時間が処理経過時間に占める割合
PROC (%)	プロセッサ使用時間が処理経過時間に占める割合
OTHR (%)	その他の時間の割合

④ 入出力状況

TAPE #DRV	使用したテープ装置の数
TOTAL EXCPS	総入出力回数

⑤ 仮想記憶

VIRT	使用した仮想記憶域の大きさの最大値 (KB) 基本リージョンと拡張リージョンの合計値
PAGE IN	ページイン回数

⑥ その他

SSU	対象のジョブステップで使用したシステム記憶ファイルの最大値 (64KB) この情報は、オペレーティング・システムの種別やリリースに依存する。
COND CODE	ジョブステップの完了コード

3.2.2. ジョブグループ単位 (GRPSW=1)

業務グループ・サマリー・レポート (GRPSW=1) では指定されたジョブグループ名毎にグルーピングし、各グループの実行状況を示すデータ項目を出力します。

①		②					③				④	⑤	⑥							
GROUP ID	NAME	COMMENT	COUNT	STEPS	JOBS	QUEUE	ELAPSE	ROLLOUT	MEMORY	CPUTIME	DELY	ROLL	PROC	OTHR	TAPE #DRV	TOTAL EXCPS	VIRT (KB)	PAGE IN	SSU 64KB	COND CODE
AAAAAAA			486		0	00:00:00	00:29:58	00:00:03	00:25:55	00:00:20	13.4	0.2	1.2	85.3	0	34767	1021	133	0	0020
ATFGROUP			1		1	00:00:00	16:19:19	00:07:16	16:12:03	00:00:34	0.0	0.7	0.1	99.2	0	30393	1637	557	0	0000
GROUP1			2		2	00:00:01	12:32:28	12:22:18	00:09:52	00:00:02	0.0	98.6	0.0	1.3	0	100	644	59	0	0010
GROUP2			5		5	00:00:09	13:54:21	13:27:40	00:26:01	00:00:02	0.0	96.8	0.0	3.2	0	3527	1597	78	0	0010
GROUP3			1		1	00:00:00	03:28:29	02:33:38	00:54:46	00:00:34	0.0	73.7	0.3	26.0	0	1196	668	204	0	0089
GROUP40			31		1	00:00:08	00:15:45	00:00:00	00:11:53	00:00:15	23.8	0.0	1.6	74.6	11	13881	2043	0	0	0020
GROUP50			1		1	00:00:00	01:40:15	01:40:03	00:00:08	00:00:00	0.0	99.8	0.0	0.2	0	35	756	2	0	0010
SYSGRP			1260		122	00:14:29	58:04:03	00:02:33	44:18:13	00:23:34	9.7	0.1	0.7	89.5	89	840544	3069	1841	0	0040
* TOTAL :		8 *	1787		133	00:14:50	00106:44	30:13:35	62:38:54	00:25:23					100	924443		2874		

SYSTEM = X8 (XSP) START = 00/01/24 MON TIME = 0900 END = 00/01/24 MON TIME = 1700 REPORTING = 00/01/27 THU 1255

この業務グループ・サマリー・レポート(GRPSW=1)は6つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① 業務グループ識別情報部

NAME	ジョブグループ名
COMMENT	コメント。ジョブのグループ化機能で指定したものと一致している場合にのみ表示される。
STEPS	総ジョブステップ数
JOBS	総ジョブ数

② 処理時間

QUEUE	ジョブスタックファイル内の入力待ち行列にいた時間を示し、入力時刻から開始時刻までの時間間隔（イニシエータ待ち時間）
ELAPSE	処理経過時間
ROLLOUT	ロールアウト時間
MEMORY	メモリ時間
CPUTIME	プロセッサ使用時間

③ ワークフロー

業務グループの実行効率を示すワークフローを次のように分類して表示する。

WORK FLOW	
DELY (%)	ファイルの排他待ちや装置割当時間の合計値が処理経過時間に占める割合
ROLL (%)	ロールアウト時間が処理経過時間に占める割合
PROC (%)	プロセッサ使用時間が処理経過時間に占める割合
OTHR (%)	その他の時間の割合

④ 入出力状況

TAPE #DRV	使用したテープ装置の数
TOTAL EXCPS	総入出力回数

⑤ 仮想記憶

VIRT	使用した仮想記憶域の大きさの最大値 (KB) 基本リージョンと拡張リージョンの合計値
PAGE IN	ページイン回数

⑥ その他

SSU	対象のジョブステップで使用したシステム記憶ファイルの最大値 (64KB) この情報は、オペレーティング・システムの種別やリリースに依存する。
COND CODE	ジョブステップの完了コード

3.2.3. ジョブ名によるグループ単位 (GRPSW=2)

業務グループ・サマリー・レポート (GRPSW=2) は指定されたジョブ名毎にグルーピングし、各グループの実行状況を示すデータ項目を出力します。

①		②				③				④		⑤		⑥	
GROUP ID	COUNT	QUEUE	ELAPSE	ROLLOUT	MEMORY	CPUTIME	WORK FLOW (%)				TAPE	TOTAL	VIRT PAGE	SSU COND	
NAME	STEPS JOBS	HH:MM:SS	HH:MM:SS	HH:MM:SS	HH:MM:SS	HH:MM:SS	DELY	ROLL	PROC	OTHR	#DRV	EXCPS	(KB) IN	64KB CODE	
* OTHER	541 9	00:00:28	37:52:25	00:00:03	37:32:37	00:02:05	0.8	0.0	0.1	99.1	16	131022	2043 1886	0 0020	
AF* AF-GROUP	417 50	00:07:29	03:09:17	00:01:26	02:20:55	00:03:22	4.2	0.8	1.8	93.2	12	232066	1196 1	0 0020	
B* B-GROUP	1 1	00:00:00	16:19:19	00:07:16	16:12:03	00:00:34	0.0	0.7	0.1	99.2	0	30393	1637 557	0 0000	
D* D-GROUP	2 1	00:00:00	00:01:23	00:00:00	00:01:22	00:00:00	0.7	0.0	0.7	98.6	0	4124	2027 0	0 0010	
E* E-GROUP	19 4	00:00:44	00:03:20	00:00:00	00:02:57	00:00:03	7.8	0.1	1.9	90.2	1	7130	765 11	0 0020	
F* F-GROUP	5 1	00:00:02	00:00:35	00:00:00	00:00:33	00:00:01	2.1	0.1	3.8	94.0	0	1428	1021 0	0 0020	
J* J-GROUP	253 20	00:01:28	13:53:51	12:23:25	01:25:33	00:11:20	0.3	89.2	1.4	9.2	15	159511	2043 59	0 0020	
M* M-GROUP	374 25	00:03:42	26:17:48	16:01:31	04:24:50	00:07:27	1.0	60.9	0.5	37.6	52	280647	2045 288	0 0089	
S* S-GROUP	79 11	00:00:31	03:44:11	01:40:04	00:17:38	00:00:06	0.2	44.6	0.0	55.1	0	33156	2045 58	0 0020	
X* X-GROUP	96 11	00:00:23	05:22:28	00:00:13	00:20:21	00:00:21	93.3	0.1	0.1	6.6	4	44966	3069 14	0 0040	
* TOTAL :	10 * 1787 133	00:14:50	00106:44	30:13:35	62:38:54	00:25:23					100	924443	2874		

SYSTEM = X8 (XSP) START = 00/01/24 MON TIME = 0900 END = 00/01/24 MON TIME = 1700 REPORTING = 00/01/27 THU 1447

Rot 3.2.3 業務グループ・サマリー・レポート (GRPSW=2) の例

この業務グループ・サマリー・レポート (GRPSW=2) は6つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① 業務グループ識別情報部

NAME	ジョブのグループ名 ジョブのグループ化機能で指定した名前
COMMENT	コメント ジョブのグループ化機能で指定したコメント
STEPS	総ジョブステップ数
JOBS	総ジョブ数

② 処理時間

QUEUE	ジョブスタックファイル内の入力待ち行列にいた時間を示し、入力時刻から開始時刻までの時間間隔 (イニシエータ待ち時間)
ELAPSE	処理経過時間
ROLLOUT	ロールアウト時間
MEMORY	メモリ時間
CPUTIME	プロセッサ使用時間

③ ワークフロー

業務グループの実行効率を示すワークフローを次のように分類して表示する。

WORK FLOW	
DELY (%)	ファイルの排他待ちや装置割当時間の合計値が処理経過時間に占める割合
ROLL (%)	ロールアウト時間が処理経過時間に占める割合
PROC (%)	プロセッサ使用時間が処理経過時間に占める割合
OTHR (%)	その他の時間の割合

④ 入出力状況

TAPE #DRV	使用したテープ装置の数
TOTAL EXCPS	総入出力回数

⑤ 仮想記憶

VIRT	使用した仮想記憶域の大きさの最大値 (KB) 基本リージョンと拡張リージョンの合計値
PAGE IN	ページイン回数

⑥ その他

SSU	対象のジョブステップで使用したシステム記憶ファイルの最大値 (64KB) この情報は、オペレーティング・システムの種別やリリースに依存する。
COND CODE	ジョブステップの完了コード

3.2.4. 業務プログラム単位 (GRPSW=3)

業務グループ・サマリー・レポート (GRPSW=3) は指定された業務プログラム毎にグルーピングし、各グループの実行状況を示すデータ項目を出力します。

①	②		③				④		⑤		⑥	
PROGRAM #STEP	START DATE - TIME	QUEUE	ELAPSE	ROLLOUT	MEMORY	CPUTIME	*- WORK FLOW (%) -*	TAPE	TOTAL	VIRT PAGE	SSU COND	
	YY/MM/DD:HH:MM:SS	HH:MM:SS	HH:MM:SS	HH:MM:SS	HH:MM:SS	HH:MM:SS	DELY ROLL PROC OTHR	#DRV	EXCPS	(KB) IN	64KB CODE	
PPGM0100	1 00/01/24:16:06:50	00:00:00	00:00:01	00:00:00	00:00:01	00:00:00	28.1 0.7 1.5 69.7	0	122	98	0	0 0010
PPGM0101	1 00/01/24:16:06:51	00:00:00	00:00:01	00:00:00	00:00:01	00:00:00	18.8 0.0 5.1 76.1	0	68	253	0	0 0010
PPGM0102	1 00/01/24:16:06:53	00:00:00	00:00:01	00:00:00	00:00:00	00:00:00	35.3 1.0 1.1 62.6	0	3	198	0	0 0010
PPGM0103	6 00/01/24:16:07:13	00:00:00	00:01:58	00:00:00	00:01:40	00:00:01	15.1 0.1 1.0 83.8	0	1524	163	11	0 0010
PPGM0104	1 00/01/24:16:05:52	00:00:00	00:03:47	00:00:00	00:03:45	00:00:01	0.6 0.0 0.7 98.6	0	9812	489	3	0 0010
PPGM0105	1 00/01/24:16:10:58	00:00:00	00:00:08	00:00:00	00:00:07	00:00:00	14.5 0.2 0.4 84.9	0	22	137	0	0 0010
PPGM0106	1 00/01/24:16:11:23	00:00:00	00:00:06	00:00:00	00:00:04	00:00:00	26.7 0.3 0.3 72.7	0	6	129	0	0 0010
PPGM0107	1 00/01/24:16:12:27	00:00:00	00:00:02	00:00:00	00:00:02	00:00:00	8.4 0.4 15.7 75.5	0	133	130	0	0 0010
PPGM0108	1 00/01/24:16:12:32	00:00:00	00:00:05	00:00:00	00:00:05	00:00:00	3.3 0.5 3.9 92.2	0	1115	142	0	0 0010
PPGM0109	1 00/01/24:16:11:38	00:00:00	00:02:28	00:00:00	00:02:28	00:00:00	0.4 0.0 0.2 99.4	0	6742	93	0	0 0010
PPGM0110	1 00/01/24:16:14:10	00:00:00	00:00:04	00:00:00	00:00:03	00:00:00	16.5 0.2 0.5 82.8	0	28	132	0	0 0010
PPGM0111	1 00/01/24:16:14:24	00:00:00	00:00:03	00:00:00	00:00:03	00:00:00	9.7 0.5 0.8 89.0	0	25	131	0	0 0010
PPGM0112	1 00/01/24:16:14:38	00:00:00	00:00:14	00:00:00	00:00:10	00:00:00	25.6 0.1 0.2 74.1	0	25	131	0	0 0010
PPGM0113	1 00/01/24:16:18:49	00:00:00	00:00:08	00:00:00	00:00:07	00:00:00	8.1 0.2 0.8 90.8	0	29	88	0	0 0010
PPGM0114	1 00/01/24:16:19:02	00:00:00	00:00:03	00:00:00	00:00:03	00:00:00	14.7 0.6 0.9 83.9	0	54	130	0	0 0010
PPGM0115	1 00/01/24:16:19:08	00:00:00	00:00:03	00:00:00	00:00:02	00:00:00	13.1 0.6 1.2 85.1	0	81	178	0	0 0010
PPGM0116	1 00/01/24:16:24:49	00:00:00	00:00:49	00:00:00	00:00:49	00:00:02	0.4 0.0 4.8 94.7	0	7251	130	0	0 0010
PPGM0117	1 00/01/24:16:26:06	00:00:00	00:00:17	00:00:00	00:00:17	00:00:01	1.3 0.1 8.3 90.4	0	1540	140	0	0 0010
PPGM0118	1 00/01/24:16:26:34	00:00:00	00:00:01	00:00:00	00:00:01	00:00:00	19.6 0.7 1.6 78.1	0	29	190	0	0 0010
PPGM0119	1 00/01/24:16:30:32	00:00:00	00:04:18	00:00:00	00:04:18	00:00:05	0.1 0.0 2.0 97.9	0	9203	131	0	0 0010
PPGM0120	1 00/01/24:16:30:44	00:00:00	00:05:20	00:00:00	00:05:20	00:00:13	0.1 0.0 4.1 95.8	0	11576	180	0	0 0010
PPGM0121	1 00/01/24:16:35:21	00:00:00	00:00:59	00:00:00	00:00:59	00:00:01	0.4 0.0 1.9 97.7	0	1804	130	0	0 0010
PPGM0122	1 00/01/24:16:38:05	00:00:00	00:01:42	00:00:00	00:01:42	00:00:04	0.1 0.0 4.1 95.7	0	7527	131	0	0 0010
PPGM0123	1 00/01/24:16:40:39	00:00:00	00:01:11	00:00:00	00:01:11	00:00:02	0.5 0.0 3.0 96.5	0	3600	130	0	0 0010
PPGM0124	1 00/01/24:16:41:59	00:00:00	00:00:03	00:00:00	00:00:03	00:00:00	3.8 0.5 4.5 91.1	0	263	130	0	0 0010
PPGM0125	1 00/01/24:16:36:05	00:00:00	00:06:10	00:00:00	00:06:09	00:00:02	0.2 0.0 0.7 99.2	0	11544	191	0	0 0010
PPGM0126	1 00/01/24:16:43:46	00:00:00	00:00:01	00:00:00	00:00:01	00:00:00	18.7 1.3 2.3 77.7	0	31	166	0	0 0010
PPGM0127	1 00/01/24:16:43:54	00:00:00	00:00:04	00:00:00	00:00:03	00:00:00	10.7 0.2 1.6 87.4	0	136	284	0	0 0010
PPGM0128	5 00/01/24:16:44:01	00:00:00	00:00:07	00:00:00	00:00:06	00:00:00	14.8 0.8 1.9 82.5	0	117	186	0	0 0010
PPGM0129	1 00/01/24:16:44:19	00:00:00	00:00:01	00:00:00	00:00:01	00:00:00	17.3 0.7 1.7 80.3	0	16	186	0	0 0010
PPGM0130	1 00/01/24:16:44:23	00:00:00	00:00:03	00:00:00	00:00:02	00:00:00	7.9 0.3 1.8 89.9	0	122	182	0	0 0010
PPGM0131	1 00/01/24:16:44:26	00:00:00	00:00:22	00:00:00	00:00:22	00:00:00	1.7 0.0 0.5 97.8	0	3200	120	0	0 0010
PPGM0132	1 00/01/24:16:44:50	00:00:00	00:00:22	00:00:00	00:00:22	00:00:00	0.5 0.0 0.9 98.6	0	3230	150	0	0 0010
PPGM0133	2 00/01/24:16:45:41	00:00:00	00:00:02	00:00:00	00:00:02	00:00:00	13.2 1.9 1.7 83.2	0	699	195	2	0 0010
PPGM0134	1 00/01/24:16:45:43	00:00:00	00:00:02	00:00:00	00:00:02	00:00:00	23.5 0.7 1.0 74.7	0	672	85	0	0 0010
PPGM0135	1 00/01/24:16:46:09	00:00:00	00:00:46	00:00:00	00:00:46	00:00:02	1.0 0.0 6.0 93.0	0	1845	144	0	0 0010
PPGM0136	1 00/01/24:16:48:09	00:00:00	00:07:48	00:00:00	00:07:48	00:00:04	0.1 0.0 0.9 99.0	0	10429	177	0	0 0010
PPGM0137	1 00/01/24:16:44:22	00:00:00	00:12:58	00:00:00	00:12:58	00:00:02	0.0 0.0 0.4 99.6	0	11420	178	0	0 0010
PPGM0138	1 00/01/24:16:57:22	00:00:00	00:08:06	00:00:00	00:08:05	00:00:35	0.1 0.0 7.4 92.5	0	8341	132	0	0 0010
PPGM0139	1 00/01/24:16:58:29	00:00:00	00:07:05	00:00:00	00:07:05	00:00:01	0.1 0.0 0.3 99.6	0	5769	138	0	0 0010
PPGM0140	1 00/01/24:16:12:01	00:00:00	01:40:12	01:40:03	00:00:08	00:00:00	0.0 99.8 0.0 0.1	0	35	756	2	0 0010
PPGM0141	1 00/01/24:16:08:16	00:00:00	02:01:52	02:00:42	00:01:05	00:00:00	0.1 99.0 0.0 0.9	0	31	493	2	0 0010
PPGM0142	1 00/01/24:16:08:29	00:00:00	02:25:29	02:01:04	00:24:18	00:00:01	0.1 83.2 0.0 16.7	0	3424	1597	67	0 0010
PPGM0143	1 00/01/24:16:09:56	00:00:00	03:08:31	03:08:15	00:00:12	00:00:00	0.0 99.9 0.0 0.1	0	22	189	8	0 0010
PPGM0144	2 00/01/24:16:09:54	00:00:00	06:18:05	06:17:37	00:00:24	00:00:00	0.0 99.9 0.0 0.1	0	50	353	1	0 0010
PPGM0145	1 00/01/24:16:07:19	00:00:00	03:28:27	02:33:38	00:54:46	00:00:34	0.0 73.7 0.3 26.0	0	1196	668	204	0 0089
PPGM0146	2 00/01/24:16:13:53	00:00:00	12:32:18	12:22:18	00:09:52	00:00:02	0.0 98.7 0.0 1.3	0	100	644	59	0 0010
TTL	146 1303		00:00:00	00100:26	30:13:35	62:38:54	00:25:23		100	924443	2874	
SYSTEM = X8 (XSP)												
START = 00/01/24 MON TIME = 0900												
END = 00/01/24 MON TIME = 1700												
REPORTING = 00/01/27 THU 1450												

Rot 3.2.4 業務グループ・サマリー・レポート (GRPSW=3) の例

この業務グループ・サマリー・レポート(GRPSW=3)は6つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① 業務グループ識別情報部

PROGRAM	業務プログラム名
#STEP	総ジョブステップ数
START DATE-TIME	最初に実行した該当ジョブステップが開始した日時を示す。

② 処理時間

QUEUE	ジョブスタックファイル内の入力待ち行列にいた時間を示し、入力時刻から開始時刻までの時間間隔（イニシエータ待ち時間）
ELAPSE	処理経過時間
ROLLOUT	ロールアウト時間
MEMORY	メモリ時間
CPUTIME	プロセッサ使用時間

③ ワークフロー

業務グループの実行効率を示すワークフローを次のように分類して表示する。

WORK FLOW	
DELY (%)	ファイルの排他待ちや装置割当時間の合計値が処理経過時間に占める割合
ROLL (%)	ロールアウト時間が処理経過時間に占める割合
PROC (%)	プロセッサ使用時間が処理経過時間に占める割合
OTHR (%)	その他の時間の割合

④ 入出力状況

TAPE #DRV	使用したテープ装置の数
TOTAL EXCPS	総入出力回数

⑤ 仮想記憶

VIRT	使用した仮想記憶域の大きさの最大値 (KB) 基本リージョンと拡張リージョンの合計値
PAGE IN	ページイン回数

⑥ その他

SSU	対象のジョブステップで使用したシステム記憶ファイルの最大値 (64KB) この情報は、オペレーティング・システムの種別やリリースに依存する。
COND CODE	ジョブステップの完了コード

3.2.5. 業務グループ・サマリー・レポート (SW1OPT=1 指定時) 時間項目詳細表示

業務グループ・サマリー・レポートは、SW1OPT=1を指定して実行すると、業務グループ・サマリー・レポート(SW1)の時間に関する項目を1/100秒単位で表示します。この場合には、ワークフローに関する項目が出力されませんそれ以外の項目については同じです。

■ GRPSW=0の場合

(C) I I M CORP. 1987-2005 EXPERT SYSTEM / ONE ***** JOB/JOBSTEP ANALYSIS REPORTS *****													JOBGRP00 6		
PSW=SW1 WORKLOAD SUMMARY REPORT BY JOB(NO GROUP)													VER=09 LVL=99		
NAME	JOB CODE	START DATE - TIME	QUEUE	ELAPSE	ROLLOUT	MEMORY	CPUTIME	TAPE #DRV	TOTAL EXCPS	VIRT (KB)	PAGE IN	SSU 64KB	COND CODE		
JOBNO500	500	05/05/30:05:31:03	00:00:00	19 00:00:02.67	00:00:00.01	00:00:02.24	00:00:00.01	0	188	171	0	0	0010		
JOBNO510	510	05/05/30:05:31:03	00:00:00	09 00:00:09.89	00:00:00.02	00:17:43.63	00:00:34.11	0	596492	228	0	0	0010		
JOBNO520	520	05/05/30:05:31:01	00:00:00	49 00:00:02.45	00:00:00.02	00:00:01.67	00:00:00.01	0	21	174	0	0	0010		
JOBNO530	530	05/05/30:05:49:55	00:00:00	29 00:00:11.70	00:00:00.05	00:00:10.58	00:00:00.16	0	2129	509	0	0	0010		
JOBNO540	540	05/05/30:05:49:54	00:00:00	27 00:00:12.67	00:00:00.05	00:00:11.28	00:00:00.06	0	2136	526	0	0	0010		
JOBNO550	550	05/05/30:05:49:00	00:00:00	23 00:00:58.83	00:00:00.04	00:00:53.54	00:00:02.24	0	21990	3314	2	0	0010		
JOBNO560	560	05/05/30:05:49:55	00:00:00	14 00:10:37.07	00:00:00.01	00:10:22.37	00:00:50.33	0	165570	650	0	0	0010		
JOBNO570	570	05/05/30:05:48:47	00:00:00	53 00:00:12.91	00:00:00.14	00:00:10.67	00:00:00.36	0	2516	1716	2	0	0010		
TTL	8			00:00:02.23	00:30:02.19	00:00:00.34	00:29:36.02	0	791042		4				

■ GRPSW=1の場合

(C) I I M CORP. 1987-2005 EXPERT SYSTEM / ONE ***** JOB/JOBSTEP ANALYSIS REPORTS *****													JOBGRP00 4		
PSW=SW1 WORKLOAD SUMMARY REPORT BY JOBGROUP													VER=09 LVL=99		
GROUP ID	NAME	COMMENT	STEPS	JOBS	QUEUE	ELAPSE	ROLLOUT	MEMORY	CPUTIME	TAPE #DRV	TOTAL EXCPS	VIRT (KB)	PAGE IN	SSU 64KB	COND CODE
GROUP1			31	30	00:00:01.36	00:00:10.71	00:00:00.15	00:00:04.74	00:00:00.07	0	371	94	0	0	0011
SYSGRP			202	42	00:00:09.90	00:33:01.89	00:00:01.49	00:31:55.10	00:01:29.94	0	806450	4117	11	0	0040
* TOTAL :	2 *		233	72	00:00:11.26	00:33:12.60	00:00:01.64	00:31:59.85	00:01:30.01	0	806821		11		

■ GRPSW=2の場合

(C) I I M CORP. 1987-2005 EXPERT SYSTEM / ONE ***** JOB/JOBSTEP ANALYSIS REPORTS *****													JOBGRP00 4		
PSW=SW1 WORKLOAD SUMMARY REPORT BY JOBGROUP													VER=09 LVL=99		
GROUP ID	NAME	COMMENT	STEPS	JOBS	QUEUE	ELAPSE	ROLLOUT	MEMORY	CPUTIME	TAPE #DRV	TOTAL EXCPS	VIRT (KB)	PAGE IN	SSU 64KB	COND CODE
* OTHER			70	10	00:00:02.32	00:30:17.78	00:00:00.47	00:29:45.96	00:01:27.37	0	791235	3314	4	0	0040
A* A-GROUP			89	16	00:00:04.78	00:02:00.85	00:00:00.70	00:01:35.81	00:00:02.11	0	13720	777	0	0	0040
D* D-GROUP			3	1	00:00:00.49	00:00:02.45	00:00:00.02	00:00:01.67	00:00:00.01	0	21	174	0	0	0010
F* F-GROUP			26	5	00:00:00.90	00:00:27.32	00:00:00.20	00:00:22.01	00:00:00.37	0	1344	4117	7	0	0010
J* J-GROUP			45	40	00:00:02.77	00:00:24.20	00:00:00.25	00:00:14.39	00:00:00.13	0	501	239	0	0	0011
* TOTAL :	5 *		233	72	00:00:11.26	00:33:12.60	00:00:01.64	00:31:59.85	00:01:30.01	0	806821		11		

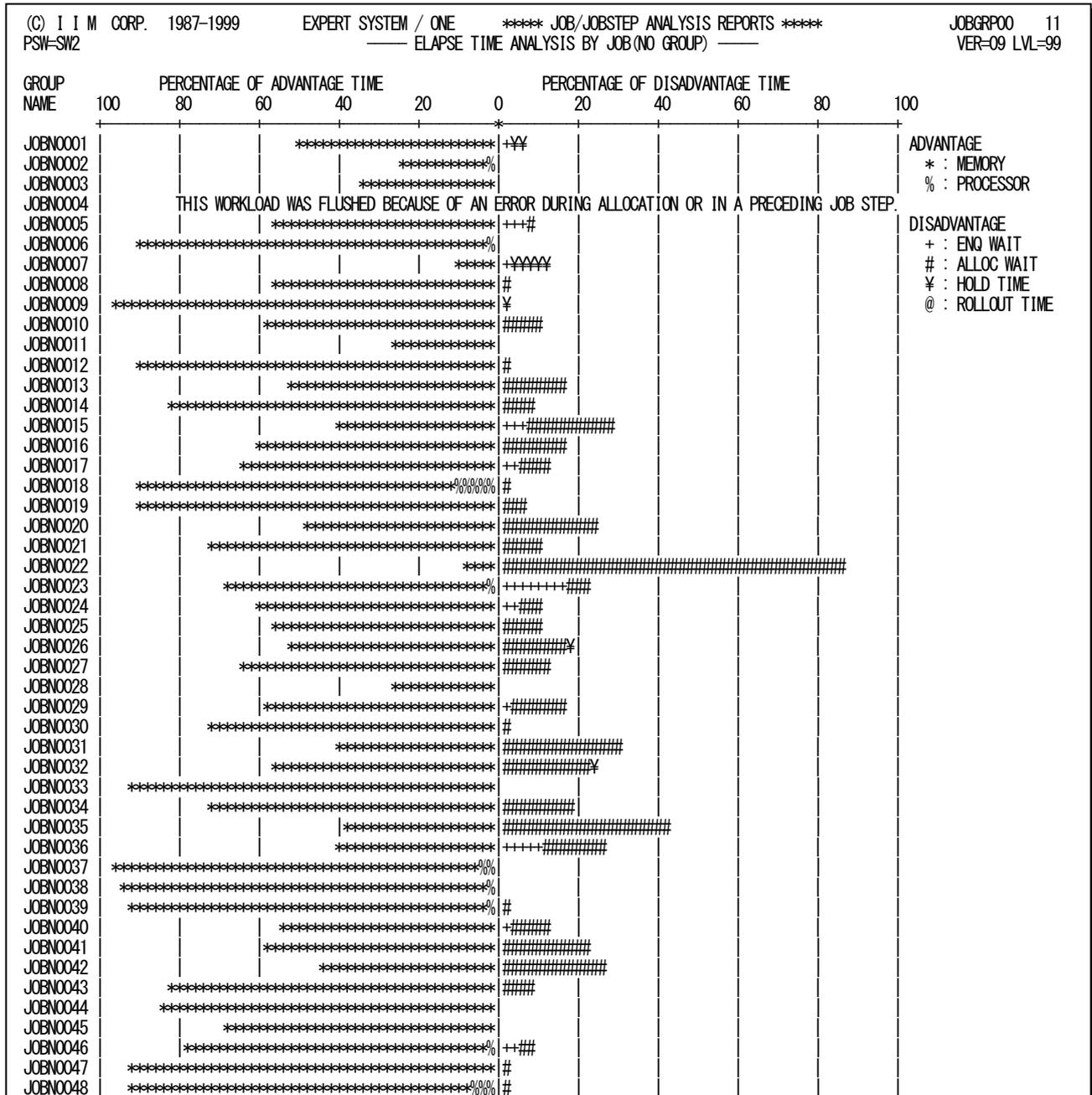
■ GRPSW=3の場合

(C) I I M CORP. 1987-2005 EXPERT SYSTEM / ONE ***** JOB/JOBSTEP ANALYSIS REPORTS *****													JOBGRP00 5		
PSW=SW1 WORKLOAD SUMMARY REPORT BY PROGRAM													VER=09 LVL=99		
PROGRAM #STEP	START DATE - TIME	QUEUE	ELAPSE	ROLLOUT	MEMORY	CPUTIME	TAPE #DRV	TOTAL EXCPS	VIRT (KB)	PAGE IN	SSU 64KB	COND CODE			
PPGMO200	29 05/05/30:05:30:24	00:00:00.00	00:00:20.16	00:00:00.18	00:00:18.51	00:00:00.17	0	2130	439	0	0	0010			
PPGMO210	100 05/05/30:05:30:24	00:00:00.00	00:00:58.38	00:00:00.67	00:00:39.72	00:00:00.41	0	1124	239	0	0	0011			
PPGMO220	1 05/05/30:05:31:01	00:00:00.00	00:00:00.49	00:00:00.01	00:00:00.41	00:00:00.00	0	3	18	0	0	0010			
PPGMO230	10 05/05/30:05:30:40	00:00:00.00	00:17:47.92	00:00:00.05	00:17:47.42	00:00:34.13	0	596670	228	0	0	0010			
PPGMO240	3 05/05/30:05:49:54	00:00:00.00	00:00:09.93	00:00:00.03	00:00:09.70	00:00:00.05	0	2114	526	0	0	0010			
PPGMO250	5 05/05/30:05:30:43	00:00:00.00	00:11:02.05	00:00:00.04	00:10:57.50	00:00:51.56	0	176562	3314	4	0	0010			
PPGMO260	24 05/05/30:05:30:29	00:00:00.00	00:00:32.96	00:00:00.15	00:00:30.05	00:00:01.31	0	12995	509	0	0	0010			
PPGMO270	8 05/05/30:05:30:39	00:00:00.00	00:00:18.29	00:00:00.05	00:00:15.62	00:00:00.17	0	116	777	0	0	0010			
PPGMO280	8 05/05/30:05:48:48	00:00:00.00	00:00:05.06	00:00:00.06	00:00:04.62	00:00:00.14	0	687	1716	2	0	0010			
TTL	9 188		00:00:00.00	00:31:15.24	00:00:01.24	00:30:43.59	00:01:27.97	0	792401		6				

このページは余白です。

3.3 処理経過時間の解析プロット (SW2)

処理経過時間の解析プロットでは、業務グループ毎の処理経過時間の内訳を基に遅延理由を明確にすることができます。



SYSTEM = X8 (XSP) START = 00/01/24 MON TIME = 0900 END = 00/01/24 MON TIME = 1700 REPORTING = 00/01/27 THU 1532

処理経過時間の内訳を2つに大別し、その中をより詳細に分類し各々の割合を示します。

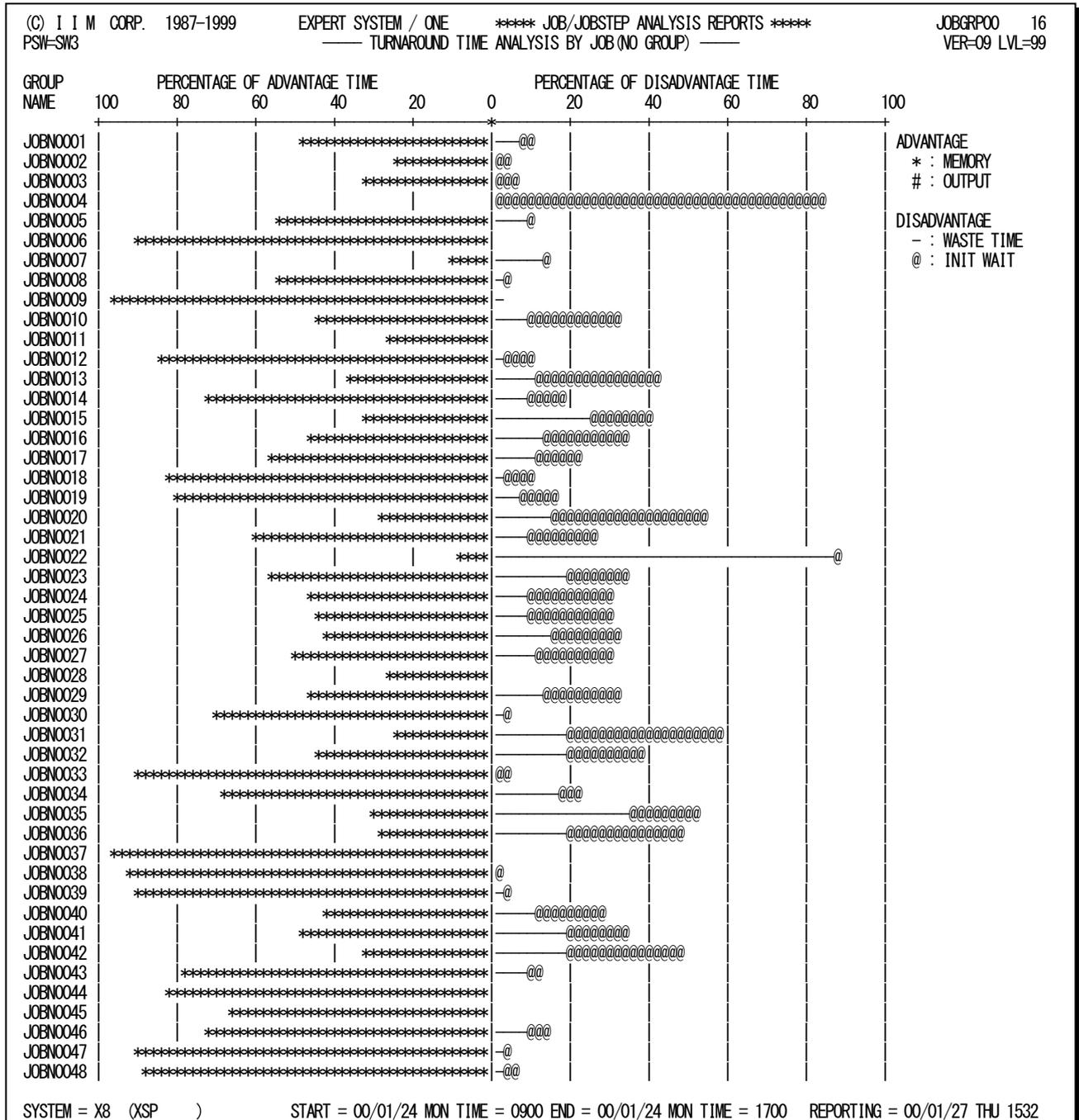
ADVANTAGE
 * メモリ時間
 % プロセッサ使用時間

DISADVANTAGE
 + ファイルの排他待ち時間
 # 装置割当処理時間
 ¥ ホールド時間
 @ ロールアウト時間

Rot 3.3 処理経過時間の解析プロットの例

3.4 ターンアラウンド時間の解析プロット (SW3)

ターンアラウンド時間の解析プロットでは、業務グループ毎のターンアラウンド時間の内訳を基にイニシエータ待ち時間や出力処理時間を含めた遅延理由を把握することができます。



ターンアラウンド時間の内訳を2つに大別し、その中で遅延理由としてイニシエータ待ち時間とそれ以外に分類し各々の割合を示します。

ADVANTAGE
 * メモリ時間
 % プロセッサ使用時間

DISADVANTAGE
 - ファイルの排他待ち時間、装置割当処理時間、ホールド時間およびロールアウト時間の合計
 @ イニシエータ待ち時間

Rpt 3.4 ターンアラウンド時間の解析プロットの例

3.5 追跡レポート (SW4)

追跡レポートでは、業務グループ単位での実行効率や使用した資源の詳細な利用状況を把握することができます。

(C) I I M CORP. 1987-2010
PSW=SW4
EXPERT SYSTEM / ONE ***** JOB/JOBSTEP ANALYSIS REPORTS *****
JOB TRACE REPORT BY JOB(NO GROUP)
JOBGRP00 21
VER=09 LVL=99

①

JOBNAME : JOBTRACE STEP NO : 1 COMP : NORMAL

②

- READ - 00/01/24 16:08:07	- START - 00/01/24 16:08:16	- ALLOC - 00/01/24 16:08:16	- LOAD - 00/01/24 16:08:21	- END - 00/01/24 18:10:08
* QUEUE		* JOB / JOBSTEP ELAPSE TIME		
00:00:05.61		02:01:56.49		
* ENQ WAIT		* ALLOC WAIT		* STEP EXECUTE TIME
00:00:00.07		00:00:04.91		02:01:47.32
* HOLD TIME		* ROLLOUT TIME	* MEMORY TIME	
00:00:00.02		02:00:42.29	00:01:05.01	
* DELAY %		* ROLL OUT %	* PROC %	* OTHER %
0.07		98.99	0.00	0.94

③

- PROFILE -

JOBNAME : JOBTRACE
PROGRAM : PROGRAM1
STEP NO. : 1
JOBGROUP : GRP01
JOB CODE : 100
ASID : 386
PRIORITY : 7
MEMORY TIME : 00:01:05.01
ROLLOUT TIME : 02:00:42.29
COMP CODE : 0010
STATUS : NORMAL
ACCOUNT-JOBG:
OUTPUT GROUP: CENTER

⑥

- I/O SUMMARY -

TOTAL EXCPS : 31
TAPE DRIVES : 0
TGET (AIF) : 0
TPUT (AIF) : 0
INPUT CARDS (SYSIN) : 0
INPUT CARDS (ALL) : 20
I/O CYCLE TIME (MSEC) : 2097
DASD SPACE : 20 (10KB)
USED DEVICE NAME : DASD

⑧

- OUTPUT -

OUTPUT PAGES : 0
OUTPUT LINES : 0
OUTPUT CARDS : 0

④

-PROCESSOR-

CPU TIME : 00:00:00.27

⑦

-SYSTEM STORAGE FILE-

TOTAL SIZE : 0 (64KB)
MAXIMUM SIZE : 0 (64KB)

⑤

-VIRTUAL-

PAGE IN : 2
REGION (USE) : 493 (KB)
BASIC/EXTEND : 493 / 0 (KB)

SYSTEM = X8 (XSP)
START = 00/01/24:16:08:16 MON END = 00/01/24:18:10:08 MON
REPORTING = 10/07/22 THU 1532

Rpt 3.5 追跡レポートの例

この追跡レポートは8つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① ヘッダー部

実行ジョブ単位 (GRPSW=0) の場合

JOBNAME	ジョブ名
STEP NO	ステップ番号
COMP	完了状況
NORMAL	正常終了 (10-49)
RETURN	異常終了 (50-88)
ABEND	ABEND (89, X' 8nnn')
CANCEL	CANCEL (90, 900)
FLUSH	未実行 (91)

その他のグループ (GRPSW=1, 2, 3) の場合

NAME	名前
COMMENT	コメント
#STEPS	総ジョブステップ数
#JOBS	総ジョブ数
#PURGE	総ジョブ出力終了レコードの数

② プロット部

処理日時

READ	ジョブの入力日時 この情報は先頭のジョブステップの時にのみ出力される。
START	ジョブステップの開始日時
ALLOC	ジョブステップの装置割当日時
LOAD	業務プログラムへ制御権が渡された日時
END	ジョブステップ終了日時

処理・待ち時間

QUEUE	ジョブスタックファイル内の入力待ち行列にいた時間を示し、入力時刻から開始時刻までの時間間隔 (イニシエータ待ち時間)
JOB/JOBSTEP ELAPSE TIME	ジョブステップの処理経過時間
OUTPUT QUEUE	ジョブの終了から出力処理が開始されるまでの時間間隔 (出力待ち時間)
OUTPUT PROCESS	出力処理に要した時間 (出力処理時間)



OUTPUT QUEUE、PROCESSは業務プログラム単位の場合には出力されません。

ENQ WAIT	ファイルの排他待ち時間
ALLOC WAIT	入出力装置の割当時間
STEP EXECUTE TIME	ジョブステップの実行時間
HOLD TIME	HOLD 指令によりジョブステップの実行が一時停止されていた時間 (ホールド時間)
ROLLOUT TIME	ロールアウトされていた時間
MEMORY TIME	メモリ時間

ワークフロー (%)

DELAY%	ファイルの排他制御待ちや装置割当時間の合計値がジョブステップの処理経過時間に占める割合
ROLL OUT%	ホールド時間とロールアウト時間の合計値がジョブステップの処理経過時間に占める割合
PROC%	プロセッサ使用時間がジョブステップの処理経過時間に占める割合
OTHER%	その他の時間の割合

③ 識別情報

JOBNAME	ジョブ名または AIF のユーザ ID
PROGRAM	プログラム名
STEP NO.	ジョブステップ番号
JOBGROUP	ジョブグループ名
JOB CODE	ジョブコード
ASID	空間識別子
PRIORITY	ジョブステップの優先順位
MEMORY TIME	メモリ時間
ROLLOUT TIME	ロールアウト時間
COMP CODE	ジョブステップの完了コード
STATUS	ジョブステップの完了状況
NORMAL	正常終了 (10-49)
RETURN	異常終了 (50-88)
ABEND	ABEND (89, X' 8nnn')
CANCEL	CANCEL (90, 900)
FLUSH	未実行 (91)
ACCOUNT-JOB	ジョブグループの会計コード
OUTPUT GROUP	出力ジョブグループ名

④ プロセッサ情報

CPU TIME	プロセッサ使用時間
----------	-----------

⑤ 仮想記憶域情報

PAGE IN	ページイン回数
REGION (USE)	使用した仮想記憶域の大きさを示し、基本リージョンと拡張リージョンの合計値 (KB)
BASIC/EXTEND	使用したリージョンの大きさを基本と拡張リージョン単位に示す (KB)

⑥ 入出力状況

TOTAL EXCPS	総入出力回数
TAPE DRIVES	使用したテープ装置の数
TGET (AIF)	TGET マクロ命令の発行回数
TPUT (AIF)	TPUT マクロ命令の発行回数
INPUT CARDS (SYSIN)	ジョブのジョブ制御文の枚数。ジョブステップ単位の場合は常にゼロ
INPUT CARDS (ALL)	ジョブのジョブ制御文のマクロ展開時の枚数。ジョブステップ単位の場合は常にゼロ
I/O CYCLE TIME	業務プログラムが入出力装置をアクセスした周期 (ミリ秒)
DASD SPACE	ディスク装置上に作成した新規ファイルのスペース量 (10KB)
USED DEVICE NAME	使用したシステム資源名
DASD	ディスク装置
TAPE	テープ装置
CARDRDR	カード読み取り装置
CARDPUNC	カードせん孔装置
LP	ラインプリンタ装置
OTHER	その他の装置
NONE	未使用
RDB EXCPS	Symfoware/RDB や AIM-VSAM に対して発行した EXCP 回数



システム編集制御文の SPRMSET 文で OPTFG93=YES を指定した場合、総入出力回数に Symfoware/RDB に対して発行された EXCP マクロ命令の回数 が加算されます。

⑦ システム記憶情報

この情報はシステム記憶が導入されている場合にのみ有効で、64KB単位で表示される。

TOTAL SIZE	対象のジョブステップで新規に獲得したシステム記憶ファイルの容量の合計値 (64KB)
MAXIMUM SIZE	対象のジョブステップで使用したシステム記憶ファイルの容量の最大値 (64KB)

⑧ 出力情報

OUTPUT PAGES	プリンタの出カページ数
OUTPUT LINES	プリンタの出カライン数
OUTPUT CARDS	カードの出カ枚数

3.6 資源使用状況レポート (SW5, SW51)

資源使用状況レポートは、各々のコンピュータ資源を最も多く使用する順番に業務グループ名を出力するレポートと業務グループの特性を示すレポートの2種類があります。

3.6.1. 資源使用状況レポート (SW5)

資源使用状況レポートでは、各々のコンピュータ資源を最も多く使用する最大49の業務グループ情報を出力します。

① PROCESSOR				② STORAGE USAGE				③ I/O USAGE				④ ELAPSE TIME				
RANK	NAME	JOBCODE	CPUTIME	AVERAGE	NAME	JOBCODE	STORAGE	BOTTOM	NAME	JOBCODE	EXCPS	IO RATE	NAME	JOBCODE	ELAPSE	AVERAGE
1	JOBN0070	586	00:08:43	00:08:43	JOBN0086	086	3069	3069	JOBN0006	006	134811	44	JOBN0056	056	18:13:08	18:13:08
2	JOBN0006	006	00:01:58	00:01:58	JOBN0095	597	3069	3069	JOBN0201	201	74888	28	JOBN0055	055	18:12:24	18:12:24
3	JOBN0201	201	00:01:54	00:01:54	JOBN0144	016	2045	2045	JOBN0200	025	59453	48	JOBN0052	AIF	16:19:19	16:19:19
4	JOBN0203	026	00:01:33	00:01:33	JOBN0200	025	2045	2045	JOBN0079	590	50757	36	JOBN0219	219	06:16:14	06:16:14
5	JOBN0200	025	00:01:08	00:01:08	JOBN0201	201	2045	2045	JOBN0070	586	50183	50	JOBN0220	220	06:16:13	06:16:13
6	JOBN0069	069	00:00:47	00:00:47	JOBN0203	026	2045	2045	JOBN0203	026	32590	29	JOBN0218	218	03:28:29	03:28:29
7	JOBN0002	002	00:00:42	00:00:42	JOBN0076	076	2043	2043	JOBN0052	AIF	30393	1	JOBN0217	217	03:09:17	03:09:17
8	JOBN0056	056	00:00:38	00:00:38	JOBN0079	079	2043	2043	JOBN0056	056	26047	0	JOBN0216	216	03:08:54	03:08:54
9	JOBN0052	AIF	00:00:34	00:00:34	JOBN0082	082	2043	2043	JOBN0090	090	23729	43	JOBN0215	215	03:08:34	03:08:34
10	JOBN0218	218	00:00:34	00:00:34	JOBN0083	083	2043	2043	JOBN0206	206	23043	18	JOBN0201	201	03:03:09	03:03:09
11	JOBN0037	578	00:00:30	00:00:30	JOBN0085	085	2043	2043	JOBN0144	016	22827	25	JOBN0098	001	02:32:14	02:32:14
12	JOBN0055	055	00:00:25	00:00:25	JOBN0089	593	2043	2043	JOBN0047	047	21524	39	JOBN0214	009	02:30:25	02:30:25
13	JOBN0079	590	00:00:25	00:00:25	JOBN0091	091	2043	2043	JOBN106	106	18379	39	JOBN0213	213	02:25:39	02:25:39
14	JOBN0210	028	00:00:20	00:00:20	JOBN0088	595	2027	2027	JOBN0069	069	17695	43	JOBN0212	212	02:01:56	02:01:56
15	JOBN0048	048	00:00:17	00:00:17	JOBN0069	069	1808	1808	JOBN0037	578	17206	28	JOBN0206	206	01:59:11	01:59:11
16	JOBN0206	206	00:00:17	00:00:17	JOBN0052	AIF	1637	1637	JOBN0011	538	14965	21	JOBN0205	205	01:47:35	01:47:35
17	JOBN0082	082	00:00:15	00:00:15	JOBN0213	213	1597	1597	JOBN0202	202	14810	48	JOBN0211	211	01:40:15	01:40:15
18	JOBN0202	202	00:00:15	00:00:15	JOBN0067	584	1568	1568	JOBN0005	005	14718	25	JOBN0006	006	00:56:04	00:56:04
19	JOBN0038	579	00:00:15	00:00:15	JOBN0045	045	1196	1196	JOBN0093	596	14223	56	JOBN0203	026	00:43:45	00:43:45
20	JOBN0039	580	00:00:12	00:00:12	JOBN0037	578	1021	1021	JOBN0082	082	13881	19	JOBN0011	538	01:47:35	01:47:35
21	JOBN0067	584	00:00:11	00:00:11	JOBN0038	579	1021	1021	JOBN0038	579	13286	21	JOBN0028	561	00:26:27	00:26:27
22	JOBN0093	596	00:00:11	00:00:11	JOBN0070	586	1021	1021	JOBN0028	561	11703	28	JOBN0079	590	00:24:31	00:24:31
23	JOBN0076	076	00:00:11	00:00:11	JOBN0073	073	1021	1021	JOBN0214	009	11415	120	JOBN0200	025	00:21:00	00:21:00
24	JOBN0047	047	00:00:09	00:00:09	JOBN0122	122	1021	1021	JOBN0210	044	11115	12	JOBN0210	028	00:19:22	00:19:22
25	JOBN0018	018	00:00:08	00:00:08	JOBN0077	077	1019	1019	JOBN0045	045	10971	14	JOBN0045	045	00:18:42	00:18:42
26	JOBN0005	005	00:00:07	00:00:07	JOBN0003	573	993	993	JOBN0008	008	10484	26	JOBN0002	002	00:17:46	00:17:46
27	JOBN0090	090	00:00:07	00:00:07	JOBN0008	008	966	966	JOBN0077	077	10122	15	JOBN0044	044	00:17:37	00:17:37
28	JOBN0044	044	00:00:07	00:00:07	JOBN0001	572	895	895	JOBN0205	205	9777	89	JOBN0005	005	00:17:23	00:17:23
29	JOBN0068	585	00:00:07	00:00:07	JOBN0056	056	861	861	JOBN0067	584	9338	50	JOBN0070	586	00:17:07	00:17:07
30	JOBN0028	561	00:00:06	00:00:06	JOBN0149	149	815	815	JOBN0068	585	8939	57	JOBN0093	596	00:16:59	00:16:59
31	JOBN0122	122	00:00:06	00:00:06	JOBN0002	002	765	765	JOBN0210	028	8760	9	JOBN0082	082	00:15:45	00:15:45
32	JOBN0011	538	00:00:06	00:00:06	JOBN0005	005	765	765	JOBN0075	589	8707	69	JOBN0144	016	00:15:45	00:15:45
33	JOBN0001	572	00:00:05	00:00:05	JOBN0006	006	765	765	JOBN0076	076	8002	29	JOBN0089	593	00:14:28	00:14:28
34	JOBN0008	008	00:00:05	00:00:05	JOBN0014	014	765	765	JOBN0039	580	6577	18	JOBN0077	077	00:13:17	00:13:17
35	JOBN0033	033	00:00:05	00:00:05	JOBN0016	016	765	765	JOBN0087	594	6342	49	JOBN0091	091	00:11:44	00:11:44
36	JOBN0072	588	00:00:05	00:00:05	JOBN0019	019	765	765	JOBN0048	048	5892	28	JOBN0008	008	00:11:28	00:11:28
37	JOBN0003	573	00:00:04	00:00:04	JOBN0020	020	765	765	JOBN0095	597	5632	48	JOBN0038	579	00:11:15	00:11:15
38	JOBN0149	149	00:00:04	00:00:04	JOBN0021	021	765	765	JOBN0033	033	5399	18	JOBN0037	578	00:10:29	00:10:29
39	JOBN0106	106	00:00:04	00:00:04	JOBN0024	024	765	765	JOBN0122	122	5031	29	JOBN0047	047	00:09:47	00:09:47
40	JOBN0009	009	00:00:04	00:00:04	JOBN0026	026	765	765	JOBN0081	591	4569	110	JOBN0090	090	00:09:43	00:09:43
41	JOBN0095	597	00:00:03	00:00:03	JOBN0027	027	765	765	JOBN0149	149	4409	49	JOBN0007	007	00:08:19	00:08:19
42	JOBN0045	045	00:00:03	00:00:03	JOBN0029	029	765	765	JOBN0002	002	4396	16	JOBN0106	106	00:08:09	00:08:09
43	JOBN0144	016	00:00:03	00:00:03	JOBN0039	580	765	765	JOBN0009	009	4200	12	JOBN0085	085	00:08:08	00:08:08
44	JOBN0097	599	00:00:03	00:00:03	JOBN0043	043	765	765	JOBN0003	573	4140	41	JOBN0001	572	00:07:49	00:07:49
45	JOBN0096	598	00:00:03	00:00:03	JOBN0047	047	765	765	JOBN0088	595	4124	50	JOBN0069	069	00:07:04	00:07:04
46	JOBN0077	077	00:00:03	00:00:03	JOBN0048	048	765	765	JOBN0089	593	3465	4	JOBN0039	580	00:06:46	00:06:46
47	JOBN0087	594	00:00:03	00:00:03	JOBN0053	053	765	765	JOBN0213	213	3424	2	JOBN0022	575	00:06:44	00:06:44
48	JOBN0075	589	00:00:02	00:00:02	JOBN0061	061	765	765	JOBN0071	587	3177	23	JOBN0009	009	00:06:09	00:06:09
49	JOBN0089	593	00:00:02	00:00:02	JOBN0068	585	765	765	JOBN0030	030	3094	35	JOBN0033	033	00:05:21	00:05:21

SYSTEM = X8 (XSP) START = 00/01/24 MON TIME = 0900 END = 00/01/24 MON TIME = 1700 REPORTING = 00/01/27 THU 1532

この資源使用状況レポートは4つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① プロセッサ情報

プロセッサを長時間使用する順番に出力します。

PROCESSOR	
NAME	業務グループ名
JOB CODE	ジョブコード
	実行ジョブ単位 (GRPSW=0) の場合にのみ表示される。
CPUTIME	総プロセッサ時間 (HH:MM:SS 形式)
AVERAGE	1 回の実行で使用した平均プロセッサ使用時間 (HH:MM:SS 形式)

② ストレージ情報

仮想記憶域を多く使用する順番に出力します。

STORAGE USAG	
NAME	業務グループ名
JOB CODE	ジョブコード
	実行ジョブ単位 (GRPSW=0) の場合にのみ表示される。
STORAGE	仮想記憶域を使用した最大の大きさ (KB)
BOTTOM	基本リージョンを使用した最大の大きさ (KB)

③ 入出力情報

入出力回数が多い順番に出力します。

I/O USAGE	
NAME	業務グループ名
JOB CODE	ジョブコード
	実行ジョブ単位 (GRPSW=0) の場合にのみ表示される。
EXCPS	総入出力回数
IO RATE	秒当りの入出力回数
	メモリ時間
	秒当りの入出力回数 = $\frac{\text{メモリ時間}}{\text{総入出力回数}}$

④ 処理経過時間

処理経過時間の長い順番に出力します。

ELAPSE TIME	
NAME	業務グループ名
JOB CODE	ジョブコード
	実行ジョブ単位 (GRPSW=0) の場合にのみ表示される。
ELAPSE	総処理経過時間 (HH:MM:SS 形式)
AVERAGE	1 回の実行当りの平均処理経過時間 (HH:MM:SS 形式)

3.6.2. 業務グループの特性レポート (SW51)

業務グループの特性レポートでは、業務グループの特性が明確な順番に最大49の業務グループ情報を出力します。

①		②		③		④		⑤		⑥		⑦		
RANK	NAME	CPU BURST (MSEC)	PAGING NAME	RATE	I/O CYCLE (MSEC)	NAME	TOTAL I/O IO RATE	NAME	TAPE DRIVE AVERAGE	NAME	ELAPSE TIME AVERAGE	NAME	OUTPUT TIME HH:MM:SS	
1	JOBN0219	214.9	JOBN0099	15.25	JOBN0055	45513.8	JOBN0214	119.6	JOBN0076	15.0	JOBN0056	18:13:08	JOBN0001	00:00:00
2	JOBN0096	38.2	JOBN0128	9.76	JOBN0219	16279.4	JOBN0081	109.6	JOBN0085	14.0	JOBN0055	18:12:24	JOBN0002	00:00:00
3	JOBN0097	37.7	JOBN0148	7.98	JOBN0170	14794.0	JOBN0208	100.6	JOBN0083	13.0	JOBN0052	16:19:19	JOBN0003	00:00:00
4	JOBN0092	35.2	JOBN0130	5.49	JOBN0169	13668.3	JOBN0209	92.3	JOBN0089	13.0	JOBN0219	06:16:14	JOBN0004	00:00:00
5	JOBN0218	28.6	JOBN0159	3.12	JOBN0175	12175.0	JOBN0205	88.7	JOBN0077	12.0	JOBN0220	06:16:13	JOBN0005	00:00:00
6	JOBN0055	17.8	JOBN0168	2.27	JOBN0185	7647.7	JOBN0147	83.0	JOBN0082	11.0	JOBN0218	03:28:29	JOBN0006	00:00:00
7	JOBN0114	14.3	JOBN0098	0.94	JOBN0187	6149.7	JOBN0075	69.5	JOBN0081	8.0	JOBN0217	03:09:17	JOBN0007	00:00:00
8	JOBN0109	13.7	JOBN0146	0.75	JOBN0220	4896.6	JOBN0068	56.8	JOBN0091	5.0	JOBN0216	03:08:54	JOBN0008	00:00:00
9	JOBN0107	13.6	JOBN0114	0.58	JOBN0183	3675.0	JOBN0093	55.8	JOBN0079	2.0	JOBN0215	03:08:34	JOBN0009	00:00:00
10	JOBN0070	10.4	JOBN0123	0.54	JOBN0182	2770.0	JOBN0088	50.1	JOBN0095	2.0	JOBN0201	03:03:09	JOBN0010	00:00:00
11	JOBN0002	9.6	JOBN0105	0.46	JOBN0218	2748.0	JOBN0067	49.9	JOBN0022	1.0	JOBN0098	02:32:14	JOBN0011	00:00:00
12	JOBN0212	8.8	JOBN0162	0.36	JOBN0056	2517.6	JOBN0070	49.6	JOBN0087	1.0	JOBN0214	02:30:25	JOBN0012	00:00:00
13	JOBN0215	7.0	JOBN0131	0.26	JOBN0134	2513.7	JOBN0149	49.2	JOBN0093	1.0	JOBN0213	02:25:39	JOBN0013	00:00:00
14	JOBN0217	6.9	JOBN0186	0.22	JOBN0180	2469.0	JOBN0087	49.1	JOBN0098	1.0	JOBN0212	02:01:56	JOBN0014	00:00:00
15	JOBN0086	6.5	JOBN0151	0.20	JOBN0171	2223.1	JOBN0200	47.7	JOBN0214	1.0	JOBN0206	01:59:11	JOBN0015	00:00:00
16	JOBN0036	6.2	JOBN0149	0.13	JOBN0172	2209.6	JOBN0202	47.7	JOBN0001	0.0	JOBN0205	01:47:35	JOBN0016	00:00:00
17	JOBN0216	6.1	JOBN0122	0.10	JOBN0212	2097.4	JOBN0095	47.6	JOBN0002	0.0	JOBN0211	01:40:15	JOBN0017	00:00:00
18	JOBN0220	4.9	JOBN0205	0.08	JOBN0163	2091.3	JOBN0105	47.3	JOBN0003	0.0	JOBN0006	03:56:04	JOBN0018	00:00:00
19	JOBN0211	4.9	JOBN0104	0.05	JOBN0052	1919.0	JOBN0006	44.3	JOBN0004	0.0	JOBN0203	00:43:45	JOBN0019	00:00:00
20	JOBN0072	4.8	JOBN0165	0.02	JOBN0164	1911.3	JOBN0090	43.1	JOBN0005	0.0	JOBN0011	00:43:40	JOBN0020	00:00:00
21	JOBN0146	4.6	JOBN0214	0.02	JOBN0166	1708.7	JOBN0018	42.9	JOBN0006	0.0	JOBN0028	00:26:27	JOBN0021	00:00:00
22	JOBN0064	4.5	JOBN0056	0.02	JOBN0096	1687.0	JOBN0069	42.9	JOBN0007	0.0	JOBN0219	02:04:31	JOBN0014	00:00:00
23	JOBN0066	4.5	JOBN0218	0.02	JOBN0097	1641.1	JOBN0207	42.8	JOBN0008	0.0	JOBN0200	00:21:00	JOBN0023	00:00:00
24	JOBN0024	4.1	JOBN0093	0.01	JOBN0173	1579.8	JOBN0073	42.4	JOBN0009	0.0	JOBN0210	00:19:22	JOBN0024	00:00:00
25	JOBN0148	4.0	JOBN0106	0.01	JOBN0174	1448.2	JOBN0003	41.4	JOBN0010	0.0	JOBN0045	00:18:42	JOBN0025	00:00:00
26	JOBN0175	4.0	JOBN0052	0.01	JOBN0136	1354.3	JOBN0047	39.1	JOBN0011	0.0	JOBN0002	00:17:46	JOBN0018	00:00:00
27	JOBN0134	3.7	JOBN0055	0.01	JOBN0181	1113.7	JOBN0104	38.9	JOBN0012	0.0	JOBN0044	00:17:37	JOBN0027	00:00:00
28	JOBN0143	3.7	JOBN0087	0.01	JOBN0179	952.5	JOBN0106	38.6	JOBN0013	0.0	JOBN0005	00:17:23	JOBN0028	00:00:00
29	JOBN0164	3.7	JOBN0213	0.01	JOBN0162	933.7	JOBN0079	35.8	JOBN0014	0.0	JOBN0070	00:17:07	JOBN0029	00:00:00
30	JOBN0167	3.7	JOBN0144	0.01	JOBN0110	874.3	JOBN0030	35.2	JOBN0015	0.0	JOBN0093	00:16:59	JOBN0030	00:00:00
31	JOBN0170	3.7	JOBN0206	0.00	JOBN0092	859.3	JOBN0203	29.2	JOBN0016	0.0	JOBN0082	00:15:45	JOBN0031	00:00:00
32	JOBN0180	3.7	JOBN0201	0.00	JOBN0016	815.0	JOBN0076	29.2	JOBN0017	0.0	JOBN0144	00:15:45	JOBN0032	00:00:00
33	JOBN0026	3.7	JOBN0077	0.00	JOBN0143	808.0	JOBN0122	28.9	JOBN0018	0.0	JOBN0089	00:14:28	JOBN0033	00:00:00
34	JOBN0065	3.6	JOBN0219	0.00	JOBN0148	715.4	JOBN0201	28.5	JOBN0019	0.0	JOBN0077	00:13:17	JOBN0034	00:00:00
35	JOBN0031	3.5	JOBN0079	0.00	JOBN0146	710.1	JOBN0029	28.5	JOBN0020	0.0	JOBN0091	00:11:44	JOBN0035	00:00:00
36	JOBN0181	3.4	JOBN0089	0.00	JOBN0111	666.0	JOBN0037	28.1	JOBN0021	0.0	JOBN0008	00:11:28	JOBN0036	00:00:00
37	JOBN0061	3.4	JOBN0220	0.00	JOBN0020	633.8	JOBN0028	27.8	JOBN0023	0.0	JOBN0038	00:11:15	JOBN0037	00:00:00
38	JOBN0173	3.4	JOBN0215	0.00	JOBN0215	579.4	JOBN0048	27.7	JOBN0024	0.0	JOBN0037	00:10:29	JOBN0038	00:00:00
39	JOBN0174	3.4	JOBN0211	0.00	JOBN0199	561.0	JOBN0057	27.3	JOBN0025	0.0	JOBN0047	00:09:47	JOBN0039	00:00:00
40	JOBN0176	3.4	JOBN0212	0.00	JOBN0217	542.7	JOBN0019	27.1	JOBN0026	0.0	JOBN0090	00:09:43	JOBN0040	00:00:00
41	JOBN0177	3.4	JOBN0217	0.00	JOBN0114	533.7	JOBN0008	26.5	JOBN0027	0.0	JOBN0007	00:08:19	JOBN0041	00:00:00
42	JOBN0179	3.4	JOBN0001	0.00	JOBN0142	487.9	JOBN0005	25.1	JOBN0028	0.0	JOBN0106	00:08:09	JOBN0042	00:00:00
43	JOBN0166	3.3	JOBN0002	0.00	JOBN0034	465.1	JOBN0144	24.8	JOBN0029	0.0	JOBN0085	00:08:08	JOBN0043	00:00:00
44	JOBN0178	3.3	JOBN0003	0.00	JOBN0137	464.4	JOBN0043	23.0	JOBN0030	0.0	JOBN0001	00:07:49	JOBN0044	00:00:00
45	JOBN0182	3.3	JOBN0004	0.00	JOBN0025	441.1	JOBN0158	22.9	JOBN0031	0.0	JOBN0069	00:07:04	JOBN0045	00:00:00
46	JOBN0183	3.3	JOBN0005	0.00	JOBN0216	440.4	JOBN0112	22.7	JOBN0032	0.0	JOBN0039	00:06:46	JOBN0046	00:00:00
47	JOBN0185	3.3	JOBN0006	0.00	JOBN0176	435.1	JOBN0071	22.6	JOBN0033	0.0	JOBN0022	00:06:44	JOBN0047	00:00:00
48	JOBN0187	3.3	JOBN0007	0.00	JOBN0190	431.7	JOBN0098	22.0	JOBN0034	0.0	JOBN0009	00:06:09	JOBN0048	00:00:00
49	JOBN0063	3.3	JOBN0008	0.00	JOBN0213	426.1	JOBN0116	21.3	JOBN0035	0.0	JOBN0033	00:05:21	JOBN0049	00:00:00

SYSTEM = X8 (XSP) START = 00/01/24 MON TIME = 0900 END = 00/01/24 MON TIME = 1700 REPORTING = 00/01/27 THU 1532

Rpt 3.6.2 業務グループの特性レポートの例

この業務グループの特性レポートは7つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

RANK 順位

① プロセッサ情報

プロセッサ連続使用時間の長い順番に出力します。

CPU BURST

NAME	業務グループ名
(MSEC)	プロセッサと入出力装置を1回づつアクセスする際の理論的な1回のプロセッサ連続使用時間 (ミリ秒)

② ページング情報

ページング回数の多い順番に出力します。

PAGING

NAME	業務グループ名
RATE	秒当りのページイン回数

③ 入出力アクセス情報

入出力装置へのアクセス周期が多い順番に出力します。

I/O CYCLE

NAME	業務グループ名
(MSEC)	入出力装置をアクセスする際の周期 (ミリ秒)

④ 入出力情報

入出力回数の多い順番に出力します。

TOTAL I/O

NAME	業務グループ名
IO RATE	全ての入出力装置への秒当りの入出力回数
	総入出力回数
	秒当りの入出力回数 = $\frac{\text{総入出力回数}}{\text{メモリ時間}}$

⑤ テープ情報

テープ装置の使用数が多い順番に出力します。

TAPE DRIVE

NAME	業務グループ名
AVERAGE	使用したテープ装置の数

⑥ 処理経過時間

処理経過時間の長い順番に出力します。

ELAPSE TIME

NAME	業務グループ名
AVERAGE	平均処理経過時間 (HH:MM:SS 形式)

⑦ 出力処理時間

出力処理時間の長い順番に出力します。

OUTPUT TIME

NAME	業務グループ名
HH:MM:SS	出力処理時間 (HH:MM:SS 形式)

この業務プログラム使用頻度レポートは3つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① 業務プログラム情報

PROGRAM	業務プログラム名
COUNT	総実行回数
JOB	この業務プログラムを使用したジョブ数（この際のジョブ数はジョブ名の数を示す）

② ジョブ情報

業務プログラムを多く使用した順番に出力されます。

JOBNAME	ジョブ名
COUNT	実行回数



ジョブレコードが入力されなかった場合、ジョブ名を特定できません。そのため、ジョブコードと空間識別子を使用してジョブ名を表示します。この際、先頭文字1桁はs SW6CHR スイッチで指定した文字となります。

【例1】SW6CHR 未指定
 _ 1 2 3 0 3 1 F
 【例2】SW6CHR = ' ? '
 ? 1 2 3 0 3 1 F

その他

このレポートの最終ラインには処理したデータの情報が出力されます。

TOTAL JOBSTEP COUNT	処理したジョブステップ（ジョブステップ・レコード）の数
TOTAL JOB COUNT	処理したジョブ名の数
TOTAL PROGRAM COUNT	総業務プログラム数

<注意点>

入力されたデータ量が膨大な際には、全てのデータを正常に処理できない場合があります。このような際には、次のメッセージが出力されます。

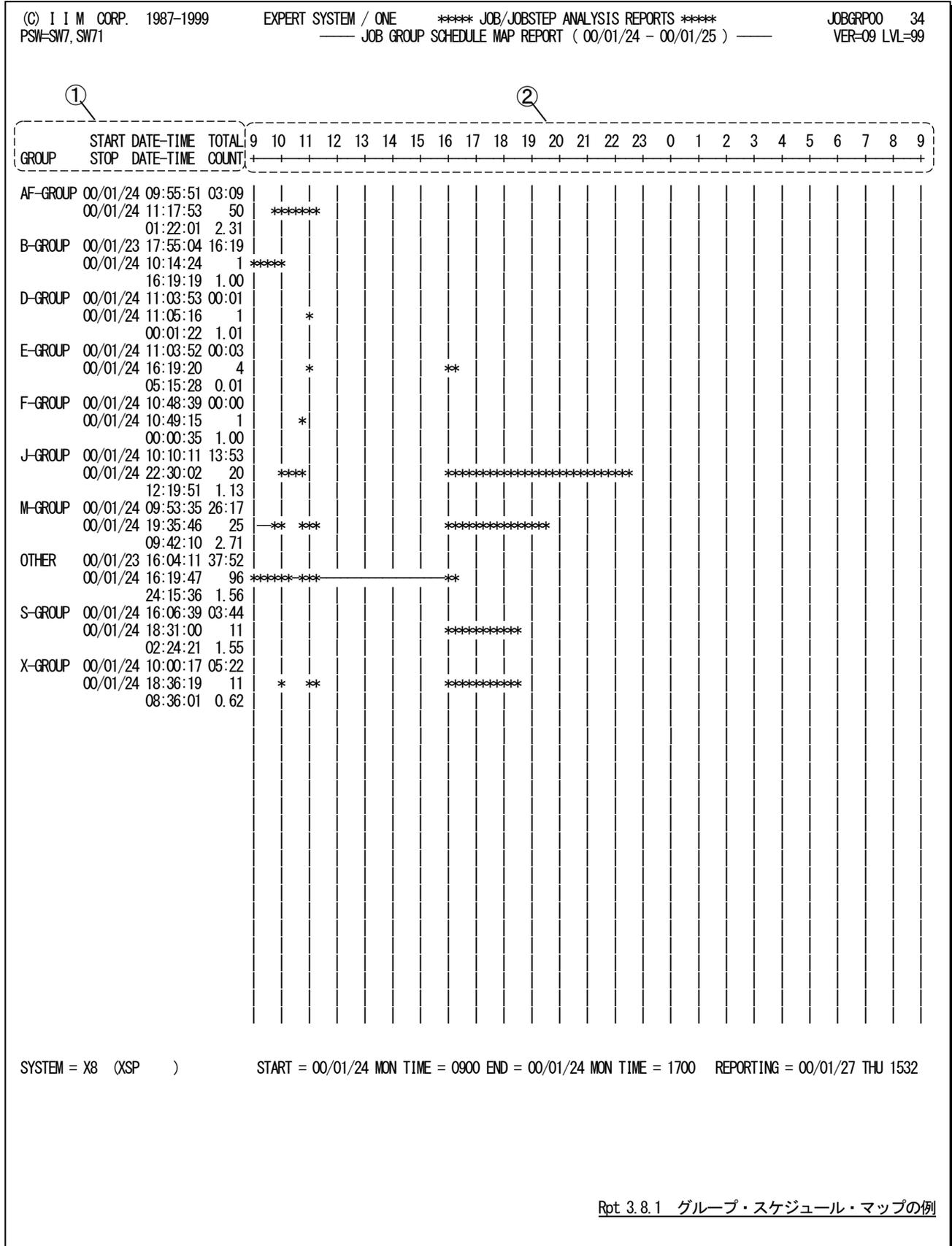
“*WARNING * - PROGRAM DATA LOST COUNT = nnnn”

3.8 ジョブ/グループ・スケジュール・マップ (SW7, SW71)

スケジュール・マップでは、解析時間内に終了したジョブについて、実行した時間帯をグラフ表示すると共に処理経過時間やプロセッサ使用時間などを出力します。

3.8.1. グループ・スケジュール・マップ (SW7, SW71)

ジョブのグループ化は、ジョブのグループ化機能の指示により決定されます。



このグループ・スケジュール・マップは2つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① データ部

ジョブ情報を出力します。

GROUP	グループに付けられたコメント
START DATE-TIME	1 行目は開始日時 グループ内で最初に開始したジョブの日時
STOP DATE-TIME	2 行目は終了日時 グループ内で最後に終了したジョブの日時 3 行目はジョブの開始から終了までに要した時間
TOTAL COUNT	1 行目はグループの総処理経過時間 2 行目はジョブ数 3 行目は多重度

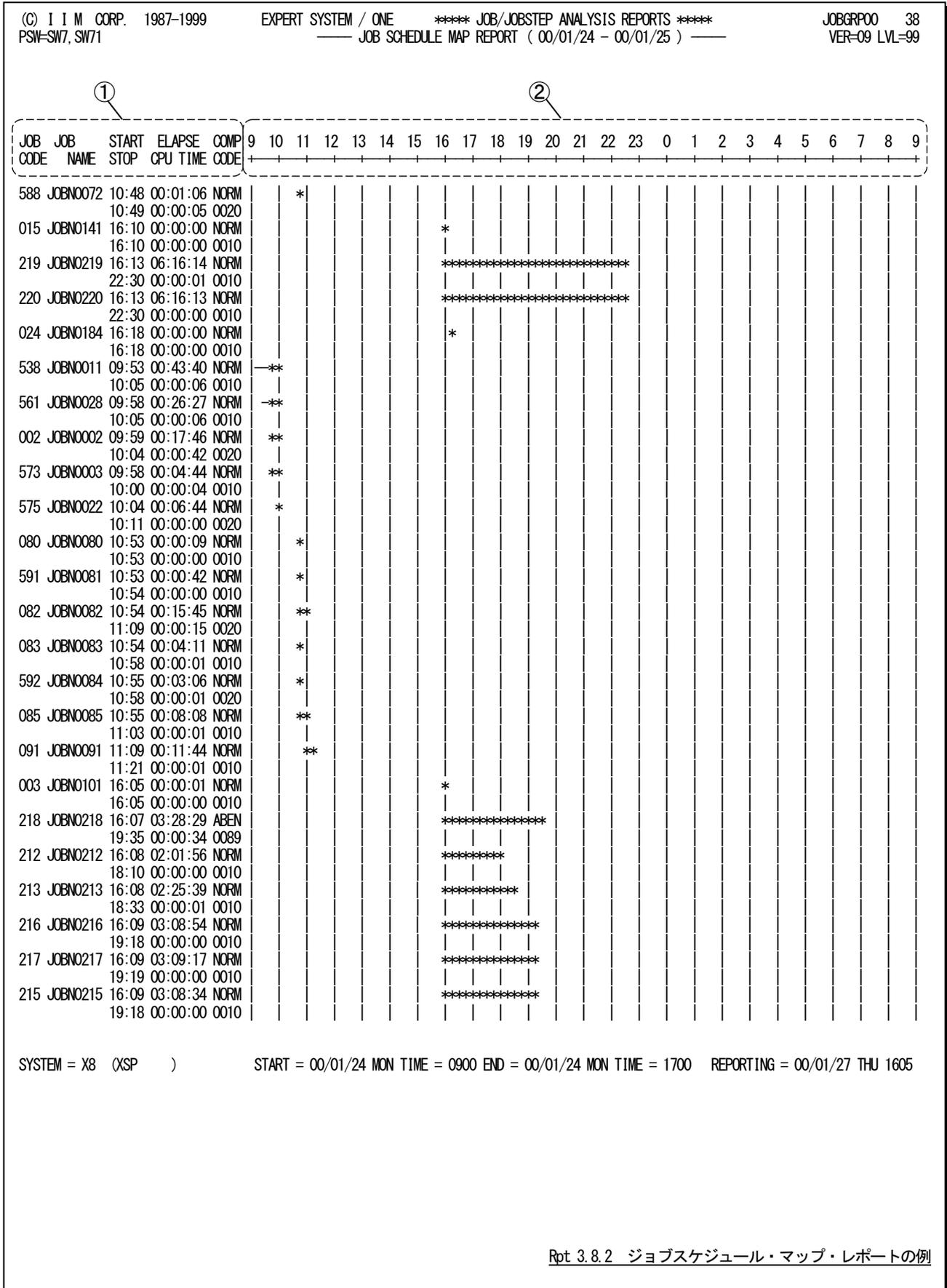
② プロット部

データ部に表示されたジョブの実行時間帯を示します。この際の時間帯は入力データ・レンジ (SEL1～SEL4) の指定に従います。

“-”	ジョブの開始が保留されていることを示す。
“*”	実際に実行していた時間帯を示す。

3.8.2. ジョブ・スケジュール・マップ (SW7, SW71)

ジョブ・スケジュール・マップでは、解析時間内に終了したジョブについて、実行した時間帯をグラフ表示すると共に処理経過時間やプロセッサ使用時間などを出力します。



このグループ・スケジュール・マップは2つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① データ部

ジョブ情報を出力します。

JOB CODE	ジョブコード
JOBNAME	ジョブ名
START	ジョブの開始時刻 (HH:MM 形式)
STOP	ジョブの終了時刻 (HH:MM 形式)
ELAPSE	処理経過時間 (HH:MM:SS 形式)
CPU TIME	プロセッサ使用時間 (HH:MM:SS 形式)
COMP	完了状況
NORMAL	正常終了 (10-49)
RETURN	異常終了 (50-88)
ABEND	ABEND (89, X' 8nnn')
CANCEL	CANCEL (90, 900)
FLUSH	未実行 (91)
CODE	完了コード

② プロット部

データ部に表示されたジョブの実行時間帯を示します。この際の時間帯は入力データ・レンジ(SEL1～SEL4)の指定に従います。

"_"	ジョブの開始が保留されていることを示す。
"*"	実際に実行していた時間帯を示す。

3.9 チューニング・ヒント

チューニング・ヒントでは、ジョブ解析の結果としてパフォーマンス管理者が実施すべきチューニング作業の項目をレポートします。この際、チューニング・ヒントは、ジョブステップ単位の評価結果を示し、コントロール・スイッチ (MAKER) で指示された言語体系で作成されます。

```
(C) I I M CORP. 1987-1999      珠がバート・システム / 1      **** パフォーマンス・チューニング・ヒント ****      JOBGRP00 45
ES/1 NEO MF SERIES                                          VER=09 LVL=99

重要度 1  ——— 業務の処理経過時間が長くなっています。 (*JOB051*)
               この原因としては、プログラムは実行可能な状態にありますがシステムが過負荷状態かまたは資源管理プログラムによる実行多重度調整によるものが含まれています。
               業務グループ名とその割合を次に示します。

               JOBN0216 99.86 %  JOBN0215 99.84 %  JOBN0217 99.84 %  JOBN0211 99.81 %  JOBN0219 99.31 %
               JOBN0212 98.99 %  JOBN0220 97.99 %

重要度 1  ——— 業務の処理経過時間が長くなっています。 (*JOB031*)
               この原因としては、装置割当 (カタログの検索など) による待ち時間が考えられます。
               業務グループ名とその割合を次に示します。

               JOBN0214 98.87 %

重要度 1  ——— 業務の処理経過時間が長くなっています。 (*JOB021*)
               この原因としては、ファイルの排他制御による待ち時間が考えられます。
               業務グループ名とその割合を次に示します。

               JOBN0098 96.60 %

重要度 4  ——— 業務が実行する際のイニシエータ待ち時間が長くなっています。 (*JOB014*)
               対象ジョブのジョブグループを変更するかイニシエータの割当を調査して下さい。
               業務グループ名とその割合を次に示します。

               JOBN0186 41.72 %

重要度 5  ——— 業務の処理経過時間が長くなっています。 (*JOB045*)
               この原因としては、HOLD指令による一時停止状態が考えられます。
               業務グループ名とその割合を次に示します。

               JOBN0068 23.85 %  JOBN0007 10.18 %
```

システム = X8 (XSP) , 解析開始 = 00/01/24 MON 0900 , 解析終了 = 00/01/24 MON 1700 , レポート作成 = 00/01/27 THU 1532

チューニング・ヒントの項目は、重要度と本文および参照コードにより構成されています。

■ 重要度 (SEVERITY)

1から5の番号で、そのチューニング・ヒントの重要度と本文および参照コードにより構成されている。数字が小さいほど重要である。

■ 本文

チューニング・ヒントの内容を簡単な文章で説明する。

■ 参照コード

チューニング・ヒントに対応した詳細説明を参照する場合のキーワードを示す。

重要度 (SEVERITY) コードは、次の基準により決定されます。

重要度	説明
1	業務プログラムの処理経過時間が特定の要因で遅延されているため、すぐにチューニングすべき項目である。
2	重要度1に次ぐもので出来る限りチューニングすべき項目である。
3	改善すべきパフォーマンス上の問題を発見した。重要度3で示された項目は継続的な監視を必要とする。
4	パフォーマンス向上のために実施すれば良いと考えられる項目である。
5	パフォーマンス管理上、参考となるであろう項目である。

図 3.9.1

第4章 JOBXSPM0 の使用方法

JOBXSPM0プロセッサは、オペレーティング・システムが稼働実績として出力するSMFレコード群からジョブに関連するデータ群を抽出し、それらのジョブをグループ化して月次(複数日)の稼働実績を示すレポート群を作成・出力することができます。また、このプロセッサを実行するにはMF-SCOPEとMF-MAGIC for XSPの契約が必要となります。

このプロセッサで作成・出力される稼働実績としては次のレポートがあります。

- ジョブ/業務グループサマリー
- 業務プログラム毎の実行状況
- イニシエータ待ち時間解析
- 重要ジョブの実行状況
- 印刷装置の稼働状況

このプロセッサでは次のパフォーマンス・データを使用します。

ジョブステップ終了レコード	:	タイプ50
ジョブ終了レコード	:	タイプ51、120
印刷終了レコード	:	タイプ60 任意



このプロセッサは入力データ量、解析対象範囲、出力レポート数などにより大量の資源を使用する場合があります。

4.1 実行パラメータ

このJOBXSPM0プロセッサ用のサンプル・ジョブ制御文は、2ステップで構成されています。

1. CPEDBAMS : プロセッサに必要なレコードの選択を行います。
2. CPESHELL : 選択されたレコードを基にレポートの出力を行います。

```

¥JOBXSPM0 JOB JOBXSPM0, ML=_, LIST=(_, JD)
¥*****
¥*   プロダクト名 : MF-SCOPE FOR XSP   プロセッサ名 : JOBXSPM0   *
¥*   MF-MAGIC FOR XSP                 *
¥*-----*
¥*   JCLの以下のデータセット名を変更してください。           *
¥*   ( 契約ユーザの方は"¥PRGLIB" の行を削除してください。 ) *
¥*   ES1 NEO LIBRARY                                           *
¥*       - CPE. LOAD      ( ロードモジュールライブラリ )     *
¥*       - CPE. PARM      ( ソースライブラリ )                 *
¥*   SYSPRINT- OUTCLASS    ( アウトクラスの指定 )             *
¥*   SHELL   - リージョンサイズを変更してください。           *
¥*   INPUT   - INPUT. DATA ( 解析対象の稼働実績データ )     *
¥***** SINCE V03L25 ***
¥DBAMS     EX CPEDBAMS, RSIZE=4096K, OPT=DUMP
¥PRGLIB    FD PRGLIB=DA, FILE=CPE. LOAD
¥SYSPRINT  FD SYSPRINT=DA, VOL=WORK, CYL=(1, 1), SOUT=OUTCLASS
¥INPUT     FD INPUT=DA, FILE=INPUT. DATA
¥OUTPUT    FD OUTPUT=DA, DISP=CONT, CYL=(100, 20, RLSE), VOL=WORK
¥SYSIN     FD SYSIN=*, DATA=39
            OUTDCB RECFM=VB, LRECL=32746, BLKSIZE=32750
*          DATE YMMDD, YMMDD
*          TIME HHMM, HHMM
            OPTION XSP
            EXPAND YES
            SELECT OUTPUT, 50, 51, 120
            SELECT OUTPUT, 60
¥*
¥SHELL     EX CPESHELL, RSIZE=1024M, OPT=DUMP
¥PRGLIB    FD PRGLIB=DA, FILE=CPE. LOAD
¥SYSPRINT  FD SYSPRINT=DA, VOL=WORK, CYL=(1, 1), SOUT=OUTCLASS
¥SYSUT1    FD SYSUT1=DA, VOL=WORK, TRK=(10, 5)
¥          PARA PARM
¥CPEPRRM   FD CPEPRM=*
            OVER16=SYMBOL
            OSTYPE=XSP
¥INPUT     FD INPUT=/, SW=OUTPUT
¥PLATFORM  FD PLATFORM=*, DATA=39
*
*          セレクション・スイッチ / コントロール・スイッチ
*
DATESW     = 1          日付制御スイッチ ( 0:YYDDD 1:YMMDD )
SEL1      = 000000    解析対象日 ( YYDDD/YMMDD )
SEL2      = 0000      解析対象時刻 ( HHMM )
SEL3      = 099999    解析対象日 ( YYDDD/YMMDD )
SEL4      = 2400      解析対象時刻 ( HHMM )
TIMEBASE= 00          システムの開始時刻 ( HH )
MAXHOUR   = 24        1日の時間の長さ ( HH )
*
SW10      = 1          ジョブグループ・サマリー
SW11      = 1          業務グループ・サマリー
SW12      = 1          業務グループ時系列レポート
SW12JES   = 0          バッチ (0:NO 1:ALL 2:SELECT)
SW12AIF   = 0          AIF (0:NO 1:ALL 2:SELECT)
SW121     = 1          最大資源使用レポート
SW20      = 0          業務プログラム解析 (TOP 46)
SW21      = 1          プロセッサ使用時間の長い順
SW22      = 1          実行回数の多い順
SW23      = 1          ABEND回数の多い順
SW23OPT   = 1          ABENDジョブのみを対象
SW24      = 1          処理経過時間の長い順
SW25      = 1          入出力回数の多い順
SW26      = 1          ページイン回数の多い順
SW29      = 0          プログラム名順 (全プログラム出力)
SW30      = 1          イニシエータ待ち時間解析
SW31      = 1          イニシエータスケジューラマップ
    
```

```

*   MAIN JOBGROUP SCHEDULE MAP
    SW40   = 1           重要ジョブ・スケジュール・マップ
    SW40GRP = 1         同一業務名のマージ制御
    DIM MJOB(10), MGRP(10)
    MJOB(1) = 'AB*'     ジョブ名による重要ジョブの選択(1)
    MGRP(1) = 'MAIN1'   重要ジョブ群の業務名(1)
    MJOB(2) = 'B*'     ジョブ名による重要ジョブの選択(2)
    MGRP(2) = 'MAIN2'   重要ジョブ群の業務名(2)
    MJOB=2             重要ジョブグループの数

*
*   PRINTER REPORT
    SW50   = 1           印刷装置サマリー
    SW51   = 1           印刷装置グループ・サマリー
    SW53   = 1           印刷装置スケジュールマップ
    SW55   = 1           出カクラス・サマリー

*   印刷装置のグループ化指定
    PRGRPSW = 2         グループ化指示( 0:なし 2:名前 )
    DIM PRGRP(100), PRGRPSL(100)
    PRGRPSL(1)='PRT*'   印刷装置名によるグループ定義(1)
    PRGRP(1)='GROUP1'   グループ名(1)
    PRGRPSL(2)='RMT*'   印刷装置名によるグループ定義(2)
    PRGRP(2)='GROUP2'   グループ名(2)
    PRGRPSL(3)='*'      印刷装置名によるグループ定義(3)
    PRGRP(3)='OTHER'    グループ名(3)
    PRGRPNO = 3         グループの数

*
*   JOB GROUPING ( WORKLOAD GROUP )
    GRPSW   = 1         グループ化指示
                        (0:省略値 1:グループ化 2:ジョブ)

*   FOR SW11, SW12
*   バッチジョブ名によるグループ化指定
    DIM GJES(100)
    GJES(1) = 'AB*'     バッチジョブグループ名(1)
    GJES(2) = 'L*'      バッチジョブグループ名(2)
    GJES(3) = 'G*'      バッチジョブグループ名(3)
    GJES(4) = 'T*'      バッチジョブグループ名(4)
    GJES(5) = '*'       バッチジョブグループ名(5)
    GJES   = 5         バッチジョブグループの数

*   日毎の業務グループレポートの選択 ( SW12=1, GRPSW=1, SW12JES=2 )
    DIM GJESDAY(100)
    GJESDAY(1) = 1     業務グループサマリー(グループ1)
    GJESDAY(2) = 1     業務グループサマリー(グループ2)
    GJESDAY(3) = 1     業務グループサマリー(グループ3)
    GJESDAY(4) = 1     業務グループサマリー(グループ4)
    GJESDAY(5) = 0     業務グループサマリー(グループ5)

*   ユーザ I DIによるグループ化指定 - AIF
    DIM GAIF(100)
    GAIF(1) = 'A*'      AIF GROUP1
    GAIF(2) = 'B*'      AIF GROUP2
    GAIF(3) = 'SYS*'    AIF GROUP3
    GAIF(4) = 'XSP*'    AIF GROUP4
    GAIF(5) = '*'       AIF GROUP5
    GAIF   = 5         TARGET GROUP COUNT

*   日毎の業務グループレポートの選択 - SW12=1, GRPSW=1 AND SW12AIF=2
    DIM GAIFDAY(100)
    GAIFDAY(1) = 1     業務グループサマリー(グループ1)
    GAIFDAY(2) = 1     業務グループサマリー(グループ2)
    GAIFDAY(3) = 1     業務グループサマリー(グループ3)
    GAIFDAY(4) = 1     業務グループサマリー(グループ4)
    GAIFDAY(5) = 0     業務グループサマリー(グループ5)

*
*   FOR SW30 ( 処理経過時間やイニシエータ待ち時間の分布 )
    DIM LIMELP(10), LIMQUE(10)
    SELIMITQ = 0       イニシエータ待ち時間の分布値の指定
    SELIMITM = 0       処理経過時間の分布値の指定

*   イニシエータ待ち時間の分散値
    LIMQUE(1) = 30     イニシエータ待ち時間の分布値 (1)
    LIMQUE(2) = 60     イニシエータ待ち時間の分布値 (2)
    LIMQUE(3) = 90     イニシエータ待ち時間の分布値 (3)
    LIMQUE(4) = 120    イニシエータ待ち時間の分布値 (4)
    LIMQUE(5) = 150    イニシエータ待ち時間の分布値 (5)
    LIMQUE(6) = 180    イニシエータ待ち時間の分布値 (6)
    LIMQUE(7) = 210    イニシエータ待ち時間の分布値 (7)
    LIMQUE(8) = 240    イニシエータ待ち時間の分布値 (8)
    LIMQUE(9) = 270    イニシエータ待ち時間の分布値 (9)

```

```

* 処理経過時間の分散値
  LIMELP (1) = 30      処理経過時間の分布値 (1)
  LIMELP (2) = 60      処理経過時間の分布値 (2)
  LIMELP (3) = 90      処理経過時間の分布値 (3)
  LIMELP (4) = 120     処理経過時間の分布値 (4)
  LIMELP (5) = 150     処理経過時間の分布値 (5)
  LIMELP (6) = 180     処理経過時間の分布値 (6)
  LIMELP (7) = 210     処理経過時間の分布値 (7)
  LIMELP (8) = 240     処理経過時間の分布値 (8)
  LIMELP (9) = 270     処理経過時間の分布値 (9)

*
  NOLIST
  ¥  FD CF=DA, FILE=CPE, PARM, MEMBER=JOBXSPMO
  ¥  JEND

```

Jcl 4.1 サンプル・ジョブ制御文 (XSPJMONO)

ステップ1 CPEDBAMS (データ選択)

DD名 'INPUT' でSMF データを指定して下さい。DD名 'SYSIN' では、解析対象のレコードと日時の範囲を指定します。プロセッサ側のコントロールスイッチとSMFレコード番号との対応は次のようになっています。

```

SW10   タイプ50、51、120
SW20   タイプ50
SW30   タイプ51、120
SW40   タイプ51、120
SW50   タイプ60

```

タイプ50 : ジョブステップ終了レコード

タイプ51 : ジョブ終了レコード

タイプ60 : システム出力制御プログラムジョブ出力終了レコード

タイプ120 : AIF 課金情報レコード



ジョブステップ終了レコードは、ジョブの完了コードを取得するために基本的に必須のレコードとなります。

ステップ2 CPESHELL (レポート出力)

DD名 'PLATFORM' ではプロセッサの実行パラメータ指定部とプロセッサ本体が連結データセットとして定義されています。実行パラメータ指定部では、プロセッサの評価領域や出力レポート群の選択を行います。この実行パラメータには、セクション・スイッチとコントロール・スイッチがあります。

4.1.1. セレクションスイッチ

セレクションスイッチでは、処理対象とするべき範囲などを指定します。

DATESW

日付制御スイッチ

SEL1やSEL3のセレクション・スイッチで指定する解析対象日の形式を指定します。DATESWがオフ(“0”)の場合はジュリアン暦(YYDDD), オン(“1”)の場合はグレゴリアン暦(YYMMDD)であることを指示します。ジュリアン暦は0年から99年の1日から366日を指定します。この際、日付部のチェックを行っていないため、00000から99999までの指定が可能です。しかし、グレゴリアン暦の場合、月及び日をチェックしているため、矛盾のある指定を行いますとプログラムは異常終了します。この点に留意して使用して下さい。

SEL1～SEL4

入力データ・レンジ

解析対象とするべきSMFレコードの日時の範囲を指定します。SEL1とSEL3で指定する日付は1900年代であっても2000年代であっても、下位2桁のみをYY部で指定します。このため、YY部が00～49の場合には2000～2049年、YY部が50～99の場合には1950～1999年の指定として解析評価を行います。

SEL1 開始日 (形式はYYMMDD)

SEL2 開始時刻 (形式はHHMM)

SEL3 終了日 (形式はYYMMDD)

SEL4 終了時刻 (形式はHHMM)

入力されたSMFレコード群の中から指定された時間帯に書き出されたレコードのみを抽出します。次のような指定の場合には、入力されたレコード全てが対象になります。

SEL1=00000

SEL2=0000

SEL3=99999

SEL4=2400



レコードの日時による選択はステップ1のCPEDBAMSプログラムで行うことをお勧めします。

TIMEBASE

MAXHOUR

システム開始と1日の時間の長さ

1日の開始時刻をTIMEBASEで1日の長さをMAXHOURで指定します。

各々の省略値は次のようになっています。

TIMEBASE=00

MAXHOUR=24

これらのスイッチで指定された値はスケジュール・マップや日毎の情報を出力する際に利用されます。例えば、TIMEBASE=06を指定した際には、2000年10月1日の24時間のデータは次のように扱われます。

2000年10月1日0時から6時までは前日の9月30日のデータ。

2000年10月1日6時から10月2日の6時までが10月1日のデータ。

4.1.2. コントロールスイッチ

コントロールスイッチでは、解析結果として出力する各種のレポートの選択ができます。

SW10 ジョブグループ・サマリー・レポート
 ジョブグループ毎の実行状況を把握するためのサマリー・レポートが作成されます。SW10が“1”に設定されていれば、このレポートが出力されます。

SW11 業務グループ・サマリー・レポート
 業務グループ毎の実行状況を把握するためのサマリー・レポートが作成されます。SW10とSW11が“1”に設定されていれば、このレポートが出力されます。業務グループの定義は、業務のグループ化を参照して下さい。

	業務グループ	レポート単位
GRPSW=0	省略値によるグループ化	ジョブ名
GRPSW=1	サブシステム名	入力指示によるグループ名
GRPSW=2	入力指示	ジョブ名

SW12, SW121, SW12JES, SW12AIF, GJESDAY, GAIFDAY 業務グループ時系列レポート一日付単位
 業務グループ毎の実行状況を日単位に示すレポートが作成されます。SW10とSW12が共に“1”で、GRPSW=1が設定されていればこのレポートが出力されます。この際、出力する業務グループの選択を次のスイッチ群で行なうことができます。

SW12JES = n バッチ業務の出力指示
 SW12AIF = n AIF 業務の出力指示

上記のスイッチで指定されたnの値は次のようにします。
 n=0 このサブシステムについては出力しません。
 n=1 このサブシステムについては全てを出力します。
 n=2 このサブシステムについては選択します。
 n=2の場合には、下記のスイッチで1が設定されたグループを出力します。
 GJESDAY(m) = 0/1
 GAIFDAY(m) = 0/1

SW121: 業務グループ単位で日付毎に最大資源使用量を記録したジョブ情報を出力します。この際、ジョブの詳細情報を示すレポートも出力されます。

	グループ化	出力しない	全て出力	選択
バッチ	GJES	SW12JES=0	SW12JES=1	SW12JES=2
	GJES (m)			GJESDAY (m)
A I F	GAIF	SW12AIF=0	SW12AIF=1	SW12AIF=2
	GAIF (m)			GAIFDAY (m)

【例】バッチ業務グループでジョブ名の先頭1桁がAで始まるジョブ群については、日毎の時系列レポートを出力し、その他の2つの業務グループについては、日毎の時系列レポートは出力しません。AIF業務については、全てのグループで日毎の時系列レポートを出力します。

SW10 =1
 GRPSW =1
 SW12 =1
 SW12JES =2
 SW12AIF =1
 GJES (1) =' A*'
 GJES (2) =' B*'
 GJES (3) =' *'
 GJES =3
 GJESDAY (1) =1
 GJESDAY (2) =0
 GJESDAY (3) =0

SW20, SW21, SW22, SW23, SW24, SW25, SW26, SW29 SW23OPT	業務プログラム解析レポート	
	業務プログラムの中でシステム資源を最も多く使用するものや実行回数の多いものを示すレポートが作成されます。実際に作成されるレポートの種類は下記のスイッチにより制御されます。	
	SW21	プロセッサ使用時間の長い順
	SW22	実行回数の多い順
	SW23	ABEND回数の多い順
	SW24	処理経過時間の長い順
	SW25	入出力回数の多い順
	SW26	ページイン回数の多い順
	SW29	プログラム名順(全プログラム出力)

これらのレポートはSW20が“1”に設定されており、上記のSW21からSW29のいずれかが“1”に設定されている場合に出力されます。

SW23OPT ABENDプログラム制御

このSW23OPTスイッチでは、業務プログラム解析レポートをABEND回数の多い順(SW23)に作成・出力する際に、ABENDした業務プログラムのみをレポート出力する場合に使用します。

SW23OPT=0 ABENDしていない業務プログラムも含みます(省略値)。
SW23OPT=1 ABENDした業務プログラムのみを対象としてレポートを作成・出力します。



これらのレポートを作成・出力するには、大量の資源を必要とします。

SW30

イニシエータ待ち時間解析

ジョブグループ毎のイニシエータ待ち時間を解析するためのレポートが作成されます。SW30が“1”に設定されていれば、このレポートが出力されます。レポートの分散値を変更する場合は、分散値の指定を参照して下さい。

SW31

イニシエータ・スケジュール・マップ

ジョブグループ単位に日毎の実行状況を示すレポートが作成されます。SW30とSW31が“1”に設定されていれば、このレポートが出力されます。

SW40, SW40GRP

重要ジョブスケジュールマップ

重要ジョブの日毎の実行状況を示すサマリーレポートが作成されます。SW40が“1”に設定されていれば、このレポートが出力されます。この際、選択された重要ジョブ群につけられた業務名が同一の場合には、SW40GRPスイッチの設定により次のようになります。

SW40GRP=0 業務名によるマージは行ないません(省略値)。
SW40GRP=1 同一の業務名が指定されている際には、業務名を基に1つのグループにマージします。

重要ジョブの定義は、「重要ジョブの選択」を参照して下さい。

MJOB, MGRP

重要ジョブの選択

重要ジョブスケジュール・マップ(SW40,SW40GRP)で実行状況を監視するジョブ群を指定します。

MJOB 重要ジョブのグループ数
MJOB(n) ジョブ名で指定するグループ定義
 定義を簡略化させる為に、比較制御文字を利用した指定が可能です。(注)
MGRP(n) グループ名(レポートのサブヘッダに表示)

(注)
比較制御文字については、マニュアル末尾にある「比較制御文字について」をご参照ください。

SW50

印刷装置サマリー・レポート

印刷装置毎の稼働状況を示すサマリー・レポートが作成されます。SW50が“1”に設定されていれば、このレポートが出力されます。

SW51 印刷装置グループ・サマリー・レポート
印刷装置グループ単位に日毎の稼働状況を示すレポートが作成されます。SW50とSW51が“1”に設定されていれば、このレポートが出力されます。印刷装置のグループ化方法については印刷装置のグループ化を参照して下さい。

SW53 印刷装置スケジュール・マップ
印刷装置単位で日毎の稼働状況を示すレポートが作成されます。SW50とSW53が“1”に設定されていれば、このレポートが出力されます。

SW55 印刷装置出力クラス・サマリー・レポート
印刷装置で出力クラス単位に日毎の使用状況を示すサマリー・レポートが作成されます。SW50とSW55が“1”に設定されていれば、このレポートが出力されます。

PRGRPSW

PRGRPNO

PRGRPNM

PRGRPSL

印刷装置のグループ化

印刷装置の稼働状況を示すレポートを作成する際のグループ化方法を指示します。

PRGRPSW=0 グループ化しません。

PRGRPSW=2 印刷装置名を基にグループ化します。

印刷装置名を基にグループ化するには、次のスイッチ群を使用して定義します。

PRGRPNO グループの数

PRGRPSL(n) 印刷装置名で指定するグループ定義

定義を簡略化させる為に、比較制御文字を利用した指定が可能です。(注)

PRGRPNM(n) グループの名前



(注)
比較制御文字については、マニュアル末尾にある「比較制御文字について」をご参照ください。

GRPSW

ジョブの分類方法指定

業務グループ・サマリー・レポート(SW10, SW11, GRPSW)を作成する際のジョブの分類方法を指定します。GRPSW=1/2の場合、グルーピングは業務グループ定義スイッチ(GJES,GAIF)で行います。

GRPSW=0 実行形態(サブシステム)毎にジョブを頭文字に応じて27グループ(A~Zまたはそれ以外の文字で始まるジョブ名)に分類し、ジョブ名単位の実行状況を報告します。

GRPSW=1 ジョブを実行形態(サブシステム)に応じて分類し、業務グループ単位の実行状況を報告します。

GRPSW=2 ジョブを業務グループに分類し、ジョブ名単位の実行状況を報告します。



GRPSW=2は特定の業務グループに属するジョブの実行状況をジョブ名単位で確認する際に使用します。最も詳細に分類するため、全てのジョブを対象にするとページ数が膨大になることがあります。予めGRPSW=1で実行して業務グループに含まれるジョブ数等を確認し、詳細に調査したいグループだけを対象とされるようお勧めします。

GJES, GAIF

業務グループ定義

業務グループ・サマリー・レポート(SW10, SW11, GRPSW)でGRPSW=1/2を指定する際の業務グループを定義します。グルーピングは実行形態(サブシステム)毎にジョブ名を基に指示します。定義を簡略化させる為に、比較制御文字を利用した指定が可能です。(注)

この定義は業務グループ・サマリー・レポート(日付単位)(SW10,SW12,GRPSW=1)でも有効です。

GJES : バッチジョブの業務グループを定義します。

GAIF : AIF ユーザの業務グループを定義します。

【例】DIM GJES(100)配列の定義

GJES(1)='A*' グループ1のジョブ名定義

GJES(2)='B*' グループ2のジョブ名定義

GJES(3)='*' グループ3のジョブ名定義

GJES=3 グループ数を定義



(注)
比較制御文字については、マニュアル末尾にある「比較制御文字について」をご参照ください。

SELIMITM
SELIMITQ
LIMELP
LIMQUE

分散値の指示

イニシエータ待ち時間解析レポート(SW30)でイニシエータ待ち時間や処理経過時間の分布を作成する際に、分散値を指定することができます。

SELIMITQ=0	イニシエータ待ち時間の分散値は指定しない。
SELIMITQ=1	イニシエータ待ち時間の分散値を指定する。
SELIMITM=0	処理経過時間の分散値は指定しない。
SELIMITM=1	処理経過時間の分散値を指定する。

```
DIM LIMELP(10),LIMQUE(10)
LIMQUE(n)=m
LIMELP(n)=m
nは1 から9。 mは秒単位で指定。
```

4.1.3. その他のコントロール・スイッチ

前述のセレクション・スイッチおよびコントロール・スイッチ以外にサンプル・ジョブ制御文では次のスイッチを使用することができます。このスイッチは、プロダクト・テープで提供されるサンプル・ジョブ制御文には定義されておりません。

ERRORCDE

リターン・コード

解析対象のパフォーマンス・データがない場合、もしくはプロセッサが出力すべきデータがない場合、以下のメッセージを出力します。このときのリターン・コードを、ERRORCDEに任意の値を指定することで変更できます。

指定できる値は0～4095の範囲の整数で、省略値は8です。

- ・解析対象のパフォーマンス・データがない場合のメッセージ

NO PERFORMANCE DATA IS FOUND.

- ・プロセッサが出力すべきデータがない場合のメッセージ

THERE WAS NO OUTPUT DATA.

4.2 ジョブグループ・サマリー・レポート (SW10)

ジョブグループ・サマリー・レポートは、膨大な数のジョブをジョブグループ単位にまとめて実行状況を報告します。

①		②				③		④		⑤		
JOB GROUP	JOB COUNT	ABEND (%)	JOB COUNT (%)	QUEUE HH:MM:SS	ELAPSE HH:MM:SS	TOTAL CPU HH:MM:SS	ABEND JOB (%)	TOTAL EXCPS (%)	PAGEINS (%)	VIRT (KB)	PRINT WASTE TM	
				HH:MM:SS	HH:MM:SS	HH:MM:SS	HH:MM:SS (%)	COUNT (%)	COUNT (%)	(KB)	PAGES HH:MM:SS	
AAAA000	617	1.6	0	00:07:04	04481:59	02:20:10	6.2 00:00:00	0.0 10100922	6.7	347630	58.7 943	662 01857:02
AAAA001	206	0.5	0	00:01:07	00981:40	00:13:17	0.6 00:00:00	0.0 516267	0.3	27677	4.7 350	0 00391:11
AIFGROUP	1286	3.4	1	00:00:00	00913:18	01:20:04	3.6 00:00:00	0.0 1993558	1.3	83461	14.1 604	0 62:18:34
AIFGRP	880	2.3	5	03:38:59	57:29:26	05:31:11	14.8 00:00:31	0.0 14841727	9.8	2226	0.4 845	4665 03:54:04
JOBG10	224	0.6	0	00:00:50	00344:48	00:33:26	1.5 00:00:00	0.0 488677	0.3	27244	4.6 2567	0 00:03:03
JOBG11	22	0.1	0	00:00:21	02:42:57	00:58:34	2.6 00:00:00	0.0 17710	0.0	417	0.1 10074	0 00:01:52
JOBG12	101	0.3	0	00:07:10	01:04:08	00:00:13	0.0 00:00:00	0.0 1818	0.0	5	0.0 1021	0 00:02:57
JOBG13	25	0.1	0	19:19:12	06:00:20	00:31:49	1.4 00:00:00	0.0 3157601	2.1	6	0.0 392	0 00:31:00
JOBG14	25	0.1	0	00:05:58	17:02:02	00:03:54	0.2 00:00:00	0.0 519596	0.3	0	0.0 596	0 00:41:10
JOBG15	2	0.0	0	00:00:02	00:05:31	00:00:17	0.0 00:00:00	0.0 22710	0.0	6	0.0 1021	0 00:00:05
JOBG16	1	0.0	0	00:00:00	00:01:03	00:00:04	0.0 00:00:00	0.0 7372	0.0	2	0.0 338	0 00:00:01
JOBG17	1	0.0	0	00:00:00	00:00:48	00:00:06	0.0 00:00:00	0.0 29174	0.0	0	0.0 1021	0 00:00:01
JOBG18	2	0.0	0	00:00:01	00:02:45	00:00:13	0.0 00:00:00	0.0 25862	0.0	6	0.0 1021	0 00:00:04
JOBG19	1	0.0	0	00:00:01	00:07:46	00:00:10	0.0 00:00:00	0.0 14736	0.0	6	0.0 1021	0 00:03:52
JOBG20	1	0.0	0	00:00:01	00:10:22	00:00:14	0.0 00:00:00	0.0 17251	0.0	21	0.0 1021	0 00:08:14
JOBG21	9	0.0	0	00:00:29	04:16:46	00:11:54	0.5 00:00:00	0.0 804986	0.5	92	0.0 1021	0 01:00:18
JOBG22	1	0.0	0	00:00:02	00:09:31	00:00:10	0.0 00:00:00	0.0 19615	0.0	43	0.0 1021	0 00:06:48
JOBG23	1	0.0	0	00:00:00	00:01:00	00:00:00	0.0 00:00:00	0.0 151	0.0	0	0.0 1021	0 00:00:45
JOBG24	1	0.0	0	00:00:01	00:03:46	00:00:13	0.0 00:00:00	0.0 16531	0.0	3	0.0 1021	0 00:00:38
JOBG25	1	0.0	0	00:00:00	00:09:14	00:00:16	0.0 00:00:00	0.0 24464	0.0	2	0.0 1021	0 00:05:46
JOBG26	1	0.0	0	00:00:01	00:19:37	00:00:37	0.0 00:00:00	0.0 72725	0.0	18	0.0 1021	0 00:08:14
JOBG27	1	0.0	0	00:00:02	00:15:45	00:01:37	0.1 00:00:00	0.0 133578	0.1	7	0.0 1021	0 00:05:52
JOBG28	558	1.5	0	00:04:06	06312:18	01:30:36	4.0 00:00:00	0.0 8084505	5.3	70191	11.8 393	0 03415:19
JOBG29	725	1.9	0	00:00:21	59:0222:55	05:56:59	15.9 00:00:00	0.0 35529869	23.4	417	0.1 906	1195 33:09:46
JOBG30	12	0.0	0	00:00:08	00:05:33	00:00:05	0.0 00:00:00	0.0 26474	0.0	0	0.0 3758	0 00:00:29
JOBG31	19	0.1	0	00:00:24	00:13:08	00:00:05	0.0 00:00:00	0.0 1546	0.0	0	0.0 263	0 00:00:58
JOBG32	82	0.2	0	00:00:31	02:13:45	00:03:59	0.2 00:00:00	0.0 101046	0.1	285	0.0 4093	0 00:14:35
JOBG33	82	0.2	0	00:00:17	00:02:31	00:00:01	0.0 00:00:00	0.0 1356	0.0	0	0.0 54	0 00:00:19
JOBG34	246	0.7	0	00:00:11	00:09:15	00:00:04	0.0 00:00:00	0.0 738	0.0	0	0.0 20	0 00:00:29
JOBG35	17	0.0	0	00:00:14	00:08:41	00:00:44	0.0 00:00:00	0.0 29266	0.0	8	0.0 4093	0 00:01:56
JOBG36	30	0.1	0	00:00:49	02:47:02	00:12:01	0.5 00:00:00	0.0 1342746	0.9	40	0.0 3966	0 00:01:45
JOBG37	2	0.0	0	00:00:01	00:08:15	00:00:49	0.0 00:00:00	0.0 29443	0.0	2	0.0 4093	0 00:02:09
JOBG38	2	0.0	0	00:00:01	00:08:24	00:00:15	0.0 00:00:00	0.0 48624	0.0	8	0.0 4093	0 00:03:57
JOBG39	4	0.0	0	00:00:15	00:01:04	00:00:02	0.0 00:00:00	0.0 406	0.0	0	0.0 4093	0 00:00:12
JOBG40	337	0.9	0	00:00:39	16:00:54	00:01:32	0.1 00:00:00	0.0 10628	0.0	80	0.0 478	337 00:03:56
JOBG41	11	0.0	0	00:00:03	00:01:48	00:00:04	0.0 00:00:00	0.0 5088	0.0	3	0.0 4093	0 00:00:09
JOBG42	3	0.0	0	00:00:06	00:19:52	00:01:07	0.1 00:00:00	0.0 90198	0.1	2	0.0 4093	0 00:00:30
JOBG43	8	0.0	0	00:00:08	00:02:56	00:00:09	0.0 00:00:00	0.0 4891	0.0	29	0.0 2047	0 00:00:23
JOBG44	2	0.0	0	00:00:01	00:03:44	00:03:10	0.1 00:00:00	0.0 668568	0.4	18	0.0 4093	0 00:00:17
JOBG45	947	2.5	0	00:00:45	56:00415:23	12:34:32	33.6 00:00:00	0.0 58554431	38.6	1193	0.2 2821	106 23:21:24
JOBG46	128	0.3	0	00:00:11	00:11:14	00:00:12	0.0 00:00:00	0.0 32646	0.0	40	0.0 131	0 00:06:21
JOBG47	10411	27.5	0	00:00242:57	18:02:06	00:17:27	0.8 00:00:00	0.0 1915742	1.3	228	0.0 63	34756 04:40:59
JOBG48	17294	45.7	948	00643:31	58:54:43	01:27:20	3.9 00:02:46	0.1 2025374	1.3	768	0.1 293	4 04:11:29
JOBG49	1	0.0	0	00:00:00	00:09:45	00:00:04	0.0 00:00:00	0.0 12866	0.0	0	0.0 1021	0 00:03:33
JOBG50	2	0.0	0	00:00:00	00:00:02	00:00:00	0.0 00:00:00	0.0 44	0.0	0	0.0 159	0 00:00:00
SYSGRP	361	1.0	3	00:00:40	03:29:58	01:51:49	5.0 00:00:01	0.0 2848928	1.9	785	0.1 614	5666 02:08:37
UTYGRP	494	1.3	0	00:00:02	46:00701:17	00:14:52	0.7 00:00:00	0.0 1156130	0.8	19889	3.4 283	0 02:30:42
WWWG00	1	0.0	0	00:00:02	00:04:17	00:00:07	0.0 00:00:00	0.0 7006	0.0	7	0.0 4093	0 00:02:33
WWWG01	1	0.0	0	00:00:00	00:00:26	00:00:01	0.0 00:00:00	0.0 393	0.0	2	0.0 4093	0 00:00:05

(TIMEBASE = 06 MAXHOUR = 24)
 SYSTEM = X8 (OS:XSP) START = 00/06/05 MON 0636 END = 00/06/10 SAT 2356

REPORTING DATE = 00/10/10 TUE 1359

このジョブグループ・サマリー・レポートは5つのセクションにより構成され、その内容は次のようになっています。

① ジョブグループ情報

JOBGROUP	ジョブグループ名
JOB	
COUNT	ジョブグループの終了ジョブ数
(%)	ジョブグループの終了ジョブ数が全終了ジョブ数に占める割合 (%)
ABEND JOB	
COUNT	ジョブグループの ABEND ジョブ数
(%)	ジョブグループの ABEND ジョブ数がジョブグループの終了ジョブ数に占める割合 (%)

② 処理時間

QUEUE	ジョブグループの総イニシエータ待ち時間 (HH:MM:SS 形式)
ELAPSE	ジョブグループの総処理経過時間 (HH:MM:SS 形式)
TOTAL CPU	
HH:MM:SS	ジョブグループの総プロセッサ使用時間 (HH:MM:SS 形式)
(%)	ジョブグループの総プロセッサ使用時間が全プロセッサ使用時間に占める割合 (%)
ABEND JOB	
HH:MM:SS	ジョブグループの ABEND ジョブで費やしたプロセッサ使用時間 (HH:MM:SS 形式)
(%)	ジョブグループの ABEND ジョブで費やしたプロセッサ使用時間が全プロセッサ使用時間に占める割合 (%)

③ 入出力状態

TOTAL EXCPS	
COUNT	ジョブグループの総入出力回数
(%)	ジョブグループの総入出力回数が全入出力回数に占める割合 (%)

④ ストレージ情報

PAGEINS	
COUNT	ジョブグループの総ページイン回数
(%)	ジョブグループの総ページイン回数が全ページイン回数に占める割合 (%)
VIRT	平均仮想記憶域の大きさ (KB)

⑤ その他

PRINT PAGES	ジョブグループの総印刷要求ページ数
WASTE TM	ジョブグループの総待ち時間 (遅延時間とロールアウト時間の合計) (HH:MM:SS 形式) ジョブ毎の処理経過時間とメモリ時間との差を総計したもの (下図参照)



4.3 業務グループ・サマリー・レポート (SW10, SW11, GRPSW)

業務グループ・サマリー・レポートはGRPSWスイッチの指定に応じて次のようにジョブを分類し、実行状況を報告します。膨大な数のジョブを分類して、実行状況を容易に把握することができます。GRPSW=1/2の場合、グルーピングは業務グループ定義スイッチ(GJES,GAIF)で行います(第4章 コントロール・スイッチを参照してください)。

- GRPSW=0 : 実行形態(サブシステム)毎にジョブ名の頭文字に応じて27グループ(A~Zまたはそれ以外の文字で始まるジョブ名)に分類し、ジョブ名毎に1行表示します。
- GRPSW=1 : ジョブを実行形態(サブシステム)で分類し、業務グループ毎に1行表示します。
- GRPSW=2 : ジョブを業務グループに分類し、ジョブ名毎に1行表示します。

4.3.1. 業務グループ・サマリー・レポート (GRPSW=0)

業務グループ・サマリー・レポート(GRPSW=0)は、ジョブを頭文字に応じて27グループ(A~Zまたはそれ以外の文字で始まるジョブ名)に分類し、ジョブ名単位の実行状況を報告します。サブヘッダには実行形態(サブシステム)と「いずれの文字で始まるジョブ名のグループか」を表示します。同名のジョブを異なる形態で実行した場合はそれぞれ報告します。

①		②				③		④		⑤							
JOBNAME	JOB COUNT	ABEND (%)	JOB COUNT (%)	QUEUE HH:MM:SS	ELAPSE HH:MM:SS	TOTAL CPU TIME HH:MM:SS	ABEND (%)	JOB COUNT (%)	TOTAL EXCPS COUNT (%)	PAGEINS COUNT (%)	VIRT (KB)	PRINT PAGES	WASTE TM HH:MM:SS				
IIMBAT00	1	0.2	0	00:00:44	00:00:07	00:00:00	0.0	00:00:00	0.0	272	0.0	0	00:00:01				
IIMBAT01	5	1.2	0	00:00:28	02:20:13	00:00:45	0.7	00:00:00	0.0	23123	0.8	2	00:02:09				
IIMBAT02	5	1.2	0	00:00:03	00:01:14	00:00:03	0.0	00:00:00	0.0	1332	0.0	2	00:00:15				
IIMBAT03	5	1.2	0	00:00:03	00:01:06	00:00:04	0.1	00:00:00	0.0	1409	0.0	1	00:00:15				
IIMBAT04	5	1.2	0	00:00:03	00:04:39	00:00:01	0.0	00:00:00	0.0	120	0.0	0	00:00:27				
IIMBAT05	5	1.2	0	00:00:00	00:00:02	00:00:00	0.0	00:00:00	0.0	25	0.0	0	00:00:01				
IIMBAT06	5	1.2	0	00:00:06	03:22:39	00:01:37	1.4	00:00:00	0.0	923722	32.7	0	00:04:26				
IIMBAT07	5	1.2	0	00:00:05	00:15:53	00:00:44	0.7	00:00:00	0.0	75207	2.7	3	00:00:17				
IIMBAT08	5	1.2	0	00:00:01	00:56:24	00:06:42	6.0	00:00:00	0.0	333733	11.8	2	00:07:07				
IIMBAT09	5	1.2	0	00:00:01	01:00:28	00:00:25	0.4	00:00:00	0.0	31359	1.1	0	00:00:13				
IIMBAT10	5	1.2	0	00:00:16	02:14:23	00:01:31	1.4	00:00:00	0.0	171546	6.1	0	00:12:46				
IIMBAT11	5	1.2	0	00:00:21	01:22:31	00:02:27	2.2	00:00:00	0.0	192140	6.8	0	00:02:13				
IIMBAT12	5	1.2	0	00:00:25	00:28:36	00:02:21	2.1	00:00:00	0.0	132697	4.7	0	00:08:35				
IIMBAT13	5	1.2	0	00:00:01	00:00:22	00:00:00	0.0	00:00:00	0.0	0	0.0	0	00:00:01				
IIMBAT14	5	1.2	0	00:00:17	02:09:11	00:02:07	1.9	00:00:00	0.0	330550	11.7	0	00:02:16				
IIMBAT15	11	2.6	0	00:00:07	00:55:24	00:38:51	34.6	00:00:00	0.0	1969	0.1	50	00:00:55				
IIMBAT16	11	2.6	0	00:00:00	00:00:17	00:00:02	0.0	00:00:00	0.0	0	0.0	0	00:00:03				
IIMBAT17	11	2.6	0	00:00:00	00:00:14	00:00:02	0.0	00:00:00	0.0	0	0.0	0	00:00:03				
IIMBAT18	10	2.4	0	00:00:01	00:14:28	00:18:36	16.6	00:00:00	0.0	100	0.0	333	00:00:02				
IIMBAT19	10	2.4	0	00:00:00	00:14:28	00:06:08	5.5	00:00:00	0.0	10	0.0	11052	00:00:04				
IIMBAT20	11	2.6	0	00:00:00	00:00:15	00:00:01	0.0	00:00:00	0.0	0	0.0	460	00:00:03				
IIMBAT21	11	2.6	0	00:00:05	00:10:15	00:00:34	0.5	00:00:00	0.0	359228	12.7	0	00:00:14				
IIMBAT22	11	2.6	0	00:00:08	00:02:12	00:00:05	0.1	00:00:00	0.0	18180	0.6	15	00:00:19				
IIMBAT23	11	2.6	0	00:00:06	00:04:25	00:00:08	0.1	00:00:00	0.0	82060	2.9	3	00:00:12				
IIMBAT24	11	2.6	0	00:00:07	00:00:49	00:00:02	0.0	00:00:00	0.0	2330	0.1	40	00:00:13				
IIMBAT25	11	2.6	0	00:00:06	00:00:22	00:00:01	0.0	00:00:00	0.0	0	0.0	0	00:00:04				
IIMBAT26	11	2.6	0	00:00:00	00:00:11	00:00:01	0.0	00:00:00	0.0	0	0.0	0	00:00:03				
IIMBAT27	11	2.6	0	00:00:00	00:00:14	00:00:01	0.0	00:00:00	0.0	0	0.0	0	00:00:03				
IIMBAT28	11	2.6	0	00:00:02	00:01:28	00:00:18	0.3	00:00:00	0.0	5581	0.2	0	00:00:20				
IIMBAT29	11	2.6	0	00:00:00	00:00:59	00:00:22	0.3	00:00:00	0.0	0	0.0	47	00:00:02				
IIMBAT30	7	1.7	0	00:00:09	01:05:11	00:03:37	3.2	00:00:00	0.0	3303	0.1	248	00:00:33				
IIMBAT31	4	1.0	0	00:00:04	00:42:21	00:16:05	14.3	00:00:00	0.0	12438	0.4	119	00:00:23				
IIMBAT32	11	2.6	0	00:00:04	00:04:15	00:00:54	0.8	00:00:00	0.0	7534	0.3	0	00:00:44				
IIMBAT33	10	2.4	0	00:00:06	00:00:28	00:00:02	0.0	00:00:00	0.0	200	0.0	0	00:00:11				
IIMBAT34	11	2.6	0	00:00:00	00:00:35	00:00:06	0.1	00:00:00	0.0	4340	0.2	0	00:00:03				
IIMBAT35	11	2.6	0	00:00:00	00:03:37	00:02:02	1.8	00:00:00	0.0	9060	0.3	15	00:00:07				
IIMBAT36	10	2.4	0	00:00:01	00:15:19	00:03:52	3.5	00:00:00	0.0	30	0.0	15279	00:00:03				
IIMBAT37	10	2.4	0	00:00:32	00:08:52	00:00:25	0.4	00:00:00	0.0	32280	1.1	2	00:00:33				
IIMBAT38	10	2.4	0	00:00:03	00:00:22	00:00:00	0.0	00:00:00	0.0	175	0.0	0	00:00:05				
TTL:	137	416	100	0	02:20:45	00362:39	01:52:14	100	00:00:00	0.0	2827622	100	27673	100	2495	0	00:51:31

(TIMEBASE = 06 MAXHOUR = 24)
 SYSTEM = X8 (OS:XSP) START = 00/06/05 MON 0636 END = 00/06/10 SAT 2356 - GRPSW = 0 - REPORTING DATE = 00/10/10 TUE 1410

Rot 4.3.1 業務グループ・サマリー・レポート (GRPSW=0) の例

業務グループ・サマリー・レポート (GRPSW=0) は5つのセクションから構成され、その内容は次のようになっています。

① ジョブ情報

JOBNAME	ジョブ名
JOB	
COUNT	終了回数
(%)	終了回数がグループの総終了ジョブ数に占める割合 (%)
ABEND JOB	
COUNT	ABEND 回数
(%)	ABEND 回数が終了回数に占める割合 (%)

② 処理時間

QUEUE	総イニシエータ待ち時間 (HH:MM:SS 形式) 但し AIF の場合は表示しません
ELAPSE	総処理経過時間 (HH:MM:SS 形式)
TOTAL CPUTIME	
HH:MM:SS	総プロセッサ使用時間 (HH:MM:SS 形式)
(%)	総プロセッサ使用時間がグループの総プロセッサ使用時間に占める割合 (%)
ABEND JOB	
HH:MM:SS	ABEND 時に費やしたプロセッサ使用時間 (HH:MM:SS 形式)
(%)	ABEND 時に費やしたプロセッサ使用時間が総プロセッサ使用時間に占める割合 (%)

③ 入出力状況

TOTAL EXCPS	
COUNT	総入出力回数
(%)	総入出力回数がグループの総入出力回数に占める割合 (%)

④ ストレージ情報

PAGEINS	
COUNT	総ページイン回数
(%)	総ページイン回数がグループの総ページイン回数に占める割合 (%)
VIRT	平均仮想記憶域の大きさ (KB)

⑤ その他

PRINT PAGES	総印刷要求ページ数
WASTE TM	総待ち時間 (遅延時間とロールアウト時間の合計) (HH:MM:SS 形式) ジョブ毎の処理経過時間とメモリ時間との差を総計したもの

AIFの場合のみ、②「QUEUE」に代えて「PRINT PAGES」の次に表示します。

TERMINAL IO COUNT	総端末入出力回数 (TGET と TPUT の合計)
-------------------	----------------------------

4.3.2. 業務グループ・サマリー・レポート (GRPSW=1)

業務グループ・サマリー・レポート(BYSUBSYS=1)はジョブを実行形態(サブシステム)に応じて分類し、業務グループ単位の実行状況を報告します。グルーピングはG,JES,GAIFスイッチで実行形態(サブシステム)毎に定義します(第2章 コントロール・スイッチを参照してください)。

サブヘッダにはサブシステム名を表示します。同名のジョブを異なる形態で実行した場合は各サブシステムに報告します。

①		②						③		④		⑤	
GROUP	JOB COUNT	ABEND (%)	JOB COUNT (%)	QUEUE HH:MM:SS	ELAPSE HH:MM:SS	TOTAL CPU TIME HH:MM:SS	ABEND JOB (%)	TOTAL EXCP COUNT (%)	PAGEINS COUNT (%)	VIRT (KB)	PRINT PAGES	WASTE TM HH:MM:SS	
*	10240	28.0	0 0.0	50:26:05	00790:45	00:54:03	2.5 00:00:00 0.0	4335041 2.9	21232 4.2	108	6787 74:33:59		
A*	416	1.1	0 0.0	02:20:45	00362:39	01:52:14	5.2 00:00:00 0.0	2827622 1.9	27673 5.4	2495	0 00:51:31		
B*	2575	7.0	2 0.1	63:55:48	06772:13	11:37:04	32.2 00:00:11 0.0	62073342 41.4	75710 14.9	620	3787 03505:46		
C*	4690	12.8	6 0.1	27:18:51	06091:25	20:08:40	55.8 00:00:21 0.0	77999409 52.0	383761 75.4	1444	7577 02322:28		
D*	118	0.3	0 0.0	00:00:22	00:03:31	00:00:07	0.0 00:00:00 0.0	5706 0.0	23 0.0	88	0 00:00:36		
E*	416	1.1	0 0.0	54:00:16	00:41:03	00:01:18	0.1 00:00:00 0.0	166714 0.1	1 0.0	91	23 00:04:48		
F*	333	0.9	0 0.0	37:15:02	00:55:57	00:01:30	0.1 00:00:00 0.0	100121 0.1	0 0.0	98	3482 00:06:54		
G*	58	0.2	0 0.0	07:19:27	00:03:47	00:00:07	0.0 00:00:00 0.0	12327 0.0	0 0.0	83	2438 00:00:31		
H*	111	0.3	0 0.0	17:32:16	00:27:24	00:00:52	0.0 00:00:00 0.0	270638 0.2	0 0.0	80	14292 00:00:57		
I*	5	0.0	0 0.0	01:04:35	00:00:15	00:00:00	0.0 00:00:00 0.0	538 0.0	0 0.0	79	57 00:00:02		
J*	12	0.0	0 0.0	00:18:24	00:01:45	00:00:03	0.0 00:00:00 0.0	11954 0.0	0 0.0	76	2040 00:00:06		
K*	59	0.2	0 0.0	06:56:38	00:02:13	00:00:04	0.0 00:00:00 0.0	5241 0.0	0 0.0	88	2293 00:00:21		
L*	72	0.2	0 0.0	06:50:32	00:50:06	00:00:12	0.0 00:00:00 0.0	21878 0.0	19 0.0	81	4651 00:45:37		
U*	THIS GROUP HAS NO ACTIVITY												
Y*	17441	47.7	948 5.4	00643:29	74:48:25	01:27:53	4.1 00:02:46 3.1	2053140 1.4	778 0.2	292	0 04:11:49		
TTL:	15	36546	100 956	2.6 00918:49	14094:58	36:04:13	100 00:03:18 0.2	149883K 100	509197 100	430	47427 05908:52		

(TIMEBASE = 06 MAXHOUR = 24)
 SYSTEM = X8 (OS:XSP) START = 00/06/05 MON 0636 END = 00/06/10 SAT 2356 - GRPSW = 1 - REPORTING DATE = 00/10/10 TUE 1359

業務グループ・サマリー・レポート (GRPSW=1) は5つのセクションから構成され、その内容は次のようになっています。

① 業務グループ情報

GROUP	業務グループ名
JOB	
COUNT	業務グループの終了ジョブ数
(%)	業務グループの終了ジョブ数が同じ実行形態 (サブシステム) の総終了ジョブ数に占める割合 (%)
ABEND JOB	
COUNT	業務グループの ABEND ジョブ数
(%)	業務グループの ABEND ジョブ数が業務グループの終了ジョブ数に占める割合 (%)

② 処理時間

QUEUE	業務グループの総イニシエータ待ち時間 (HH:MM:SS 形式) 但し AIF の場合は表示しません。
ELAPSE	業務グループの総処理経過時間 (HH:MM:SS 形式)
TOTAL CPUTIME	
HH:MM:SS	業務グループの総プロセッサ使用時間 (HH:MM:SS 形式)
(%)	業務グループの総プロセッサ使用時間が同じ実行形態 (サブシステム) の総プロセッサ使用時間に占める割合 (%)
ABEND JOB	
HH:MM:SS	業務グループの ABEND ジョブで費やしたプロセッサ使用時間 (HH:MM:SS 形式)
(%)	業務グループの ABEND ジョブで費やしたプロセッサ使用時間が業務グループの総プロセッサ使用時間に占める割合 (%)

③ 入出力状況

TOTAL EXCPS	
COUNT	業務グループの総入出力回数
(%)	業務グループの総入出力回数が同じ実行形態 (サブシステム) の総入出力回数に占める割合 (%)

④ ストレージ情報

PAGEINS	
COUNT	業務グループの総ページイン回数
(%)	業務グループの総ページイン回数が同じ実行形態 (サブシステム) の総ページイン回数に占める割合 (%)
VIRT	平均仮想記憶域の大きさ (KB)

⑤ その他

PRINT PAGES	業務グループの総印刷要求ページ数
WASTE TM	業務グループの総待ち時間 (遅延時間とロールアウト時間の合計) (HH:MM:SS 形式) グループ内ジョブ毎の処理経過時間とメモリ時間との差を総計したもの

AIF の場合のみ②「QUEUE」に代えて「PRINT PAGES」の次に表示します。

TERMINAL IO COUNT	業務グループの総端末入出力回数 (TGET と TPUT の合計)
-------------------	-----------------------------------

4.3.3. 業務グループ・サマリー・レポート (GRPSW=2)

業務グループ・サマリー・レポート (GRPSW=2) はジョブを指定した業務グループに分類し、ジョブ名単位の実行状況を報告します。グルーピングはGJES,GAIFスイッチで実行形態 (サブシステム) 毎に定義します (第2章コントロール・スイッチを参照してください)。

サブヘッダにはサブシステム名と業務グループ名を表示します。同名のジョブを異なる形態で実行した場合は該当する各業務グループに報告します。

①				②				③		④		⑤						
JOBNAME	JOB COUNT	ABEND (%)	JOB COUNT	ABEND (%)	QUEUE HH:MM:SS	ELAPSE HH:MM:SS	TOTAL CPU TIME HH:MM:SS	ABEND (%)	JOB COUNT	TOTAL EXCPS (%)	PAGEINS COUNT	VIRT (KB)	PRINT PAGES	WASTE TM HH:MM:SS				
BATJOB00	2	0.1	1	50.0	00:00:00	00:00:05	00:00:00	0.0	00:00:00	13.3	989	0.0	0	00:00:01				
BATJOB01	3	0.1	0	0.0	00:00:01	00:08:48	00:01:01	0.1	00:00:00	0.0	16532	0.0	2	5 00:00:01				
BATJOB02	1	0.0	0	0.0	00:00:02	00:13:26	00:06:01	0.9	00:00:00	0.0	38771	0.1	2	0 00:00:04				
BATJOB03	2	0.1	0	0.0	00:00:00	00:10:44	00:00:26	0.1	00:00:00	0.0	1448	0.0	11	8 00:00:01				
BATJOB04	7	0.3	0	0.0	00:01:07	02:44:37	00:11:07	1.6	00:00:00	0.0	1532376	2.5	83	2 00:00:06				
BATJOB05	2	0.1	0	0.0	00:00:00	00:20:08	00:02:00	0.3	00:00:00	0.0	244314	0.4	6	0 00:00:37				
BATJOB06	2	0.1	0	0.0	00:00:00	00:19:04	00:05:11	0.7	00:00:00	0.0	12096	0.0	0	23 00:00:00				
BATJOB07	12	0.5	1	8.3	00:00:12	02:38:55	00:04:04	0.6	00:00:11	4.6	537978	0.9	32	44 01:08:24				
BATJOB08	6	0.2	0	0.0	00:00:01	00:24:30	00:00:15	0.0	00:00:00	0.0	12205	0.0	5	0 00:00:07				
BATJOB09	7	0.3	0	0.0	00:00:01	00:15:01	00:01:00	0.1	00:00:00	0.0	108159	0.2	3	0 00:00:07				
BATJOB10	5	0.2	0	0.0	00:00:01	00:00:14	00:00:00	0.0	00:00:00	0.0	201	0.0	0	15 00:00:04				
BATJOB11	3	0.1	0	0.0	00:00:10	00:00:27	00:00:00	0.0	00:00:00	0.0	66	0.0	0	0 00:00:03				
BATJOB12	1	0.0	0	0.0	00:00:00	00:00:03	00:00:00	0.0	00:00:00	0.0	61	0.0	0	0 00:00:00				
BATJOB13	5	0.2	0	0.0	00:00:12	00:01:30	00:00:04	0.0	00:00:00	0.0	879	0.0	0	18 00:00:20				
BATJOB14	1	0.0	0	0.0	00:00:00	00:00:04	00:00:00	0.0	00:00:00	0.0	38	0.0	0	0 00:00:02				
BATJOB15	5	0.2	0	0.0	01:18:30	00:31:21	00:00:26	0.1	00:00:00	0.0	148185	0.2	0	0 00:11:16				
BATJOB16	1	0.0	0	0.0	00:00:01	00:06:42	00:00:07	0.0	00:00:00	0.0	1615	0.0	0	0 00:01:59				
BATJOB17	1	0.0	0	0.0	00:00:00	00:05:08	00:01:19	0.2	00:00:00	0.0	33776	0.1	0	0 00:00:31				
BATJOB18	10	0.4	0	0.0	00:00:03	00:00:23	00:00:00	0.0	00:00:00	0.0	175	0.0	1	0 00:00:04				
BATJOB19	6	0.2	0	0.0	00:00:01	00:07:13	00:00:22	0.1	00:00:00	0.0	48760	0.1	15	0 00:00:21				
BATJOB20	5	0.2	0	0.0	04:26:12	00:47:30	00:00:35	0.1	00:00:00	0.0	201140	0.3	0	0 00:05:58				
BATJOB21	5	0.2	0	0.0	04:26:08	00:46:23	00:00:31	0.1	00:00:00	0.0	180940	0.3	0	0 00:07:33				
BATJOB22	5	0.2	0	0.0	01:18:27	00:12:49	00:00:03	0.0	00:00:00	0.0	13315	0.0	0	0 00:05:11				
BATJOB23	1	0.0	0	0.0	00:00:02	00:06:32	00:00:04	0.0	00:00:00	0.0	11534	0.0	0	0 00:01:43				
BATJOB24	1	0.0	0	0.0	00:00:02	00:08:40	00:00:25	0.1	00:00:00	0.0	25466	0.0	0	41 00:01:28				
BATJOB25	1	0.0	0	0.0	00:00:03	00:34:20	00:07:13	1.0	00:00:00	0.0	442152	0.7	0	0 00:02:15				
BATJOB26	1	0.0	0	0.0	00:00:01	00:02:36	00:00:20	0.0	00:00:00	0.0	32313	0.1	0	0 00:00:49				
BATJOB27	1	0.0	0	0.0	00:00:01	00:18:16	00:02:40	0.4	00:00:00	0.0	204551	0.3	0	0 00:02:17				
BATJOB28	1	0.0	0	0.0	00:00:00	00:00:57	00:00:01	0.0	00:00:00	0.0	835	0.0	0	0 00:00:33				
BATJOB29	1	0.0	0	0.0	00:00:00	00:01:02	00:00:02	0.0	00:00:00	0.0	3677	0.0	0	0 00:00:32				
BATJOB30	44	1.7	0	0.0	00:00:07	00:00:01	00:00:00	0.0	00:00:00	0.0	0	0.0	0	0 00:00:01				
BATJOB31	5	0.2	0	0.0	00:00:01	00:00:25	00:00:00	0.0	00:00:00	0.0	15	0.0	0	0 00:00:02				
BATJOB32	5	0.2	0	0.0	00:00:00	00:00:00	00:00:00	0.0	00:00:00	0.0	0	0.0	0	0 00:00:00				
BATJOB33	5	0.2	0	0.0	00:00:27	01:55:05	00:12:25	1.8	00:00:00	0.0	1062808	1.7	0	0 00:01:52				
BATJOB34	1	0.0	0	0.0	00:00:00	00:05:00	00:02:25	0.3	00:00:00	0.0	35088	0.1	0	0 00:00:01				
BATJOB35	1	0.0	0	0.0	00:00:02	00:42:06	00:04:15	0.6	00:00:00	0.0	492996	0.8	0	0 00:08:05				
BATJOB36	1	0.0	0	0.0	00:00:02	00:21:35	00:01:29	0.2	00:00:00	0.0	71787	0.1	0	0 00:09:51				
BATJOB37	1	0.0	0	0.0	00:00:00	00:02:09	00:00:08	0.0	00:00:00	0.0	19869	0.0	0	0 00:00:31				
BATJOB38	1	0.0	0	0.0	00:00:02	00:06:25	00:01:01	0.1	00:00:00	0.0	88558	0.1	0	0 00:00:32				
BATJOB39	1	0.0	0	0.0	00:00:01	00:00:16	00:00:01	0.0	00:00:00	0.0	2409	0.0	0	0 00:00:03				
BATJOB40	1	0.0	0	0.0	00:00:00	00:03:44	00:00:41	0.1	00:00:00	0.0	40224	0.1	0	0 00:00:01				
BATJOB41	1	0.0	0	0.0	00:00:00	00:00:04	00:00:00	0.0	00:00:00	0.0	492	0.0	0	0 00:00:01				
BATJOB42	1	0.0	0	0.0	00:00:03	00:04:45	00:00:14	0.0	00:00:00	0.0	33735	0.1	0	1 00:00:45				
BATJOB43	1	0.0	0	0.0	00:00:00	00:00:06	00:00:00	0.0	00:00:00	0.0	36	0.0	0	3 00:00:01				
BATJOB44	1	0.0	0	0.0	00:00:03	04:37:48	00:22:48	3.3	00:00:00	0.0	2563599	4.1	1	0 03:03:54				
TTL:	780	2575	100	2	0.1	63:55:48	06772:13	11:37:04	100	00:00:11	0.0	62073342	100	75710	100	620	3787	03505:46

(TIMEBASE = 06 MAXHOUR = 24)
 SYSTEM = X8 (OS:XSP) START = 00/06/05 MON 0636 END = 00/06/10 SAT 2356 - GRPSW = 2 - REPORTING DATE = 00/10/10 TUE 1503

Rpt 4.3.3 業務グループ・サマリー・レポート (GRPSW=2) の例

業務グループ・サマリー・レポート (GRPSW=2) は5つのセクションから構成され、その内容は次のようになっています。

① ジョブ情報

JOBNAME	ジョブ名
JOB	
COUNT	終了回数
(%)	終了回数が業務グループの総終了ジョブ数に占める割合 (%)
ABEND JOB	
COUNT	ABEND 回数
(%)	ABEND 回数が終了回数に占める割合 (%)

② 処理時間

QUEUE	総イニシエータ待ち時間 (HH:MM:SS 形式) 但し AIF の場合は表示しません。
ELAPSE	総処理経過時間 (HH:MM:SS 形式)
TOTAL CPUTIME	
HH:MM:SS	総プロセッサ使用時間 (HH:MM:SS 形式)
(%)	総プロセッサ使用時間が業務グループの総プロセッサ使用時間に占める割合 (%)
ABEND JOB	
HH:MM:SS	ABEND 時に費やしたプロセッサ使用時間 (HH:MM:SS 形式)
(%)	ABEND 時に費やしたプロセッサ使用時間が総プロセッサ時間に占める割合 (%)

③ 入出力状況

TOTAL EXCPS	
COUNT	総入出力回数
(%)	総入出力回数が業務グループの総入出力回数に占める割合 (%)

④ ストレージ情報

PAGEINS	
COUNT	総ページイン回数
(%)	総ページイン回数が業務グループの総ページイン回数に占める割合 (%)
VIRT	平均仮想記憶域の大きさ (KB)

⑤ その他

PRINT PAGES	総印刷要求ページ数
WASTE TM	総待ち時間 (遅延時間とロールアウト時間の合計) (HH:MM:SS 形式) ジョブ毎の処理経過時間とメモリ時間との差を総計したもの
AIF の場合のみ②	「QUEUE」に代えて「PRINT PAGES」の次に表示します。
TERMINAL IO COUNT	総端末入出力回数 (TGET と TPUT の合計)

4.4 業務グループ・サマリー・レポート (日付単位) (SW10, SW12, GRPSW)

業務グループ・サマリー・レポート(日付単位)は、指定した業務グループ毎に日付単位の実行状況を報告します。サブヘッダにはサブシステム名と業務グループ名を表示します。

レポートの作成には出力指示(SW10, SW12)に加えて予め次の設定が必要です(第2章コントロール・スイッチを参照してください)。

- GRPSW=1を指定
- GJES,GAIFスイッチで業務グループを定義
- SW12JES,SW12AIFスイッチ他でレポート対象グループを指定

非出力/全グループ出力/特定グループのみ出力のいずれかを実行形態(サブシステム)毎に指定できます。

JOB		ABEND JOB		QUEUE	ELAPSE	TOTAL CPU	TIME	ABEND JOB	TOTAL EXCPS	PAGEINS	VIRT	PRINT	WASTE TM				
DAY	WEEK	COUNT	(%)	COUNT	(%)	HH:MM:SS	HH:MM:SS	HH:MM:SS	(%)	HH:MM:SS	(%)	COUNT	(%)	(KB)	PAGES	HH:MM:SS	
01																	
02																	
03																	
04																	
05	MON	82	19.7	0	0.0	00:31:56	72:09:38	00:25:28	22.7	00:00:00	0.0	489359	17.3	5122	18.5	2655	0 00:11:29
06	TUE	84	20.2	0	0.0	00:37:59	69:41:04	00:21:59	19.6	00:00:00	0.0	514386	18.2	5850	21.1	2449	0 00:10:06
07	WED	79	19.0	0	0.0	00:24:42	69:19:51	00:20:14	18.0	00:00:00	0.0	489248	17.3	4202	15.2	2391	0 00:08:52
08	THU	74	17.8	0	0.0	00:36:03	04:33:10	00:14:56	13.3	00:00:00	0.0	714418	25.3	272	1.0	2190	0 00:10:33
09	FRI	75	18.0	0	0.0	00:09:57	74:31:37	00:18:41	16.7	00:00:00	0.0	574760	20.3	6679	24.1	2486	0 00:10:04
10	SAT	22	5.3	0	0.0	00:00:05	72:23:51	00:10:53	9.7	00:00:00	0.0	45451	1.6	5548	20.0	3516	0 00:00:24
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	
16																	
17																	
18																	
19																	
20																	
21																	
22																	
23																	
24																	
25																	
26																	
27																	
28																	
29																	
30																	
31																	
TOTAL		416	100	0	0.0	02:20:45	00362:39	01:52:14	100	00:00:00	0.0	2827622	100	27673	100	0 00:51:31
AVERAGE		69	0	0.0	00:23:27	60:26:32	00:18:42	00:00:00	0.0	471270	4612	2495	0 00:08:35

(TIMEBASE = 06 MAXHOUR = 24)
 SYSTEM = X8 (OS:XSP) START = 00/06/05 MON 0636 END = 00/06/10 SAT 2356 - GRPSW = 1 - REPORTING DATE = 00/10/10 TUE 1359

Rot 4.4 業務グループ・サマリー・レポート (日付単位) の例

業務グループ・サマリー・レポート(日付単位)は5つのセクションから構成され、その内容は次のようになっています。

① 日付情報

DAY	日付
WEEK	曜日
JOB	
COUNT	終了ジョブ数
(%)	終了ジョブ数が業務グループの総終了ジョブ数に占める割合 (%)
ABEND JOB	
COUNT	ABEND ジョブ数
(%)	ABEND ジョブ数が終了ジョブ数に占める割合 (%)

② 処理時間

QUEUE	総イニシエータ待ち時間 (HH:MM:SS 形式) 但し AIF の場合は表示しません。
ELAPSE	総処理経過時間 (HH:MM:SS 形式)
TOTAL CPUTIME	
HH:MM:SS	総プロセッサ使用時間 (HH:MM:SS 形式)
(%)	総プロセッサ使用時間が業務グループの総プロセッサ使用時間に占める割合 (%)
ABEND JOB	
HH:MM:SS	ABEND ジョブで費やしたプロセッサ使用時間 (HH:MM:SS 形式)
(%)	ABEND ジョブで費やしたプロセッサ使用時間が総プロセッサ使用時間に占める割合 (%)

③ 入出力状況

TOTAL EXCPS	
COUNT	総入出力回数
(%)	総入出力回数が業務グループの総入出力回数に占める割合 (%)

④ ストレージ情報

PAGEINS	
COUNT	総ページイン回数
(%)	総ページイン回数が業務グループの総ページイン回数に占める割合 (%)
VIRT	平均仮想記憶域の大きさ (KB)

⑤ その他

PRINT PAGES	総印刷要求ページ数
WASTE TM	総待ち時間 (遅延時間とロールアウト時間の合計) (HH:MM:SS 形式) ジョブ毎の処理経過時間とメモリ時間との差を総計したもの

AIFの場合のみ②「QUEUE」に代えて「PRINT PAGES」の次に表示します。

TERMINAL IO COUNT	総端末入出力回数 (TGET と TPUT の合計)
-------------------	----------------------------

4.5 最大資源使用レポート（日付単位）（SW10, SW12, SW121, GRPSW）

最大資源使用レポートは、入力で指示された業務グループ（GRPSW=1）単位に1ページが出力され、日毎に資源使用量の最大値を持つジョブを出力します。この際の資源としては次の項目を対象とします。

- ・プロセッサ使用時間
- ・仮想記憶域
- ・入出力回数
- ・処理経過時間

DAY WEEK		① PROCESSOR USAGE				② STORAGE USAGE				③ I/O USAGE				④ ELAPSE TIME					
DAY	WEEK	JOBNAME	CODE	CPUTIME	BURST	JOBNAME	CODE	VIRTUAL	PAGEINS	JOBNAME	CODE	EXCP	CYCLE	TAPE	JOBNAME	CODE	ELAPSE	QUEUE	
				HH:MM:SS	(MSEC)			(KB)	COUNT			COUNT	(MS)	#DRV			HH:MM:SS	HH:MM:SS	
01																			
02																			
03																			
04																			
05	MON	AJOB0300	648	00:04:11	97.1	APRD0400	013	15910		0	AJOB140	455	183792	9	2	ATST0100	AA0	21:59:28	00:00:00
06	TUE	AJOB0300	731	00:03:54	89.0	APRD0400	037	15910		0	AJOB140	790	183379	16	2	ATST0100	AA0	21:53:05	00:00:00
07	WED	AJOB0300	542	00:03:54	58.0	APRD0400	040	15910		0	AJOB140	372	185677	8	2	ATST0100	AA0	21:52:04	00:00:00
08	THU	AJOB0300	230	00:04:02	1.1	APRD0400	037	15910		0	AJOB140	230	224001	7	1	AJOB140	608	00:51:35	00:00:01
09	FRI	AJOB0300	AA1	00:03:56	23681.4	APRD0400	062	15910		0	AJOB140	481	184821	15	2	ATST0100	AA0	23:10:25	00:00:00
10	SAT	AJOB0300	AA1	00:04:01	24125.6	APRD0400	786	15910		0	AJOB140	740	32579	1	0	ATST0100	AA0	24:05:07	00:00:00
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			
17																			
18																			
19																			
20																			
21																			
22																			
23																			
24																			
25																			
26																			
27																			
28																			
29																			
30																			
31																			

(TIMEBASE = 06 MAXHOUR = 24)
 SYSTEM = X8 (OS:XSP) START = 00/06/05 MON 0636 END = 00/06/10 SAT 2356 - GRPSW = 1 - REPORTING DATE = 00/10/10 TUE 1359

Rpt 4.5 最大資源使用レポートの例

この最大資源使用レポートは4つのセクションから構成されており、その内容は次のようになっています。

DAY	日付
WEEK	曜日

入力データにその日付があればこの業務グループで稼働していなくても”曜日”が表示されます。

① プロセッサ情報

プロセッサ使用時間の最も長いジョブの情報を示します。

JOBNAME	ジョブ名
CODE	ジョブコード
CPUTIME	プロセッサ使用時間 (HH:MM:SS 形式)
BURST	業務プログラムがプロセッサと入出力装置を交互に使用する際の理論的な1回の平均プロセッサ連続使用時間 (ミリ秒)

② ストレージ情報

仮想記憶域を最も多く使用したジョブの情報を示します。

JOBNAME	ジョブ名
CODE	ジョブコード
VIRTUAL	仮想記憶域の大きさ (KB)
PAGEINS COUNT	ページイン回数

③ 入出力情報

入出力回数が最も多いジョブの情報を示します。

JOBNAME	ジョブ名
CODE	ジョブコード EXCP COUNT
EXCP COUNT	総入出力回数
CYCLE	入出力装置をアクセスする際の周期 (ミリ秒)
	メモリ時間
	$CYCLE = \frac{\text{総入出力回数}}{\text{メモリ時間}}$
TAPE #DRV	使用したテープ装置の数

④ 処理経過時間

処理経過時間が最も長いジョブの情報を示します。

JOBNAME	ジョブ名
CODE	ジョブコード
ELAPSE	処理経過時間 (HH:MM:SS 形式)
QUEUE	イニシエータ待ち時間 (HH:MM:SS 形式)

4.6 最大資源使用ジョブ・サマリー・レポート (SW10, SW12, SW121, GRPSW)

最大資源使用ジョブ・サマリーレポートは、最大資源使用レポート(日付単位)を補足するもので、最大値を記録したジョブの詳細情報を出力します。

①		②			③		④							
DAY	WEEK	JOBNAME	CODE	YY/MM/DD	HH:MM:SS	HH:MM:SS	HH:MM:SS	VIRTUAL (KB)	PAGEINS COUNT	*— EXCP TOTAL —*	COUNT	—* CYCLE # —*	DRV	RESOURCE NAME
05	MON	AJOB0300	648	00/06/05	10:26:50	00:00:02	00:14:05	00:04:11	10074	27	2590	324	0	PROC
		APRD0400	013	00/06/05	06:41:19	00:00:00	00:00:13	00:00:02	15910	0	94	107	0	VIRT
		AJOB140	455	00/06/05	22:18:57	00:00:01	00:29:43	00:00:18	4093	0	183792	9	2	EXCP
		ATST0100	AA0	00/06/05	07:37:49	00:00:00	21:59:28	00:00:44	6236	2839	3	26M	0	ELPS
06	TUE	AJOB0300	731	00/06/06	11:12:58	00:00:00	00:07:54	00:03:54	10076	37	2639	177	0	PROC
		APRD0400	037	00/06/06	07:37:19	00:00:00	00:00:33	00:00:08	15910	0	1360	22	0	VIRT
		AJOB140	790	00/06/06	22:04:39	00:00:01	00:49:38	00:00:18	4093	0	183379	16	2	EXCP
		ATST0100	AA0	00/06/06	07:38:04	00:00:00	21:53:05	00:00:59	6015	3268	3	26M	0	ELPS
07	WED	AJOB0300	542	00/06/07	14:13:32	00:00:00	00:08:23	00:03:54	10076	29	4041	123	0	PROC
		APRD0400	040	00/06/07	07:39:59	00:00:00	00:00:41	00:00:08	15910	0	1363	27	0	VIRT
		AJOB140	372	00/06/07	22:07:16	00:00:01	00:25:51	00:00:22	4093	0	185677	8	2	EXCP
		ATST0100	AA0	00/06/07	07:40:53	00:00:00	21:52:04	00:00:32	5725	1865	3	26M	0	ELPS
08	THU	AJOB110	230	00/06/08	17:15:44	00:00:11	00:29:20	00:04:02	4093	0	224001	7	1	PROC
		APRD0400	037	00/06/08	07:35:13	00:00:00	00:00:28	00:00:07	15910	0	1402	18	0	VIRT
		AJOB140	608	00/06/08	22:06:19	00:00:01	00:51:35	00:00:18	4093	0	186053	16	2	EXCP
09	FRI	AJOB110	AA1	00/06/08	07:35:53	00:00:00	23:10:18	00:03:56	242	13	10	8341K	0	PROC
		APRD0400	062	00/06/09	07:37:33	00:00:00	00:00:37	00:00:09	15910	0	1606	20	0	VIRT
		AJOB140	481	00/06/09	22:07:56	00:00:01	00:45:49	00:00:19	4093	0	184821	15	2	EXCP
		ATST0100	AA0	00/06/08	07:35:50	00:00:00	23:10:25	00:00:33	5571	4171	3	27M	0	ELPS
10	SAT	AJOB110	AA1	00/06/09	07:38:25	00:00:00	24:05:01	00:04:01	242	53	10	8670K	0	PROC
		APRD0400	786	00/06/10	07:50:02	00:00:00	00:00:18	00:00:04	15910	0	167	89	0	VIRT
		AJOB1300	740	00/06/10	07:43:31	00:00:00	00:00:49	00:00:03	219	0	32579	1	0	EXCP
		ATST0100	AA0	00/06/09	07:38:22	00:00:00	24:05:07	00:00:50	5946	2956	3	28M	0	ELPS

(TIMEBASE = 06 MAXHOUR = 24)
 SYSTEM = X8 (OS:XSP) START = 00/06/05 MON 0636 END = 00/06/10 SAT 2356 - GRPSW = 1 - REPORTING DATE = 00/10/10 TUE 1359

この最大資源使用ジョブ・サマリー・レポートは4つのセクションから構成されており、その内容は次のようになっています。

① ジョブ識別情報部

DAY	日付
WEEK	曜日
JOBNAME	ジョブ名
JOB CODE	ジョブコード
START DATE-TIME	ジョブ開始日時

② 処理時間

QUEUE	イニシエータ待ち時間 (HH:MM:SS 形式)
ELAPSE	処理経過時間 (HH:MM:SS 形式)
CPUTIME	プロセッサ使用時間 (HH:MM:SS 形式)

③ 仮想記憶

VIRTUAL	仮想記憶域の大きさ (KB)
PAGEINS COUNT	ページイン回数

④ 入出力状況

EXCP COUNT	入出力状況
TOTAL	総入出力回数
CYCLE	入出力装置をアクセスする際の周期 (ミリ秒)

メモリ時間

$$\text{CYCLE} = \frac{\text{総入出力回数}}{\text{メモリ時間}}$$

#DRV	使用したテープ装置の数
RESOURCE NAME	最大値を記録した資源名を表示。 PROC — プロセッサ使用時間 VIRT — 仮想記憶域 EXCP — 入出力回数 ELPS — 処理経過時間

AIFの場合には、QUEUE(総イニシエータ待ち時間)は表示されずに、次の項目が出力されます。

WASTE TM	待ち時間の合計 (HH:MM:SS 形式) この待ち時間は、処理経過時間とメモリ時間の差
----------	-------------------------------------------------

4.7 業務プログラム解析レポート (SW20, SW21~29)

業務プログラム解析レポートは、システム資源使用量や実行/ABEND回数の多い業務プログラムの実行状況を報告します。指定した項目の値が多い順にプログラムをソートし、上位46本の実行状況をプログラム名単位に報告します。指定したソート項目はサブヘッダに表示します。SW29を指定した場合は、全ての業務プログラムをプログラム名順にソートし実行状況を報告します。

レポートを作成するにはレポート出力指示(SW20)に加えてソート項目の指定をSW21~29で行います。異なる項目でソートしたレポートを同時に作成することもできます(第2章 コントロール・スイッチを参照してください)。



- ・ジョブステップ終了レコードが必要です。
- ・ステップ数が多いと資源を大量に消費します。

(C) I I M CORP. 1987-2000 EXPERT SYSTEM / ONE ***** MONTHLY JOB ACTIVITY REPORTS ***** JOBXSPMO 66
 PSW=SW20, SW21 PROGRAM ACTIVITY REPORT (TOP 46 - SORTED BY CPUTIME) VER=09 LVL=99

PROGRAM NAME	EXEC COUNT	ABEND (%)	STEP COUNT (%)	ELAPSE HH:MM:SS	TOTAL CPUTIME HH:MM:SS	ABEND STEP (%)	EXCP COUNT TOTAL	CYCLE (%)	PAGEINS COUNT	VIRT (%) (KB)	PRINT PAGES	WASTE TM HH:MM:SS	
PPGM001	256	0.1	0	00:35:05	01:02:49	7.4	00:00:00	0.0	2536777	50	1.7	362 0.1 0	226 00:00:29
PPGM002	240	0.1	0	00:02:35	02:02:15	4.9	00:00:00	0.0	9621505	654	6.3	357503 60.3 12	662 01:18:00
KEQFT01	6866	3.8	1	00:01:06	01:04:44	4.6	00:00:00	0.0	2287005	1572	1.5	84155 14.2 0	6 62:27:20
PPGM003	120	0.1	0	00:09:36	01:04:47	4.4	00:00:00	0.0	392067	88	0.3	49 0.0 2	295 00:00:11
PPGM004	530	0.3	0	00:06:18	01:28:46	3.9	00:00:00	0.0	7932834	1273	5.2	69581 11.7 3	0 03:38:12
SORT	14986	8.4	0	00:08:43	01:23:29	3.7	00:00:00	0.0	3762313	75	2.4	259 0.0 1	0 06:42:23
JXKSORT	939	0.5	0	00:12:34	01:14:17	3.3	00:00:00	0.0	3044746	15	2.0	0 0.0 4	0 00:14:33
JXKRELOD	793	0.4	0	00:20:14	01:13:52	3.2	00:00:00	0.0	2236388	32	1.5	2 0.0 0	24 00:38:36
PPGM010	8	0.0	0	00:02:24	01:03:22	2.8	00:00:00	0.0	13005	667	0.0	14 0.0 22	0 00:00:02
PPGM011	15	0.0	0	00:01:19	00:49:20	2.2	00:00:00	0.0	1830	2612	0.0	35 0.0 123	0 00:00:03
PPGM012	45753	25.6	0	00:14:52	00:34:29	1.5	00:00:00	0.0	475871	104	0.3	115 0.0 0	0 01:05:32
PPGM013	5	0.0	0	00:03:24	00:33:00	1.4	00:00:00	0.0	156308	75	0.1	0 0.0 51	0 00:09:12
PPGM014	3701	2.1	0	00:02:26	00:31:59	1.4	00:00:00	0.0	180647	45	0.1	45 0.0 0	0 00:11:33
PPGM015	11	0.0	0	00:05:03	00:25:50	1.1	00:00:00	0.0	6557414	3	4.3	122 0.0 28	0 00:00:12
PPGM016	65	0.0	0	00:18:10	00:25:12	1.1	00:00:00	0.0	205901	318	0.1	16 0.0 5	0 00:00:17
PPGM017	6	0.0	0	00:03:35	00:24:26	1.1	00:00:00	0.0	1382806	9	0.9	21 0.0 38	0 00:00:01
JXATDUMP	919	0.5	0	00:02:56	00:24:06	1.1	00:00:00	0.0	8079821	6	5.3	57 0.0 1	0 12:23:22
JXKTQCT	213	0.1	0	00:03:00	00:21:27	0.9	00:00:00	0.0	1424658	7	0.9	0 0.0 1	2 00:06:22
PPGM020	5	0.0	0	00:03:21	00:20:52	0.9	00:00:00	0.0	955047	13	0.6	0 0.0 39	0 00:00:00
JXHDBUTY	75	0.0	0	00:05:54	00:20:20	0.9	00:00:00	0.0	35078	602	0.0	264 0.0 29	146 00:02:18
FCPY	8303	4.6	0	00:03:07	00:17:11	0.8	00:00:00	0.0	6111574	11	4.0	307 0.1 0	14 11:10:32
PPGM030	20	0.0	0	00:03:09	00:16:12	0.7	00:00:00	0.0	2293749	5	1.5	0 0.0 7	0 00:00:05
PPGM031	8	0.0	0	00:00:45	00:15:34	0.7	00:00:00	0.0	60179	45	0.0	22 0.0 70	30 00:00:03
PPGM032	729	0.4	0	00:23:11	00:14:01	0.6	00:00:00	0.0	565556	95	0.4	397 0.1 4	12 08:16:01
PPGM033	19	0.0	0	00:04:15	00:13:21	0.6	00:00:00	0.0	404336	38	0.3	224 0.0 17	0 00:00:06
PPGM034	70	0.0	0	00:05:22	00:13:01	0.6	00:00:00	0.0	1370695	13	0.9	31 0.0 4	0 00:15:40
PPGM035	396	0.2	0	00:01:19	00:12:27	0.5	00:00:00	0.0	749248	5349	0.5	11529 1.9 2	0 00:79:32
PPGM036	15	0.0	0	00:02:07	00:11:45	0.5	00:00:00	0.0	1054604	7	0.7	5 0.0 21	0 00:00:05
PPGM037	15	0.0	0	00:02:13	00:11:24	0.5	00:00:00	0.0	2663243	3	1.7	0 0.0 10	0 00:04:12
PPGM038	5	0.0	0	00:01:33	00:11:14	0.5	00:00:00	0.0	583680	10	0.4	0 0.0 48	0 00:00:01
PPGM039	7	0.0	0	00:02:44	00:11:07	0.5	00:00:00	0.0	1532376	6	1.0	83 0.0 33	2 00:00:04
PPGM040	1	0.0	0	00:00:15	00:09:59	0.4	00:00:00	0.0	178505	5	0.1	1 0.0 1127	0 00:00:41
PPGM041	30	0.0	0	00:01:52	00:09:57	0.4	00:00:00	0.0	1144211	6	0.7	0 0.0 10	0 00:00:04
PPGM042	5	0.0	0	00:10:44	00:09:39	0.4	00:00:00	0.0	258522	150	0.2	0 0.0 48	0 00:00:01
PPGM043	5	0.0	0	00:02:00	00:09:05	0.4	00:00:00	0.0	1005200	7	0.7	0 0.0 121	0 00:00:01
PPGM044	1	0.0	0	00:00:37	00:09:05	0.4	00:00:00	0.0	650853	2	0.4	0 0.0 278	0 00:12:33
PPGM045	5	0.0	0	00:00:50	00:08:26	0.4	00:00:00	0.0	266576	11	0.2	0 0.0 37	0 00:00:01
PPGM046	6	0.0	0	00:00:31	00:08:02	0.4	00:00:00	0.0	241169	7	0.2	30 0.0 32	0 00:03:38
PPGM047	5	0.0	0	00:08:48	00:07:58	0.4	00:00:00	0.0	1476884	21	1.0	0 0.0 49	0 00:00:01
PPGM048	5	0.0	0	00:01:20	00:07:50	0.3	00:00:00	0.0	787141	6	0.5	0 0.0 73	0 00:00:01
PPGM049	5	0.0	0	00:08:35	00:07:45	0.3	00:00:00	0.0	314788	98	0.2	0 0.0 63	0 00:00:01
PPGM050	6	0.0	0	00:00:37	00:07:36	0.3	00:00:00	0.0	431202	5	0.3	11 0.0 137	0 00:00:02
PPGM051	5	0.0	0	00:01:14	00:07:25	0.3	00:00:00	0.0	671517	7	0.4	0 0.0 74	0 00:00:01
PPGM052	1	0.0	0	00:03:08	00:07:18	0.3	00:00:00	0.0	52502	216	0.0	0 0.0 252	0 00:00:00
PPGM053	5	0.0	0	00:00:22	00:07:17	0.3	00:00:00	0.0	158222	9	0.1	0 0.0 78	0 00:00:02
*OTHER	93467	52.3	956	00:02:53	01:13:28	35.5	00:01:01	0.1	77320570	95	50.3	67418 11.4 13	46064 00:48:24
TOTAL	178645	100	957	00:15:00	01:37:58	47	00:01:01	0.0	153629K	212	100	592658 100 7	47483 05:96:16
#PROGRAMS	: 4292												

(TIMEBASE = 06 MAXHOUR = 24)
 SYSTEM = X8 (OS:XSP) START = 00/06/05 MON 0636 END = 00/06/10 SAT 2356 REPORTING DATE = 00/10/10 TUE 1359

業務プログラム解析レポートは5つのセクションから構成され、その内容は次のようになっています。

① 業務プログラム情報

PROGRAM NAME	業務プログラム名 「*OTHER」は47位以下の業務プログラム全てをまとめたもの
EXEC COUNT (%)	実行回数 実行回数が全プログラムの実行回数に占める割合 (%)
ABEND STEP COUNT (%)	ABEND 回数 ABEND 回数が実行回数に占める割合 (%)

② 処理時間

ELAPSE	総処理経過時間 (HH:MM:SS 形式)
TOTAL CPUTIME HH:MM:SS (%)	総プロセッサ使用時間 (HH:MM:SS 形式) 総プロセッサ使用時間が全プログラムの総プロセッサ使用時間に占める割合 (%)
ABEND STEP HH:MM:SS (%)	ABEND したジョブステップで費やしたプロセッサ使用時間 (HH:MM:SS 形式) ABEND したジョブステップで費やしたプログラム使用時間が総プロセッサ使用時間に占める割合 (%)

③ 入出力状況

EXCP COUNT TOTAL CYCLE	総入出力回数 入出力装置をアクセスする際の周期 (ミリ秒) メモリ時間
(%)	$\text{CYCLE} = \frac{\text{総入出力回数}}{\text{総入出力回数が全プログラムの総入出力回数に占める割合 (\%)}}$

④ ストレージ情報

PAGEINS COUNT (%)	総ページイン回数 総ページイン回数が全プログラムの総ページイン回数に占める割合 (%)
VIRT	平均仮想記憶域の大きさ (KB)

⑤ その他

PRINT PAGES	総印刷要求ページ数
WASTE TM	総待ち時間 (遅延時間とロールアウト時間の合計) (HH:MM:SS 形式) ジョブステップ毎の処理経過時間とメモリ時間との差を統計したもの

4.8 イニシエータ待ち時間解析レポート (SW30)

イニシエータ待ち時間解析レポートはジョブグループ単位のイニシエータ待ち時間を解析するために使用します。

----- INITIATOR WAIT TIME (MINUTES) -----											*----- ELAPSE TIME (MINUTES) -----*														
JOBGROUP	<<30S	<1M	1.5	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	OVER	HH:MM:SS	* TOTAL	0	<30S	<1M	1.5	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	OVER	HH:MM:SS	* TOTAL
JOBG000	617										00:07:04	617	4	2	3	1	5			1				601	617
JOBG001	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	00:01:07	206	114	7	2	1	1	1						80	206
AIFGROUP	1286										00:00:00	1286	344	115	90	90	67	32	32	24	19			473	1286
AIFGRP	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	00:00:00	880	26.7	35.7	42.7	49.7	54.9	57.4	59.9	61.7	63.2			99	880
JOBG10	841	12	8	3	2	4					03:38:59	880	507	94	38	20	34	39	19	14	16			99	880
JOBG11	224										00:00:50	224	175	15	3	1								30	224
JOBG12	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	00:00:21	22	78.1	84.8	86.2	86.6	86.6	86.6	86.6	86.6	86.6			8	22
JOBG13	100										00:07:10	101	0.0	0.0	9.1	9.1	9.1	13.6	40.9	54.5	63.6			1	101
JOBG14	5										19:19:12	25	63.4	91.1	95.0	97.0	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0			9	25
JOBG15	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	05:58:17	25	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	44.0	48.0	64.0			6	25	
JOBG16	5										00:00:02	2	40.0	44.0	48.0	52.0	56.0	56.0	64.0	68.0	76.0			2	2
JOBG17	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	00:00:02	1	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	100	100	100	100			1	1
JOBG18	1										00:00:00	1	0.0	0.0	100	100	100	100	100	100	100			1	1
JOBG19	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	00:00:01	2	0.0	100	100	100	100	100	100	100	100			2	2
JOBG20	2										00:00:01	1	0.0	50.0	50.0	100	100	100	100	100	100			1	1
JOBG21	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	00:00:01	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			1	1
JOBG22	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	00:00:01	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			1	1
JOBG23	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	00:00:01	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			1	1
JOBG24	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	00:00:01	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			1	1
JOBG25	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	00:00:01	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			1	1
JOBG26	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	00:00:01	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			1	1
JOBG27	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	00:00:01	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			1	1
JOBG28	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	00:00:02	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			1	1
JOBG29	558										00:04:06	558	11	2	2		1	1	1					540	558
JOBG30	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	00:21:59	725	2.0	2.3	2.7	2.7	2.9	3.0	3.2	3.2	3.2			321	725
	12										00:02:55	12	22.2	27.7	34.8	37.8	44.3	47.2	50.1	53.7	55.7			100	00222:55
													9	2		1									12

(TIMEBASE = 06 MAXHOUR = 24)
 SYSTEM = X8 (OS:XSP) START = 00/06/05 MON 0636 END = 00/06/10 SAT 2356 REPORTING DATE = 00/10/10 TUE 1359

このイニシエータ待ち時間解析レポートは2つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① イニシエータ待ち時間の分布

ジョブグループ単位に2行で表示します。1行目はイニシエータ待ち時間の分布を示し、2行目は累積のパーセントを示します。TOTALの項目の1行目はジョブ数、2行目は総イニシエータ待ち時間を示します。

② 処理経過時間の分布

ジョブグループ単位に2行で表示します。1行目は処理経過時間の分布を示し、2行目は累積のパーセントを示します。TOTALの項目の1行目はジョブ数、2行目は総処理経過時間を示します。

4.9 イニシエータ・スケジュール・マップ (SW30, SW31)

イニシエータ・スケジュール・マップレポートでは、ジョブグループ毎に1ヶ月の実行状況を示します。

(C) I I M CORP. 1987-2000		EXPERT SYSTEM / ONE		***** MONTHLY JOB ACTIVITY REPORTS *****		JOBXSPMO 75																				
PSW=SW30, SW31		----- INITIATOR ACTIVITY (JOBG = AAAA000) -----				VER=09 LVL=99																				
①				②																						
ENDED JOB	ELAPSE	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	0	1	2	3	4	5	6
DD WEK	COUNT (%)	HH:MM	(%)																							
01																							
02																							
03																							
04																							
05 MON	123 19.9	00916 20.5																								
06 TUE	126 20.4	00891 19.9																								
07 WED	118 19.1	00890 19.9																								
08 THU	125 20.3	00892 19.9																								
09 FRI	125 20.3	00891 19.9																								
10 SAT																								
11																								
12																								
13																								
14																								
15																								
16																								
17																								
18																								
19																								
20																								
21																								
22																								
23																								
24																								
25																								
26																								
27																								
28																								
29																								
30																								
31																								
*TOTAL	617	100	04481	100																						

(TIMEBASE = 06 MAXHOUR = 24)
 SYSTEM = X8 (OS:XSP) START = 00/06/05 MON 0636 END = 00/06/10 SAT 2356

REPORTING DATE = 00/10/10 TUE 1359

イニシエータ・スケジュール・マップレポートは2つのセクションにより構成されており、次のようになっています。

① データ部

DD	日付
WEK	曜日
	入力データにその日付のデータが含まれていれば当該ジョブグループの稼働実績が無い日であっても、表示されます。
ENDED JOB COUNT (%)	終了ジョブ数 終了ジョブ数が月内の総終了ジョブ数に占める割合 (%)
ELAPSE HH:MM (%)	総処理経過時間 (HH:MM 形式) 総処理経過時間が月内の総処理経過時間に占める割合 (%)

② プロット部

"*"	実行していた時間帯を示す。
-----	---------------

4.10 重要ジョブスケジュール・マップ (SW40, SW40GRP, MJOB)

重要ジョブスケジュール・マップレポートでは、重要ジョブが1ヶ月の中で日々の実行状況を示します。このレポートでは、選択された重要ジョブを1グループを1ページで表示します。グループ名は各ページのヘッダー部に表示されます。

(C) I I M CORP. 1987-2000				EXPERT SYSTEM / ONE		**** MONTHLY JOB ACTIVITY REPORTS ****		JOBXSPM0 128																						
PSW-SW40, SW40GRP, MJOB				MAIN WORKLOAD SCHEDULE MAP (GROUP = IB_MGRP)				VER=09 LVL=99																						
				①		②																								
DD	WEEK	START HH:MM	STOP HH:MM	ELAPS HH:MM	JOB COUNT	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	0	1	2	3	4	5	6
01																														
02																														
03																														
04																														
05	MON	06:36	05:37	01397	680																									
06	TUE	07:03	05:31	01432	729																									
07	WED	06:59	05:32	01399	643																									
08	THU	07:03	05:01	01374	665																									
09	FRI	06:46	05:58	01420	684																									
10	SAT	06:05	23:00	00263	85																									
11																														
12																														
13																														
14																														
15																														
16																														
17																														
18																														
19																														
20																														
21																														
22																														
23																														
24																														
25																														
26																														
27																														
28																														
29																														
30																														
31																														

— SUMMARY DATA —	
TOTAL ELAPSE TIME :	07288:18
TOTAL WASTE TIME :	03510:04
TOTAL CPU TIME :	13:45:13
TOTAL I/O COUNT :	65347699
TOTAL JOB COUNT :	3486
— AVERAGE DATA —	
DAILY ELAPSE TIME :	01214:43
DAILY WASTE TIME :	00585:00
DAILY CPU TIME :	02:17:32
DAILY I/O COUNT :	10891283
DAILY JOB COUNT :	581

(TIMEBASE = 06 MAXHOUR = 24)
 SYSTEM = X8 (OS:XSP) START = 00/06/05 MON 0636 END = 00/06/10 SAT 2356 REPORTING DATE = 00/10/10 TUE 1359

この重要ジョブスケジュール・マップは3つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① データ部

DD	日付
WEK	曜日
	入力データにその日付のデータが含まれていれば当該業務グループの稼働実績が無い日であっても表示されます。
START	選択されたジョブの中で最初に実行を開始した時刻 (HH:MM 形式)
STOP	選択されたジョブの中で最後に実行を終了した時刻 (HH:MM 形式)
ELAPSE	総処理経過時間 (HH:MM 形式)
JOB COUNT	ジョブ数

② プロット部

"*"	実行していた時間帯を示す。
"_"	ジョブの開始が保留されていることを示す。

③ 処理状況

入力された範囲内における選択されたジョブの合計値と平均値を示す。

<合計値>

SUMMARY DATA

TOTAL ELAPSE TIME

総処理経過時間 (HH:MM:SS 形式)

TOTAL WASTE TIME

総待ち時間の合計 (HH:MM:SS 形式)

TOTAL CPU TIME

総プロセッサ使用時間 (HH:MM:SS 形式)

TOTAL I/O COUNT

総入出力回数

TOTAL JOB COUNT

総ジョブ数

<平均値>

AVERAGE DATA

DAILY ELAPSE TIME

日平均の処理経過時間 (HH:MM:SS 形式)

DAILY WASTE TIME

日平均の総待ち時間 (HH:MM:SS 形式)

DAILY CPU TIME

日平均のプロセッサ使用時間 (HH:MM:SS 形式)

DAILY I/O COUNT

日平均の入出力回数

DAILY JOB COUNT

日平均のジョブ数

4.11 印刷装置サマリー・レポート (SW50)

印刷装置サマリー・レポートでは、印刷装置名毎にサマリーした稼働状況を示します。

(C) I I M CORP. 1987-2000
PSW=SW50

EXPERT SYSTEM / ONE ***** MONTHLY JOB ACTIVITY REPORTS *****
----- PRINTER ACTIVITY SUMMARY REPORT -----

JOBXSPMO 57
VER=09 LVL=99

PRINTER	JOB COUNT	# LINES	# PAGES	TIME	GROUP
LO	136	115205	2606	02:39:23	GROUP2
TOTAL	1	136	115205	2606 02:39:23	

(TIMEBASE = 06 MAXHOUR = 24)
SYSTEM = X8 (OS:XSP) START = 94/04/01 FRI 0026 END = 94/04/30 SAT 1948 - PRGRPSW = 2 - REPORTING DATE = 00/10/06 FRI 1113

この印刷装置サマリー・レポートの内容は次のようになっています。

PRINTER	印刷装置名
JOBCOUNT	総ジョブ数
#LINES	総ライン数
#PAGES	総ページ数
TIME	総印刷時間 (HH:MM:SS 形式)
GROUP	グループ名

4.12 印刷装置グループ・サマリー・レポート (SW50, SW51)

印刷装置グループ・サマリー・レポートでは、グループ化された印刷装置の日々の稼働状況を示します。このレポートでは、1ページに最大3グループを表示します。

(C) I I M CORP. 1987-2000 PSW=SW50, SW51				EXPERT SYSTEM / ONE PRINTER GROUP SUMMARY REPORT				**** MONTHLY JOB ACTIVITY REPORTS ****				JOBXSPMO 58 VER=09 LVL=99			
GROUP : GROUP1 SELECT : P*				GROUP : GROUP2 SELECT : L*				GROUP : OTHER SELECT : *							
DD	WEEK	JOB COUNT	#PAGES	#LINES	TIME	JOB COUNT	#PAGES	#LINES	TIME	JOB COUNT	#PAGES	#LINES	TIME		
01	FRI					3	11	204	00:00:28						
02	SAT					10	58	1094	00:03:17						
03	SUN					3	9	26	00:00:07						
04	MON					8	46	984	00:02:33						
05	TUE					6	270	15952	00:16:50						
06	WED					3	9	41	00:00:07						
07	THU					3	9	40	00:00:07						
08	FRI					8	333	15271	00:20:59						
09	SAT					7	26	363	00:00:45						
10	SUN														
11	MON					4	94	4018	00:05:26						
12	TUE					3	10	111	00:00:08						
13	WED					4	15	138	00:00:29						
14	THU					5	167	7019	00:09:57						
15	FRI					3	10	133	00:00:08						
16	SAT					4	124	7135	00:07:36						
17	SUN					3	9	20	00:00:20						
18	MON					4	111	4592	00:06:31						
19	TUE					5	263	15705	00:16:26						
20	WED					3	9	64	00:00:06						
21	THU					3	10	107	00:00:24						
22	FRI					10	148	4560	00:09:29						
23	SAT					4	16	256	00:04:00						
24	SUN					3	9	24	00:00:20						
25	MON					3	9	21	00:00:20						
26	TUE					4	63	2377	00:03:37						
27	WED					9	700	33397	00:44:44						
28	THU					4	39	1192	00:02:04						
29	FRI					3	9	75	00:00:08						
30	SAT					3	9	16	00:00:07						
31	THU					1	11	270	00:01:33						
TOTAL						136	2606	115205	02:39:23						
AVER						5	87	3840	00:05:18						

(TIMEBASE = 06 MAXHOUR = 24)
 SYSTEM = X8 (OS:XSP) START = 94/04/01 FRI 0026 END = 94/04/30 SAT 1948 - PRGRPSW = 2 - REPORTING DATE = 00/10/06 FRI 1113

Rpt 4.12 印刷装置グループ・サマリー・レポートの例

この印刷装置グループ・サマリー・レポートの内容は次のようになっています。

DD	日付
WEK	曜日 入力データにその日付のデータが含まれていれば当該装置グループの稼働実績が無い日であっても表示されます。
GROUP	グループ名
SELECT	グループ化する際の選択条件
JOBCOUNT	ジョブ数
#PAGES	ページ数
#LINES	ライン数
TIME	印刷時間 (HH:MM:SS 形式)

4.13 印刷装置スケジュール・マップ (SW50, SW53)

印刷装置スケジュール・マップレポートでは、印刷装置単位で日毎の稼働状況を示します。

(C) I I M CORP. 1987-2000 PSW-SW50, SW53				EXPERT SYSTEM / ONE PRINTER SCHEDULE MAP (LO)				***** MONTHLY JOB ACTIVITY REPORTS *****				JOBXSPMO 59 VER=09 LVL=99																			
①				②																											
DD	WEK	#PAGES	BUSY (%)	#JOBS	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	0	1	2	3	4	5	6		
01	FRI	11	0.03	3	*																										
02	SAT	58	0.23	10	*			*																							
03	SUN	9	0.01	3	*																										
04	MON	46	0.18	8	*												*		*	*											
05	TUE	270	1.17	6	*	**											*	*	*												
06	WED	9	0.01	3	*	*																									
07	THU	9	0.01	3	*	*																									
08	FRI	333	1.46	8	*	*											*	*	*												
09	SAT	26	0.05	7	*	*											*	*	*												
10	SUN																												*		
11	MON	94	0.38	4	*	*						*																			
12	TUE	10	0.01	3	*	*																									
13	WED	15	0.03	4	*	*			*																						
14	THU	167	0.69	5	*	*			*								*														
15	FRI	10	0.01	3	*	*																									
16	SAT	124	0.53	4	*	*											*														
17	SUN	9	0.02	3	*	*																									
18	MON	111	0.45	4	*	*						*																			
19	TUE	263	1.14	5	*	*		**																							
20	WED	9	0.01	3	*	*																									
21	THU	10	0.03	3	*	*																									
22	FRI	148	0.66	10	*	*								*					*												
23	SAT	16	0.28	4	*	*																									
24	SUN	9	0.02	3	*	*																									
25	MON	9	0.02	3	*	*																									
26	TUE	63	0.25	4	*	*						*																			
27	WED	700	3.11	9	*	*				****		*	*		*		*														
28	THU	39	0.14	4	*	*									*																
29	FRI	9	0.01	3	**	**																									
30	SAT	9	0.01	3	*	*																									
31	THU	11	0.11	1	*	*																		*							
*TOTAL		2606	0.37	136																											
#LINES		115205																													

(TIMEBASE = 06 MAXHOUR = 24)
 SYSTEM = X8 (OS:XSP) START = 94/04/01 FRI 0026 END = 94/04/30 SAT 1948 - PRGRPSW = 2 - REPORTING DATE = 00/10/06 FRI 1113

Rot 4.13 印刷装置スケジュール・マップ・レポートの例

この印刷装置スケジュール・マップレポートは2つのセクションにより構成されており、その内容は次のようになっています。

① データ部

DD	日付
WEK	曜日
	入力データにその日付のデータが含まれていれば印刷装置が稼働していなくても表示されます。
#PAGES	ページ数
BUSY	印刷装置が使用中であった割合 (%)
#JOBS	ジョブ数
*TOTAL	総ページ数
#LINES	ライン数

② プロット部

“*” 印刷装置が使用中であった時間帯を示す。

4.14 出カクラス・サマリー・レポート (SW50, SW55)

出カクラス・サマリー・レポートでは、印刷装置の出カクラス単位に日毎の使用状況を示します。このレポートでは1ページに最大3個の出カクラスを表示します。

SYSOUT CLASS : A				SYSOUT CLASS : C				SYSOUT CLASS : D								
DD	WEK	JOB	COUNT	#PAGES	#LINES	TIME	JOB	COUNT	#PAGES	#LINES	TIME	JOB	COUNT	#PAGES	#LINES	TIME
01	FRI						3	11	204	00:00:28						
02	SAT						10	58	1094	00:03:17						
03	SUN						3	9	26	00:00:07						
04	MON						8	46	984	00:02:33						
05	TUE						6	270	15952	00:16:50						
06	WED						3	9	41	00:00:07						
07	THU						3	9	40	00:00:07						
08	FRI						8	333	15271	00:20:59						
09	SAT						7	26	363	00:00:45						
10	SUN															
11	MON						4	94	4018	00:05:26						
12	TUE						3	10	111	00:00:08						
13	WED						4	15	138	00:00:29						
14	THU						5	167	7019	00:09:57						
15	FRI						3	10	133	00:00:08						
16	SAT	1	115	7093	00:07:15		3	9	42	00:00:20						
17	SUN						3	9	20	00:00:20						
18	MON						4	111	4592	00:06:31						
19	TUE						5	263	15705	00:16:26						
20	WED						3	9	64	00:00:06						
21	THU						3	10	107	00:00:24						
22	FRI						10	148	4560	00:09:29						
23	SAT						4	16	256	00:04:00						
24	SUN						3	9	24	00:00:20						
25	MON						3	9	21	00:00:20						
26	TUE						4	63	2377	00:03:37						
27	WED						9	700	33397	00:44:44						
28	THU						4	39	1192	00:02:04						
29	FRI						3	9	75	00:00:08						
30	SAT						3	9	16	00:00:07						
31	THU											1	11	270	00:01:33	
TOTAL		1	115	7093	00:07:15		134	2480	107842	02:30:34		1	11	270	00:01:33	
AVER		1	115	7093	00:07:15		5	86	3719	00:05:11		1	11	270	00:01:33	

(TIMEBASE = 06 MAXHOUR = 24)
 SYSTEM = X8 (OS:XSP) START = 94/04/01 FRI 0026 END = 94/04/30 SAT 1948 - PRGRPSW = 2 - REPORTING DATE = 00/10/06 FRI 1113

この出力クラス・サマリー・レポートの内容は次のようになっています。

DD	日付
WEK	曜日

入力データにその日付のデータが含まれていれば当該出力クラスの稼働実績が無い日であっても表示されます。

SYSOUT CLASS	出力クラス
JOB COUNT	ジョブ数
#PAGES	ページ数
#LINES	ライン数
TIME	印刷時間 (HH:MM:SS 形式)

第5章 JOBRDB00 の使用方法

JOBRDB00プロセッサは、オペレーティング・システムが稼働実績としてSMFに出力するデータ群からRDBIIやSymfowareRDBのレコードを抽出してデータベースへのアクセス状況を報告します。この報告書からデータベースをチューニングする際の基礎資料とすることができます。

このプロセッサでは次の稼働状況レコードを使用します。

タイプ98 : RDBII またはSymfoware RDB の稼働状況



このプロセッサは入力データ量、解析対象範囲、出力レポート数などにより大量の資源を使用する場合があります。

5.1 実行パラメータ

このJOBRDB00プロセッサ用のサンプル・ジョブ制御文のFD文“PLATFORM”では、プロセッサの実行パラメータ指定部とプロセッサ本体が連結データセットとして定義されています。実行パラメータでは、プロセッサの評価領域や出力レポート群の選択を行います。この実行パラメータには、セクション・スイッチとコントロール・スイッチがあります。

```

¥JOBRDB00 JOB JOBRDB00, ML=_, LIST=(_, JD)
¥*****
¥*   プロダクト名 : MF-SCOPE FOR XSP   プロセッサ名 : JOBRDB00   *
¥*-----*
¥*   JCLの以下のデータセット名を変更してください。           *
¥*   ( 契約ユーザの方は "¥PRGLIB" の行を削除してください )   *
¥*   ES1 NEO LIBRARY                                           *
¥*       - CPE. LOAD      ( ロードモジュールライブラリ )     *
¥*       - CPE. PARM      ( ソースライブラリ )                 *
¥*   SHELL - リージョンサイズを変更してください。             *
¥*   SYSPRINT- OUTCLASS  ( アウトクラスの指定 )                 *
¥*   INPUT  - INPUT. DATA ( 解析対象のSMFデータ )             *
¥*   SEL1-4 - 解析対象範囲                                     *
¥***** SINCE V05L18 ***
¥SHELL   EX CPESHELL, RSIZE=1024M, OPT=DUMP
¥PRGLIB  FD PRGLIB=DA, FILE=CPE. LOAD
¥SYSPRINT FD SYSPRINT=DA, VOL=WORK, CYL=(1, 1), SOUT=OUTCLASS
¥SYSUT1  FD SYSUT1=DA, VOL=WORK, TRK=(10, 5)
¥        PARA PARM
¥CPEPARM FD CPEPARM=*
          OVER16=SYMBOL
          OSTYPE=XSP
¥INPUT   FD INPUT=DA, FILE=INPUT. DATA
¥PLATFORM FD PLATFORM=*, DATA=39
*
*   セクション・スイッチ / コントロール・スイッチ
*
*   MAKER   = 2           漢字コード ( 0:ENG 1:IBM 2:FJ 3:HT )
*   DATESW  = 0           日付形式   ( 0:YYDD 1:YYMMDD )
*   SEL1    = 0000        解析対象日   ( YYDD/YYMMDD )
*   SEL2    = 0000        解析対象時刻 ( HHMM )
*   SEL3    = 99999       解析対象日   ( YYDD/YYMMDD )
*   SEL4    = 2400        解析対象時刻 ( HHMM )
*
*   SW10    = 1           データベースへのアクセス状況レポート
*   SW11    = 1           ヒット率の低い順とミス回数が多い順
*   SW12    = 0           ヒット率の低い順
*   SW13    = 0           ヒット回数が少ない順
*   SW14    = 0           ミス回数が多い順
*
*   TOPNN   = 49          リストするアクセス数の指定
*   DSOSUMSW = 1          RDBのアクセス単位の指示
*                       0:DSI
*                       1:DSO (省略値)
*   MONTHLY = 0          月次レポートの指示
*   SELDSI  = 1          DSI識別の選択
*                       0:全て
*                       1:表 (省略値)
*                       2:インデックス
*                       3:BLOB
*
*   NOLIST
¥        FD CF=DA, FILE=CPE. PARM, MEMBER=JOBRDB00
¥        JEND

```

5.1.1. セレクション・スイッチ

セレクション・スイッチでは、処理対象とすべき時刻や処理対象レコードなどを指定します。

MAKER

漢字コード

コンピュータ・メーカーにより漢字コードが異なる為、日本語で出力する際には、出力先のプリンターが使用している漢字コードを選択してください。

MAKER=0	英語で出力
MAKER=1	日本語 (IBM コード) で出力
MAKER=2	日本語 (富士通コード) で出力
MAKER=3	日本語 (日立コード) で出力

DATESW

日付制御スイッチ

SEL1やSEL3のセレクション・スイッチで指定するジョブの入力日付の形式を指定します。DATESWがオフ (“0”) の場合はジュリアン暦 (YYDDD)、オン (“1”) の場合はグレゴリアン暦 (YYMMDD) であることを指示します。ジュリアン暦は0年から99年の1日から366日を指定します。この際、日付部のチェックを行っていない為、00000から99999までの指定が可能です。しかし、グレゴリアン暦の場合、月及び日をチェックしている為、矛盾のある指定を行いますとプログラムは異常終了します。この点に留意して使用してください。

SEL1～SEL4

入力データ・レンジ

入力されたSMFデータ群の中から対象とする範囲を指定します。

SEL1	開始日	(形式はDATESW の指示)
SEL2	開始時刻	(形式はHHMM)
SEL3	終了日	(形式はDATESW の指示)
SEL4	終了時刻	(形式はHHMM)

入力されたパフォーマンス・データ群の中から指定された時間帯のデータのみを抽出する為、SEL1とSEL2で指定された開始時刻以前のデータはすべて読みとばします。開始時刻以降でかつSEL3とSEL4で指定された終了時刻以前のパフォーマンス・データが解析対象となります。ただし、最初に解析を開始した時刻以降、24時間分を処理しても終了時刻とならない場合、終了時刻の指定に拘わらず、プロセッサはその解析作業を終了します。

【例】最初に読んだパフォーマンス・データの記録日と記録時刻より24 時間分を対象とする。

```
SEL1=00000
SEL2=0000
SEL3=99999
SEL4=2400
```

2000年以降の指定について

SEL1で指定する日付は1990年代であっても、2000年代であっても、下位2桁のみをYY部で指定します。この為YY部が00～49の場合には2000～2049年、YY部が50～99の場合には1950～1999年と指定して解析を行います。

5.1.2. コントロールスイッチ

コントロールスイッチでは、解析結果として出力する各種のレポートの選択ができます。

SW10~14

データベースのアクセス状況レポート

データベースへのアクセス状況として条件付きGETヒットやGETミスの回数を示すレポートが作成・出力されます。この際、ソートキーをSW11からSW14で指示できます。

- SW11 ヒット率の低い順とミス回数が多い順
- SW12 ヒット率の低い順
- SW13 ヒット回数が少ない順
- SW14 ミス回数が多い順

これらのレポートはSW10が“1”に設定されており、上記のSW11からSW14のいずれかが“1”に設定されている場合に出力されます。

RDB表名一覧レポート・RDB名前一覧詳細レポート

スキーマ名、表名、DSO名、DSI名などの一覧を出力します。この一覧はレポートの識別に使用できます。

TOPNN

リストするアクセス数の指定

データベースへのアクセス状況レポート(SW10~SW14)で報告する量を指定します。このTOPNNで指定された数で上位のものだけが報告されます。省略値「0」は全てが報告されます。

DSOSUMSW

RDBのアクセス単位の指定

リレーショナルデータベースへのアクセス状況を作成・出力する際の単位を指定します。

- DSOSUMSW=0 DSI単位
- DSOSUMSW=1 DSO単位(省略値)



月次レポート作成の指示(MONTHLY=1)を指定した場合、このスイッチは無効です。
RDBのアクセス単位は省略値であるDSO単位が有効となります。

MONTHLY

月次レポート作成の指示

1ヵ月分のデータを処理して月次レポートを作成する際に指定します。

同一ジョブステップで同一DBをアクセスした場合には「条件付きGETミス回数」が最も多いジョブステップのみが抽出されます。

同一ジョブステップで同一DBをアクセスした場合とは下記の項目が一致する場合です。

- ・ジョブ名
- ・ステップ名
- ・モジュール名
- ・タスクID
- ・ディレクトリID
- ・メタデータベース名
- ・表
- ・DSO
- ・DSI識別

この月次レポートで作成されるレポートは日次と同様にSW10からSW14スイッチで指示します。

また、DSOSUMSWスイッチの指定は無視されDSOSUMSW=1として処理されます。

SELDSI

DSI識別の選択

レポート対象のDSI識別を選択します。省略値は「SELDSI=1」になります。

- 0: 全て
- 1: 表
- 2: インデックス
- 3: BLOB

5.1.3. その他のコントロール・スイッチ

前述のセレクション・スイッチおよびコントロール・スイッチ以外にサンプル・ジョブ制御文では次のスイッチを使用することができます。このスイッチは、プロダクト・テープで提供されるサンプル・ジョブ制御文には定義されておりません。

ERRORCDE

リターン・コード

解析対象のパフォーマンス・データがない場合、もしくはプロセッサが出力すべきデータがない場合、以下のメッセージを出力します。このときのリターン・コードを、ERRORCDEに任意の値を指定することで変更できます。

指定できる値は0～4095の範囲の整数で、省略値は8です。

- 解析対象のパフォーマンス・データがない場合のメッセージ

NO PERFORMANCE DATA IS FOUND.

- プロセッサが出力すべきデータがない場合のメッセージ

THERE WAS NO OUTPUT DATA.

5.2 データベース・アクセス状況レポート (SW10、SW11~SW14)

データベース・アクセス状況レポートは、条件付きGETヒット回数やミス回数を報告します。この際、ソート項目や報告する数をSW11~SW14とTOPNNスイッチで指示できます。

- SW11 ヒット率の低い順とミス回数が多い順
- SW12 ヒット率の低い順
- SW13 ヒット回数が少ない順
- SW14 ミス回数が多い順

レポートを作成するにはレポート出力指示(SW10)に加えてソート項目の指定をSW11~14で行います。異なる項目でソートしたレポートを同時に作成することもできます(前章のコントロール・スイッチを参照してください)。

月次レポートでは、同一ジョブステップで同一DBをアクセスした場合、「条件付きGETミス回数」が最も多いジョブステップのみが抽出されます。

(C) I I M CORP. 1987-2010		EXPERT SYSTEM / ONE		***** SYMFOWARE/RDB ANALYSIS REPORTS *****										JOBRDB00 4							
PSW=SW10, SW11, TOPNN		----- DSI ACCESS ACTIVITY REPORT - TOP = 49 - (HIT% AND MISS) -----												VER=09 LVL=99							
JOBNAME	STEPNAME	MODULE	TASK DIR	ID	ID	MD	NAME	SCHID	TBLID	DSOID	DSIID	DSITP	YY/MM/DD	HH:MM:SS	YY/MM/DD	HH:MM:SS	GET	GET	HIT	MISS	HIT%
JOBN0560	STEP0560	MDLN0560	2 10	RDBI1005	173	185	356	0	INDEX	09/12/24	06:50:07	09/12/24	19:01:47	8793K	32170K	21.5					
JOBN0560	STEP0560	MDLN0560	2 10	RDBI1005	710	722	1136	0	INDEX	09/12/24	06:50:03	09/12/24	19:01:46	6931K	22930K	23.2					
JOBN0560	STEP0560	MDLN0560	2 10	RDBI1005	173	185	357	0	INDEX	09/12/24	06:50:07	09/12/24	19:01:47	642	21432K	0.0					
JOBN0599	STEP0599	MDLN0599	2 00	RDBI1001	812	824	1288	0	INDEX	09/12/24	06:49:51	09/12/24	20:03:52	1602	14858K	0.0					
JOBN0560	STEP0560	MDLN0560	2 10	RDBI1005	720	732	1149	0	INDEX	09/12/24	06:50:06	09/12/24	19:01:47	86000	12695K	0.7					
JOBN0587	STEP0587	MDLN0587	2 07	RDBI1006	1050	1111	176	0	TABLE	09/12/24	06:50:01	09/12/24	20:04:02	356	6810K	0.0					
JOBN0876	STEP0876	MDLN0876	5 04	RDBI1007	527	539	190	0	TABLE	09/12/24	12:57:25	09/12/24	22:15:34	9115	5536K	0.2					
JOBN0323	STEP0323	MDLN0323	1 10	RDBI1005	173	185	356	0	INDEX	09/12/24	13:54:20	09/12/24	13:57:35	443	4909K	0.0					
JOBN0323	STEP0323	MDLN0323	1 10	RDBI1005	173	185	356	0	INDEX	09/12/24	13:57:39	09/12/24	14:01:15	443	4909K	0.0					
JOBN0605	STEP0605	MDLN0605	2 05	RDBI1009	163	175	345	0	INDEX	09/12/24	06:49:46	09/12/24	20:03:55	1	4614K	0.0					
JOBN0419	STEP0419	MDLN0419	1 10	RDBI1005	173	185	356	0	INDEX	09/12/24	15:35:47	09/12/24	15:40:12	591	4473K	0.0					
JOBN0831	STEP0831	MDLN0831	3 03	RDBI1002	179	191	19	0	TABLE	09/12/24	08:07:10	09/12/24	22:15:34	5060	3714K	0.1					
JOBN0558	STEP0558	MDLN0558	1 05	RDBI1012	447	459	766	0	INDEX	09/12/24	18:29:04	09/12/24	18:35:12	65372	3588K	1.8					
JOBN0559	STEP0559	MDLN0559	1 01	RDBI1004	303	315	77	0	TABLE	09/12/24	18:56:54	09/12/24	18:57:53	20782	2472K	0.8					
JOBN0559	STEP0559	MDLN0559	1 01	RDBI1004	303	315	77	0	TABLE	09/12/24	18:52:22	09/12/24	18:53:30	297347	1592K	11.9					
JOBN0100	STEP0100	MDLN0100	1 10	RDBI1005	173	185	356	0	INDEX	09/12/24	10:28:18	09/12/24	10:31:12	465	2193K	0.0					
JOBN0560	STEP0560	MDLN0560	2 10	RDBI1005	677	689	1093	0	INDEX	09/12/24	06:50:11	09/12/24	19:01:44	2024	2122K	0.1					
JOBN0560	STEP0560	MDLN0560	2 10	RDBI1005	679	691	1095	0	INDEX	09/12/24	06:50:11	09/12/24	19:01:45	29946	2066K	1.4					
JOBN0154	STEP0154	MDLN0154	1 10	RDBI1005	173	185	356	0	INDEX	09/12/24	10:51:01	09/12/24	10:53:06	1053	1729K	0.1					
JOBN0154	STEP0154	MDLN0154	1 10	RDBI1005	173	185	356	0	INDEX	09/12/24	10:24:58	09/12/24	10:27:31	1050	1727K	0.1					
JOBN0575	STEP0575	MDLN0575	2 05	RDBI1012	445	457	641	0	TABLE	09/12/24	06:49:49	09/12/24	19:59:51	266	1721K	0.0					
JOBN0273	STEP0273	MDLN0273	1 10	RDBI1005	317	329	586	0	INDEX	09/12/24	12:42:39	09/12/24	12:43:05	3017	1592K	0.2					
JOBN0273	STEP0273	MDLN0273	1 10	RDBI1005	317	329	586	0	INDEX	09/12/24	18:27:10	09/12/24	18:27:29	3017	1592K	0.2					
JOBN0575	STEP0575	MDLN0575	2 05	RDBI1012	451	463	770	0	INDEX	09/12/24	06:49:51	09/12/24	19:59:51	8828	1319K	0.7					
JOBN0826	STEP0826	MDLN0826	2 03	RDBI1019	1367	1685	2855	0	TABLE	09/12/24	07:39:01	09/12/24	22:15:31	153675	1309K	10.5					
JOBN0598	STEP0598	MDLN0598	2 00	RDBI1001	812	824	1288	0	INDEX	09/12/24	06:49:25	09/12/24	20:03:51	0	1265K	0.0					
JOBN0525	STEP0525	MDLN0525	1 00	RDBI1001	368	380	662	0	INDEX	09/12/24	17:37:02	09/12/24	17:37:44	7741	1253K	0.6					
JOBN0672	STEP0672	MDLN0672	1 07	RDBI1006	140	152	307	0	INDEX	09/12/24	20:19:48	09/12/24	20:20:40	163	1070K	0.0					
JOBN0683	STEP0683	MDLN0683	1 07	RDBI1006	140	152	307	0	INDEX	09/12/24	20:22:26	09/12/24	20:23:09	163	1070K	0.0					
JOBN0683	STEP0683	MDLN0683	1 07	RDBI1006	140	152	307	0	INDEX	09/12/24	20:23:11	09/12/24	20:24:00	163	1070K	0.0					
JOBN0683	STEP0683	MDLN0683	1 07	RDBI1006	140	152	307	0	INDEX	09/12/24	20:24:01	09/12/24	20:24:56	163	1070K	0.0					
JOBN0683	STEP0683	MDLN0683	1 07	RDBI1006	140	152	307	0	INDEX	09/12/24	20:24:58	09/12/24	20:25:52	163	1070K	0.0					
JOBN0751	STEP0751	MDLN0751	1 07	RDBI1006	140	152	307	0	INDEX	09/12/24	20:25:54	09/12/24	20:26:42	163	1070K	0.0					
JOBN0751	STEP0751	MDLN0751	1 07	RDBI1006	140	152	307	0	INDEX	09/12/24	20:26:44	09/12/24	20:27:31	163	1070K	0.0					
JOBN0531	STEP0531	MDLN0531	2 01	RDBI1004	355	367	637	0	INDEX	09/12/24	10:10:01	09/12/24	17:41:17	748	941132	0.1					
JOBN0589	STEP0589	MDLN0589	2 00	RDBI1001	931	967	1527	0	INDEX	09/12/24	08:32:29	09/12/24	20:03:57	329	937274	0.0					
JOBN0599	STEP0599	MDLN0599	2 00	RDBI1001	969	1007	1574	0	INDEX	09/12/24	06:49:59	09/12/24	20:03:58	13946	928991	1.5					
JOBN0466	STEP0466	MDLN0466	2 03	RDBI1002	17	23	19	0	TABLE	09/12/24	08:12:12	09/12/24	16:59:31	1	845695	0.0					
JOBN0100	STEP0100	MDLN0100	1 10	RDBI1005	173	185	356	0	INDEX	09/12/24	10:22:55	09/12/24	10:24:24	293	799821	0.0					
JOBN0658	STEP0658	MDLN0658	1 00	RDBI1001	554	566	148	0	TABLE	09/12/24	20:07:08	09/12/24	20:07:43	0	725577	0.0					
JOBN0050	STEP0050	MDLN0050	1 00	RDBI1001	112	124	263	0	INDEX	09/12/24	10:27:12	09/12/24	10:27:18	57669	725360	7.4					
JOBN0165	STEP0165	MDLN0165	1 00	RDBI1001	112	124	263	0	INDEX	09/12/24	10:28:30	09/12/24	10:28:34	57669	725360	7.4					
JOBN0428	STEP0428	MDLN0428	1 10	RDBI1005	173	185	356	0	INDEX	09/12/24	15:58:41	09/12/24	15:59:05	228	634182	0.0					
JOBN0431	STEP0431	MDLN0431	1 10	RDBI1005	173	185	356	0	INDEX	09/12/24	16:02:21	09/12/24	16:02:48	228	634182	0.0					
JOBN0575	STEP0575	MDLN0575	2 05	RDBI1012	447	459	766	0	INDEX	09/12/24	06:49:58	09/12/24	19:59:51	9726	596335	1.6					
JOBN0107	STEP0107	MDLN0107	1 07	RDBI1006	140	152	176	0	TABLE	09/12/24	10:17:38	09/12/24	10:25:12	214529	594374	26.5					
JOBN0560	STEP0560	MDLN0560	2 10	RDBI1005	174	186	360	0	INDEX	09/12/24	06:50:02	09/12/24	19:01:46	90473	592928	13.2					
JOBN0473	STEP0473	MDLN0473	3 03	RDBI1002	461	473	19	0	TABLE	09/12/24	09:46:25	09/12/24	17:00:28	365	581445	0.1					
JOBN0472	STEP0472	MDLN0472	4 03	RDBI1002	461	473	19	0	TABLE	09/12/24	08:28:58	09/12/24	17:00:19	331	527283	0.1					

SYSTEM = IIMO (XSP) START = 09/12/24 THU TIME = 0650 END = 09/12/25 FRI TIME = 0649 REPORTING = 10/03/25 THU 1400

このデータベース・アクセス状況レポートの出力項目は次のようになっています。

JOBNAME	ジョブ名
STEPNAME	ステップ名
MODULE	モジュール名
TASK ID	タスク ID
DIRID	ディレクトリ ID
MD_NAME	メタデータベース名
SCHID	スキーマ識別番号
TBLID	表識別番号
DSOID	DSO 識別番号
DSIID	DSI 識別番号
DSITP	DSI 識別
	BLOB BLOB
	INDEX インデックス
	TABLE 表

OPEN DATE-TIME 表のオープン日時

CLOSE DATE-TIME 表のクローズ日時

GETHIT 条件付き GET ヒット回数

GETMISS 条件付き GET ミス回数

HIT% ヒット率

$$\text{ヒット率 (\%)} = \frac{\text{条件付き GET ヒット回数}}{\text{条件付き GET ヒット回数} + \text{条件付き GET ミス回数}} \times 100$$

5.3 RDB 表名一覧レポート

リレーショナルデータベース関連のレポートには表名の一部にプロセッサが生成した名前を表示しています。この名前一覧ではそれらレポート上の表記と実際のテーブル名との対応を示します。

(C) I I M CORP. 1987-2010		EXPERT SYSTEM / ONE	**** SYMFOWARE/RDB ANALYSIS REPORTS ****	JOBRDB00 7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
ES/1 NEO MF SERIES		SYMFOWARE/RDB TABLE NAME REPORT		VER=09 LVL=99																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">POOL #ENTRIES</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>TABLE COUNT :</td> <td>1727</td> <td>- TARGET =</td> <td>48</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>SCHEMA COUNT :</td> <td>1401</td> <td>- TARGET =</td> <td>48</td> <td></td> </tr> <tr> <td>DSO COUNT :</td> <td>2942</td> <td>- TARGET =</td> <td>39</td> <td></td> </tr> <tr> <td>DSI COUNT :</td> <td>0</td> <td>- TARGET =</td> <td>.....</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					POOL #ENTRIES					TABLE COUNT :	1727	- TARGET =	48	①	SCHEMA COUNT :	1401	- TARGET =	48		DSO COUNT :	2942	- TARGET =	39		DSI COUNT :	0	- TARGET =																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
POOL #ENTRIES																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
TABLE COUNT :	1727	- TARGET =	48	①																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
SCHEMA COUNT :	1401	- TARGET =	48																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
DSO COUNT :	2942	- TARGET =	39																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
DSI COUNT :	0	- TARGET =																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">TABLE COUNT = 48</th> </tr> <tr> <th>TBLID</th> <th>MD NAME</th> <th>SCHEMA NAME</th> <th>#DSI</th> <th>DSOTYPE</th> <th>DBTYPE</th> <th>TABLE NAME</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>23</td><td>RDBI1002</td><td>SCHEMA_0017</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0023</td></tr> <tr><td>58</td><td>RDBI1002</td><td>SCHEMA_0046</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0058</td></tr> <tr><td>69</td><td>RDBI1002</td><td>SCHEMA_0057</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0069</td></tr> <tr><td>90</td><td>RDBI1002</td><td>SCHEMA_0078</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0090</td></tr> <tr><td>124</td><td>RDBI1001</td><td>SCHEMA_0112</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0124</td></tr> <tr><td>126</td><td>RDBI1006</td><td>SCHEMA_0114</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0126</td></tr> <tr><td>149</td><td>RDBI1006</td><td>SCHEMA_0137</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0149</td></tr> <tr><td>151</td><td>RDBI1006</td><td>SCHEMA_0139</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0151</td></tr> <tr><td>152</td><td>RDBI1006</td><td>SCHEMA_0140</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0152</td></tr> <tr><td>175</td><td>RDBI1009</td><td>SCHEMA_0163</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0175</td></tr> <tr><td>184</td><td>RDBI1003</td><td>SCHEMA_0172</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0184</td></tr> <tr><td>185</td><td>RDBI1005</td><td>SCHEMA_0173</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0185</td></tr> <tr><td>186</td><td>RDBI1005</td><td>SCHEMA_0174</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0186</td></tr> <tr><td>189</td><td>RDBI1005</td><td>SCHEMA_0177</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0189</td></tr> <tr><td>191</td><td>RDBI1002</td><td>SCHEMA_0179</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0191</td></tr> <tr><td>200</td><td>RDBI1002</td><td>SCHEMA_0188</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0200</td></tr> <tr><td>202</td><td>RDBI1002</td><td>SCHEMA_0190</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0202</td></tr> <tr><td>203</td><td>RDBI1002</td><td>SCHEMA_0191</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0203</td></tr> <tr><td>204</td><td>RDBI1002</td><td>SCHEMA_0192</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0204</td></tr> <tr><td>262</td><td>RDBI1011</td><td>SCHEMA_0250</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0262</td></tr> <tr><td>315</td><td>RDBI1004</td><td>SCHEMA_0303</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0315</td></tr> <tr><td>329</td><td>RDBI1005</td><td>SCHEMA_0317</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0329</td></tr> <tr><td>352</td><td>RDBI1007</td><td>SCHEMA_0340</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0352</td></tr> <tr><td>353</td><td>RDBI1007</td><td>SCHEMA_0341</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0353</td></tr> <tr><td>367</td><td>RDBI1004</td><td>SCHEMA_0355</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0367</td></tr> <tr><td>380</td><td>RDBI1001</td><td>SCHEMA_0368</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0380</td></tr> <tr><td>457</td><td>RDBI1012</td><td>SCHEMA_0445</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0457</td></tr> <tr><td>459</td><td>RDBI1012</td><td>SCHEMA_0447</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0459</td></tr> <tr><td>463</td><td>RDBI1012</td><td>SCHEMA_0451</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0463</td></tr> <tr><td>473</td><td>RDBI1002</td><td>SCHEMA_0461</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0473</td></tr> <tr><td>537</td><td>RDBI1002</td><td>SCHEMA_0525</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0537</td></tr> <tr><td>539</td><td>RDBI1007</td><td>SCHEMA_0527</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0539</td></tr> <tr><td>566</td><td>RDBI1001</td><td>SCHEMA_0554</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0566</td></tr> <tr><td>631</td><td>RDBI1004</td><td>SCHEMA_0619</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0631</td></tr> <tr><td>666</td><td>RDBI1012</td><td>SCHEMA_0654</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0666</td></tr> <tr><td>676</td><td>RDBI1005</td><td>SCHEMA_0664</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0676</td></tr> <tr><td>689</td><td>RDBI1005</td><td>SCHEMA_0677</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0689</td></tr> <tr><td>691</td><td>RDBI1005</td><td>SCHEMA_0679</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0691</td></tr> <tr><td>710</td><td>RDBI1005</td><td>SCHEMA_0698</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0710</td></tr> <tr><td>722</td><td>RDBI1005</td><td>SCHEMA_0710</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0722</td></tr> <tr><td>732</td><td>RDBI1005</td><td>SCHEMA_0720</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0732</td></tr> <tr><td>735</td><td>RDBI1005</td><td>SCHEMA_0723</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0735</td></tr> <tr><td>824</td><td>RDBI1001</td><td>SCHEMA_0812</td><td>1</td><td>NONDSO</td><td>PUBLIC</td><td>TABLE_NAME_0824</td></tr> </tbody> </table>					TABLE COUNT = 48						TBLID	MD NAME	SCHEMA NAME	#DSI	DSOTYPE	DBTYPE	TABLE NAME	23	RDBI1002	SCHEMA_0017	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0023	58	RDBI1002	SCHEMA_0046	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0058	69	RDBI1002	SCHEMA_0057	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0069	90	RDBI1002	SCHEMA_0078	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0090	124	RDBI1001	SCHEMA_0112	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0124	126	RDBI1006	SCHEMA_0114	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0126	149	RDBI1006	SCHEMA_0137	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0149	151	RDBI1006	SCHEMA_0139	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0151	152	RDBI1006	SCHEMA_0140	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0152	175	RDBI1009	SCHEMA_0163	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0175	184	RDBI1003	SCHEMA_0172	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0184	185	RDBI1005	SCHEMA_0173	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0185	186	RDBI1005	SCHEMA_0174	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0186	189	RDBI1005	SCHEMA_0177	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0189	191	RDBI1002	SCHEMA_0179	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0191	200	RDBI1002	SCHEMA_0188	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0200	202	RDBI1002	SCHEMA_0190	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0202	203	RDBI1002	SCHEMA_0191	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0203	204	RDBI1002	SCHEMA_0192	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0204	262	RDBI1011	SCHEMA_0250	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0262	315	RDBI1004	SCHEMA_0303	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0315	329	RDBI1005	SCHEMA_0317	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0329	352	RDBI1007	SCHEMA_0340	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0352	353	RDBI1007	SCHEMA_0341	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0353	367	RDBI1004	SCHEMA_0355	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0367	380	RDBI1001	SCHEMA_0368	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0380	457	RDBI1012	SCHEMA_0445	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0457	459	RDBI1012	SCHEMA_0447	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0459	463	RDBI1012	SCHEMA_0451	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0463	473	RDBI1002	SCHEMA_0461	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0473	537	RDBI1002	SCHEMA_0525	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0537	539	RDBI1007	SCHEMA_0527	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0539	566	RDBI1001	SCHEMA_0554	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0566	631	RDBI1004	SCHEMA_0619	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0631	666	RDBI1012	SCHEMA_0654	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0666	676	RDBI1005	SCHEMA_0664	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0676	689	RDBI1005	SCHEMA_0677	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0689	691	RDBI1005	SCHEMA_0679	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0691	710	RDBI1005	SCHEMA_0698	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0710	722	RDBI1005	SCHEMA_0710	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0722	732	RDBI1005	SCHEMA_0720	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0732	735	RDBI1005	SCHEMA_0723	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0735	824	RDBI1001	SCHEMA_0812	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0824
TABLE COUNT = 48																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
TBLID	MD NAME	SCHEMA NAME	#DSI	DSOTYPE	DBTYPE	TABLE NAME																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
23	RDBI1002	SCHEMA_0017	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0023																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
58	RDBI1002	SCHEMA_0046	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0058																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
69	RDBI1002	SCHEMA_0057	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0069																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
90	RDBI1002	SCHEMA_0078	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0090																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
124	RDBI1001	SCHEMA_0112	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0124																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
126	RDBI1006	SCHEMA_0114	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0126																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
149	RDBI1006	SCHEMA_0137	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0149																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
151	RDBI1006	SCHEMA_0139	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0151																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
152	RDBI1006	SCHEMA_0140	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0152																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
175	RDBI1009	SCHEMA_0163	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0175																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
184	RDBI1003	SCHEMA_0172	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0184																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
185	RDBI1005	SCHEMA_0173	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0185																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
186	RDBI1005	SCHEMA_0174	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0186																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
189	RDBI1005	SCHEMA_0177	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0189																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
191	RDBI1002	SCHEMA_0179	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0191																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
200	RDBI1002	SCHEMA_0188	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
202	RDBI1002	SCHEMA_0190	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0202																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
203	RDBI1002	SCHEMA_0191	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0203																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
204	RDBI1002	SCHEMA_0192	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0204																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
262	RDBI1011	SCHEMA_0250	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0262																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
315	RDBI1004	SCHEMA_0303	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0315																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
329	RDBI1005	SCHEMA_0317	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0329																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
352	RDBI1007	SCHEMA_0340	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0352																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
353	RDBI1007	SCHEMA_0341	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0353																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
367	RDBI1004	SCHEMA_0355	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0367																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
380	RDBI1001	SCHEMA_0368	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0380																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
457	RDBI1012	SCHEMA_0445	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0457																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
459	RDBI1012	SCHEMA_0447	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0459																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
463	RDBI1012	SCHEMA_0451	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0463																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
473	RDBI1002	SCHEMA_0461	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0473																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
537	RDBI1002	SCHEMA_0525	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0537																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
539	RDBI1007	SCHEMA_0527	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0539																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
566	RDBI1001	SCHEMA_0554	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0566																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
631	RDBI1004	SCHEMA_0619	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0631																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
666	RDBI1012	SCHEMA_0654	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0666																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
676	RDBI1005	SCHEMA_0664	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0676																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
689	RDBI1005	SCHEMA_0677	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0689																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
691	RDBI1005	SCHEMA_0679	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0691																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
710	RDBI1005	SCHEMA_0698	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0710																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
722	RDBI1005	SCHEMA_0710	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0722																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
732	RDBI1005	SCHEMA_0720	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0732																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
735	RDBI1005	SCHEMA_0723	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0735																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
824	RDBI1001	SCHEMA_0812	1	NONDSO	PUBLIC	TABLE_NAME_0824																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
SYSTEM = IIMO(XSP)		START = 09/12/24 THU TIME = 0650 END = 09/12/25 FRI TIME = 0649			REPORTING = 10/03/25 THU 1400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

このRDB名前一覧レポートは2つのセクションから構成されており、その内容は次のようになっています。

① 定義情報

POOL #ENTRIES	
TABLE COUNT	表の数と対象の数
SCHEMA COUNT	スキーマの総数と対象の数
DSO COUNT	DSO の総数と対象の数
DSI COUNT	DSI の総数と対象の数
	DSOSUMSW=1 の際には、常にゼロ

② テーブル情報

TABLE COUNT	表の数
TBL ID	表の識別番号
MD NAME	メタデータベース名
SCHEMA NAME	スキーマ名
#DSI	表を構成する DSI の数
DSOTYPE	格納構造形態
	NONDSO 非 DSO タイプ
	DSO DSO タイプ
DBTYPE	データベース種別
	MD メタデータベース
	PUBLIC パブリックデータベース
	STRACT STRACT 専用データベース
TABLE NAME	表名



表名が漢字コードの際には、MAKERスイッチが1あるいは2の場合にのみ漢字で出力します。

5.4 RDB 名前一覧詳細レポート

リレーショナルデータベース関連のレポートは、DSO名、DSI名、データベース名の代わりにプロセッサが生成した識別番号を表示しています。この名前一覧の詳細では、前ページのリストにある「表」以外の資源名について、レポート上の識別番号と実際の資源名との対応を示します。

(C) I I M CORP. 1987-2010 ES/1 NEO MF SERIES		EXPERT SYSTEM / ONE — SYMFWARE/RDB NAME TABLE REPORT —	***** SYMFWARE/RDB ANALYSIS REPORTS *****	JOBRDB00 10 VER=09 LVL=99
NAMEID MD NAME NAME	NAMEID MD NAME NAME	NAMEID MD NAME NAME		
SCHEMA COUNT = 48 ^①	DSO COUNT = 39 ^②			
17 RDBI1002 SCHEMA_0017	19 RDBI1002 DSONAME_0019			
46 RDBI1002 SCHEMA_0046	77 RDBI1004 DSONAME_0077			
57 RDBI1002 SCHEMA_0057	95 RDBI1005 DSONAME_0095			
78 RDBI1002 SCHEMA_0078	148 RDBI1001 DSONAME_0148			
112 RDBI1001 SCHEMA_0112	176 RDBI1006 DSONAME_0176			
114 RDBI1006 SCHEMA_0114	188 RDBI1002 DSONAME_0188			
137 RDBI1006 SCHEMA_0137	190 RDBI1007 DSONAME_0190			
139 RDBI1006 SCHEMA_0139	263 RDBI1001 DSONAME_0263			
140 RDBI1006 SCHEMA_0140	265 RDBI1006 DSONAME_0265			
163 RDBI1009 SCHEMA_0163	307 RDBI1006 DSONAME_0307			
172 RDBI1003 SCHEMA_0172	345 RDBI1009 DSONAME_0345			
173 RDBI1005 SCHEMA_0173	354 RDBI1003 DSONAME_0354			
174 RDBI1005 SCHEMA_0174	356 RDBI1005 DSONAME_0356			
177 RDBI1005 SCHEMA_0177	357 RDBI1005 DSONAME_0357			
179 RDBI1002 SCHEMA_0179	360 RDBI1005 DSONAME_0360			
188 RDBI1002 SCHEMA_0188	365 RDBI1005 DSONAME_0365			
190 RDBI1002 SCHEMA_0190	393 RDBI1002 DSONAME_0393			
191 RDBI1002 SCHEMA_0191	399 RDBI1002 DSONAME_0399			
192 RDBI1002 SCHEMA_0192	402 RDBI1002 DSONAME_0402			
250 RDBI1011 SCHEMA_0250	406 RDBI1002 DSONAME_0406			
303 RDBI1004 SCHEMA_0303	481 RDBI1011 DSONAME_0481			
317 RDBI1005 SCHEMA_0317	586 RDBI1005 DSONAME_0586			
340 RDBI1007 SCHEMA_0340	637 RDBI1004 DSONAME_0637			
341 RDBI1007 SCHEMA_0341	641 RDBI1012 DSONAME_0641			
355 RDBI1004 SCHEMA_0355	662 RDBI1001 DSONAME_0662			
368 RDBI1001 SCHEMA_0368	766 RDBI1012 DSONAME_0766			
445 RDBI1012 SCHEMA_0445	770 RDBI1012 DSONAME_0770			
447 RDBI1012 SCHEMA_0447	887 RDBI1002 DSONAME_0887			
451 RDBI1012 SCHEMA_0451	1009 RDBI1004 DSONAME_1009			
461 RDBI1002 SCHEMA_0461	1073 RDBI1005 DSONAME_1073			
525 RDBI1002 SCHEMA_0525	1093 RDBI100a5 DSONAME_1093			
527 RDBI1007 SCHEMA_0527	1095 RDBI1005 DSONAME_1095			
554 RDBI1001 SCHEMA_0554	1136 RDBI1005 DSONAME_1136			
619 RDBI1004 SCHEMA_0619	1149 RDBI1005 DSONAME_1149			
654 RDBI1012 SCHEMA_0654	1288 RDBI1001 DSONAME_1288			
664 RDBI1005 SCHEMA_0664	1527 RDBI1001 DSONAME_1527			
677 RDBI1005 SCHEMA_0677	1574 RDBI1001 DSONAME_1574			
679 RDBI1005 SCHEMA_0679	1587 RDBI1006 DSONAME_1587			
698 RDBI1005 SCHEMA_0698	2855 RDBI1019 DSONAME_2855			
710 RDBI1005 SCHEMA_0710				
720 RDBI1005 SCHEMA_0720				
723 RDBI1005 SCHEMA_0723				
807 RDBI1006 SCHEMA_0807				
812 RDBI1001 SCHEMA_0812				
931 RDBI1001 SCHEMA_0931				
969 RDBI1001 SCHEMA_0969				
1050 RDBI1006 SCHEMA_1050				
1367 RDBI1019 SCHEMA_1367				

SYSTEM = IIMO(XSP) START = 09/12/24 THU TIME = 0650 END = 09/12/25 FRI TIME = 0649 REPORTING = 10/03/25 THU 1400

Rpt 5.4 RDB 名前一覧詳細レポートの例

このRDB名前一覧詳細レポートは3つのセクションから構成され、その内容は次のようになっています。

① スキーマ名一覧

SCHEMA COUNT	スキーマ数
NAMEID	識別番号
MD NAME	メタデータベース名
NAME	本来の名前

② DSO名一覧

DSO COUNT	DSOの数
NAMEID	識別番号
MD NAME	メタデータベース名
NAME	本来の名前

非 DSO タイプの際には「_NONDSO_」を表示

③ DSI名一覧(この一覧はDSOSUMSW=1の際には出力されません)

DSI COUNT	DSIの数
NAME ID	識別番号
MD NAME	メタデータベース名
NAME	本来の名前

比較制御文字について

ES/1 NEOでは、対象の絞り込み、またはグルーピングを行う場合などに以下の比較制御文字を使用することができます。

比較制御文字		IBM	富士通		日立	NEC
			MSP	XSP		
?	該当桁の比較を行わない	○	○	○	○	○
*	該当桁以降の比較を行わない	○	○	○	○	○
+	該当桁が数字（0～9）であるか比較を行う	○	○	○	○	—
/	該当桁が文字（A～Z）であるか比較を行う	○	○	○	○	—

【例1】先頭3桁が「ABC」で始まるものを対象とする
SELECT='ABC*'

【例2】先頭から4桁目が「D」のものを対象とする
SELECT='???D*'

【例3】先頭3桁が「ABC」で始まり、5桁目が「数字」のものを対象とする
SELECT='ABC?+*'

【例4】先頭3桁が「ABC」で始まり、5桁目が「文字」のものを対象とする
SELECT='ABC?/*'

ES/1 NEO MF シリーズ プロセッサ共通仕様

ここでは、全プロセッサ共通の仕様について記述します。

◆規定桁数を超える値の表示

プロセッサが出力するレポート中、表示する値が規定の桁数を超える場合には自動的に表示を変更します。

○時間表示

HH:MM:SS	→	HHHHH:MM
HH:MM:SS.TH	→	HHHHH:MM:SS

【例】 111時間22分33秒44の場合

HH:MM:SS形式	→	00111:22
HH:MM:SS.TH形式	→	00111:22:34

○数値表示

- ・ K (キロ=1000倍)
- ・ M (メガ=1000000倍)
- ・ G (ギガ=1000000000倍)

【例】 表示桁数4桁の場合

123456	→	123K
12345678	→	12M